展開科目 社会科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31426	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	新田 一郎	法学部	月 4	2 年 文科 理科

講義題目	近世相撲史料を読む
授業の目標概要	「歴史と伝統」はいかにして語られるのか。我々は歴史を直接に知覚することはできず、多くの人の眼と手を介して伝えられた限られた材料を通して覗き見る。歴史の伝承にはさまざまな意図や無意識のバイアスが介在し、それが複雑に積み上がって我々を絡めとろうとする。そのような「歴史」から自由であるためには、歴史学のからくりを知る必要がある。歴史に囚われないためにこそ歴史を学ぶ、そのための聊かお気楽な練習問題として、本ゼミナールでは近世後期の大相撲興行に関する史料を題材として取り上げ、史料を判読し内容を理解し、関連情報を精査して歴史的文脈の中に位置づけ、現代との間の距離を測定する、という歴史学の基礎的なスキルを例示的に学ぶ。その際、史料の成立と伝存の経緯に十分な注意を払うこと、各種データベースの利用方法に習熟することを重視する。
成績評価方法	基本的に授業中のパフォーマンスによるが、場合によっては追加で期末レポートの提出を求めることもありうる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31429	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	苅部 直	法学部	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	政治思想とは何か
授業の目標概要	政治をめぐるさまざまな問題について、表面的な事実についての知識を蓄えるのではなく、権力とは何か、なぜ選挙に行かないといけないのか、自由とは、民主主義とは何か、そもそも「政治」とは何か……といった根本の問いについて、ともに考え、討論する。「わかりやすい」情報によって答を得て満足するのではなく、そうした問題がますます「わからなくなる」ことをめざしたい。 （予備知識は必要としないし、政治がテーマと言っても文科一類の学生だけを対象とするわけでもない。ただし対面で受講可能な学生のみ履修可とする。）
成績評価方法	毎回のレポートの出来と、ふだんの授業態度による。 初回の前にレポートを提出していない学生は、教室に来ても履修を認めないので、注意すること。 ゼミが始まったあとは、事前にレポートの提出がなかった（たとえ一回だけでも）学生、無断欠席をした学生は、ただちに成績を不可(未受験ではない）とする。体調不良や、やむをえない理由で欠席・遅刻、レポート提出が遅れるといった場合は、必ず事前に苅部まで、事情を具体的に知らせること。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 山口二郎 日本はどこで道を誤ったのか 集英社インターナショナル（インターナショナル新書） 9784797681437 参照ページ数をあわせるため、電子書籍でなく紙の本を駒場生協書籍部にて購入すること。
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31427	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	増井 良啓	法学部	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	人はなぜ納税するか
授業の目標概要	《人はなぜ納税するか》は、単純な損得勘定だけでは説明できません。というのも、税務調査で不正が見つかる確率は低く、罰則や加算税などのサンクションだけでは、「納税したほうがトク」という計算にならないからです。こうして、納税行動については、社会規範や制度的要因など、実にさまざまな説明が試みられてきました。古今東西の驚くべき経験が蓄積しており、注目すべき実証研究が日々量産されています。 このゼミでは、納税協力（tax compliance）に関する基本的な英語文献を「会読」します。社会科学の英語をじっくり読み解く訓練にします。同じテクストを対象にして自由闊達にあれこれ議論する経験は、大学生活らしい愉しいものとなるでしょう。 このような作業を通じて、より一般的に、《人はなぜ法を遵守するか》、《社会秩序はどのようにして生まれるか》、《どのような場合に国家は失敗するか》といった問題について、考えていきます。
成績評価方法	平常点によります。無断欠席の場合、単位取得はできません。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sven Steinmo and John D'Attoma Willing to pay? : a reasonable choice approach Oxford University Press 9780198796824 東大図書館のサイトから電子ブックにアクセス可
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31430	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	和田 俊憲	法学部	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	刑法総論の基礎・基盤
授業の目標概要	刑法は、どのような行為に犯罪が成立し、それに対してどのような刑罰が科されるかを定めた法律です。刑法学のうち刑法総論は、因果関係の判断、故意の内容、共犯の成否、刑罰の意義など、すべての犯罪に共通する問題を取り扱う分野であり、法学部講義科目の「刑法第 1 部」の内容に対応します。この演習では、「刑法第 1 部」の授業の進行にあわせて刑法総論の重要論点を深掘りし、あるいは、重要な判例の内容に立ち入った検討を加えることで、刑法総論の理解を深化させることを目指します。さらに、受講者の関心の高い刑事法のトピックについて自由に議論する機会も設ける可能性があります。 履修者の選抜等は実施しない予定ですが、万が一、履修希望者が 30 名を上回った場合には、前期課程の成績等を考慮して、選抜を行う可能性があります。
成績評価方法	平常点のみによって評価を行う予定ですが、レポートの提出を課す可能性もあります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31432	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	小島 慎司	法学部	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	憲法の基礎
授業の目標概要	本演習（S セメスター2 単位）の内容は，本年度の法学部講義科目「憲法」（S セメスター2 単位，A セメスター4 単位）に対応したものとして設計されている。「憲法」の講義は，もちろん，教室で耳から聞けばただ教科書を読むよりも相対的には分かりやすいとしても，基本的には難解に感じられると思われる。教科書以外の参考文献を読まなければ分からないことも生じよう。また，判例などの素材は，基本的には自分で探さなければならないので，慣れも必要である。そうした法学の最初の学習を支えるために，対応する本演習が配置されている。 講義「憲法」の授業が進行していないセメスターの前半は，その後の講義の基礎となるであろうテーマと文献を教員が設定するが，後半は「憲法」の講義の進行と参加者の関心に合わせて，皆で相談をしながらテーマや教材を決定し準備する。
成績評価方法	平常点によって評価を行う。人数によっては，レポートの提出を課す可能性もある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31428	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	白石 忠志	法学部	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	法学基礎白石ゼミ
授業の目標概要	法学の基礎と簡単な応用を楽しみながら学びます。民法・刑法の、わかりやすく良質な入門書を皆で読み解くことを中心とする予定です。わかりやすく良質な入門書でも、独特の言い回しや独特の思考回路のせいで、わかりにくいことがあります。そのあたりを、一緒に読んで理解することを目標とします。 1 年生でも、全く問題なく参加できる内容です。 1 年生・2 年生を問わず、参加を歓迎します（履修登録をして単位の認定を受けることができるのは 2 年生のみです）。参加人数などの制限は設けません。16:50-18:35 の 105 分とします。 UTOL のこの授業の欄を見てください。ガイダンスについては、そこでお知らせします。 具体的には、次のような内容を考えています。 ▼民法の基礎（窪田充見『契約法入門――を兼ねた民法案内』を読む） ▼刑法の基礎（和田俊憲『どこでも刑法 #総論』を読む） ▼時々、話題の法律トピックを垣間見る（例えば、Google と公正取引委員会、など） 以上のほか、参加者から要望・情報提供があれば、法学部 2 年生持ち出し科目「憲法」「民法第 1 部」「刑法第 1 部」の講義に登場する判例を一緒に読み解くことなども考えています。 10 月からの A セメスターにも同じ考え方による社会科学ゼミナール（白石）を開講する予定です（A セメスターは水曜 5 限の予定）。具体的内容は異なります。S セメスターからの継続参加、S セメスターだけ参加、A セメスターだけ参加、のいずれでも結構です。
成績評価方法	履修登録者に対する単位認定は、しっかり参加した学生について、行います。レポート・試験はありません。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 窪田充見 『契約法入門――を兼ねた民法案内』 有斐閣 978-4335359033 和田俊憲『どこでも刑法 #総論』有斐閣 978-4641139398 も、この授業の教科書です。（教科書欄が 1 冊分しかない。）
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31431	S	社会科学ゼミナール（法・政治）	梅林 啓	法学部	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	法律実務家からみた「法律を学ぶことのススメ」 法律を学ぶことの意義、楽しさ、将来への実益などについて、検事、弁護士としての経歴を有する法律実務家の観点から、様々な法律、法分野、国や社会の制度について、事例を交えながら、わかりやすく講義する授業。
授業の目標概要	私たちの社会や生活は、あらゆる面において、法律によって規制されている。「規制」というのは、自由を奪うという側面もあるが、法律がなければ、無秩序な社会になるだけなので、法律は私たちに平穏な生活をもたらすツールでもある。法律は、誰に対しても否応なしに適用されるものなので、法律を知っていることは生きていくための武器になる一方で、法律を知らないことで損をすることも多い。 法律を学ぶことは難しいと感じている人も多いかもしれないが、全ての法律を知る必要はない。法律を学ぶコツを知れば、必要なときに法律を知りに行くこともできる。ただ、法律は深く学べば興味は尽きない学問でもある。 この授業は、検事として 16 年、弁護士として 18 年の経験を有する法律実務家が、法律を学んだことのない学生を対象に、法律を学ぶことの意義、楽しさ、将来への実益について、様々な切り口から講義することを内容とする。そして、社会に出たときに、法律を学んだことがどう役立つかを理解し、法学部によるさらなる学業への意欲に繋げることを目標とするが、法学部に進学しない人にとっても、法律を学ぶことに興味を持つことを目標とする。 なお、履修に条件は設けない。
成績評価方法	出席
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30203	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	佐藤 俊樹	経済・統計	月 4	2 年 文科 理科

講義題目	ルーマンのマスメディア論を読む(5)
授業の目標概要	教員の所属部会の関係で「経済学・統計学」になっていますが、授業の内容は社会学のマスメディア論とシステム論です。具体的には、ニクラス・ルーマンの『マスメディアのリアリティ』（林香里訳、木鐸社）を読んでいきますが、担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、経験的な社会の探究に役立つ分析用具として読んでいきます。今年度は第 9 章から読んでいく予定です。第 1 章～第 8 章で何が書いてあるのかは、授業の最初に教員の方から解説しますが、授業に参加希望の人はあらかじめ読んでおいてください。佐藤俊樹『メディアと社会の連環』（東京大学出版会、2023 年）序論第 2 節なども参考になります。 ドイツ語の予備知識は特に必要ありません。むしろルーマンの徹底的に考え抜かれた論理と文章につきあいながら、その内容を理解していくことをめざしています。ですので、実際には、一行一行解説しながらゆっくり読み進めていきます。必要な予備知識はその都度解説するので、ルーマンの他の著作を知っておく必要もありません。 そのかわり、参加者それぞれの水準で y よいので、既存の知識を習うというよりも、自分自身で考えていくことをを身につけるようにしていってください。一見全く意味不明で、「無駄に難解」ともされるルーマンの文章が、実際にはきわめて精緻で、論理的で、そして、マスメディアや現代社会に対する具体的かつ鋭い洞察に富んでいる。そういう読み方ができることを体験してもらえば、と思っています。
成績評価方法	授業時間中の参加度と学期末に提出してもらうレポートで評価しますが、授業に参加していれば目標はほぼ達成されるので、学期末のレポートの方の課題は重いものではありません。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ニクラス・ルーマン（林香里訳） マスメディアのリアリティ 木鐸社 4-8332-2366-X
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31435	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	鎌田 雄一郎	経済学部	水 3	2 年 文科 理科

講義題目	Advanced Game Theory for Komaba Students
授業の目標概要	社会における人間行動を、数式で記述する。それが、「ゲーム理論」。 「私は、あなたが彼が行動 A をとるだろうと考えていると考えたから、行動 B をとることにする。」「我が社は相手企業 J の過去の決定 C から、今後の J の戦略が S であろうと推測する。よって我が社は戦略 T をとろう」などという複雑な思考過程を、数式で記述し、分析する。 このゲーム理論の中で特に興味深いトピックや最新研究に関して、講義を行い、さらに学生間でディスカッションをする。 受講にあたって、ゲーム理論や（ゲーム理論がしばしば応用される）経済学の前提知識は一切必要ないが、数学が多用されるので、その点留意しておくこと。 以下のうちどれかが当てはまる学生には、この講義は最適であろう： １．論理的思考が好き and/or 得意。 ２．数学が好き and/or 得意。 ３．理屈っぽく、細かい。 ４．理系。「経済学なんてデマカセだ！エセ科学だ！」と思っている。 ５．「社会における人間行動を、数式で記述する」なんて到底無理だろう、と思った。 ６．現実の社会問題を統一的に理解するための視点が欲しい。 ７．最先端の研究に触れたい。研究とはどんなものか、覗いてみたい。 ８．トップ研究者の授業を受けたい。 ９．テレビなどに登場する「エコノミスト」のいい加減な発言に辟易している。 １０．せっかく大学に入ったのだから、新しいこと、難しいことに、チャレンジしたい。 担当教員（鎌田）は現在カリフォルニア大学バークレー校の教授で、ゲーム理論研究者。東京大学大学院経済学研究科の初代グローバルフェローを兼任。 授業は基本的にオンラインで、カリフォルニアからお届けする。鎌田が夏に日本に一時帰国して、かつ対面授業がその時に可能な場合は、対面授業を行う可能性もある。授業は毎回 105 分間。 受講志望理由等に基づく選抜を、初回授業後、第二回授業までにオンラインのフォームにて行う。
成績評価方法	初回授業にて説明する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31213	S	社会科学ゼミナール（経済・統計）	竹野 太三	経済・統計	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	社会科学ゼミナール・アドバンスト文科 応用ミクロ経済学
授業の目標概要	概要： 2023 年度から，社会科学ゼミはアドバンスト文科としての役割を担うことになりました．この趣旨は，初年次ゼミと基礎科目を履修された方々に，これらの科目で得た知識をもとに，後期過程で飛躍をするための足がかりを築くことです．このゼミは，後期過程で経済学部に進学され，かつ現代経済を専攻される方に，上記のような機会を提供するものです．このため，上記の進路を志望されている方を想定した内容になりますが，関心のある方で，以下のような履修要件を満たしている方であれば，どなたでも履修していただけます． 履修要件： 履修をされる方には，2022 年度 A セメに「経済学 II（竹野担当）」を履修さていること，あるいは，当ゼミ開講時点で，同科目と同様の内容を既習（自習を含む）されていることをお願いします．具体的には，消費者の理論，生産者の理論，均衡の理論について，（完全に習得している必要はありませんが）およその理解があることをお願いします． 形式： 講義とディスカッション形式で行います．少人数教室を想定していますので，積極的に発言していただけると講義も円滑に行えるので助かります． 内容： 「経済学 II」では紹介しなかった概念（例えばコアの理論）や、履修者の方の関心にもよりますが、ゲーム理論、（近年の時事問題にも関連する）国際経済学からのトピック、あるいは経済学で用いられる数学（例えば Lagrange 乗数法など）について、時間をかけて学ぶことを予定しています。
成績評価方法	出席状況と，ディスカッションへの貢献等を想定しています．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time レジュメをアップします。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30288	S	社会科学ゼミナール（社会・社会思想史）	小山 裕	社会・社会思想史	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	研究入門：計量歴史社会学の射程
授業の目標概要	計量歴史社会学は、過去に行われた社会調査等のデータを収集・整理・分析する社会学の一分野です。本演習では、担当教員とともに、この分野の研究に従事することを通じて、主に次の 3 つ課題に取り組みます。 1．戦後日本社会の形成過程を、特に戦争の影響に留意しつつ、過去に実施された経験的な社会調査データをもとに記述・検証する論文の執筆。 2．アカデミック・ライティングや R などの統計分析ツールの基本的な使い方といった研究のための実践的なスキルの修得。 3．歴史的・社会的現実とデータの関係や史料としての統計データの性質といった理論的な問題の検討。 本演習で扱うデータの候補としては「京浜工業地帯調査（従業員個人調査）」(1951 年)、「貧困層の形成（静岡）調査」(1953 年)、「新規学卒者（中卒）労働市場調査」(1953 年)、「SSM 調査（1955 年、65 年、75 年)」、「神奈川県における民生基礎調査（ボーダー・ライン層調査)」(1961 年）などがあります。どのデータを用いるかは履修者の関心に応じて決めます。 履修希望者が 20 名を超えた場合、小論文による選考を行う可能性があるので、初回の授業には必ず出席してください。受講許可は第 2 回の授業日までに掲示によって告知します。
成績評価方法	平常点（議論への貢献） 60% 論文 40%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31434	S	人文科学ゼミナール（歴史学）	根岸 洋	文学部	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	考古資料から過去を読む
授業の目標概要	日本において考古学は歴史学の一つとして捉えられているが、人類学や遺伝学、年代測定を含む分析科学などの広い隣接諸分野との連携をもとに、多角的手法から「過去」にアプローチする学問でもある。遺跡から出土する遺物は土器、石器、金属器などの道具だけでなく、動植物遺存体や人骨など多岐にわたる。それらからできるだけ多くの情報を読み取り、現在から遠い「過去」を読み取り、またその価値をわかりやすく伝えることが求められる。 本演習は、東京大学構内にある遺跡から出土した遺物を材料に、考古学がどのようなことをやる学問なのかを体験してもらい、その面白さに触れてもらうことを目的としている。東京大学のキャンパスには先史時代から近代までの遺跡が所在しており、手に触れることのできる多くの遺物も所蔵されている。基礎的な知識は講義することになるが、最も大事なのは実際に遺物を観察し、それをレポートにまとめる作業を体験してもらうことである。発掘調査がそうであるように、考古学は経験科学の一つと言える。一般にイメージする考古学とは違って地味に思えるかもしれないが、その作業にこそモノから歴史を復元するという行為の魅力が詰まっていることを感じてほしい。また本演習の後半では、遺跡から復元できる情報についてのグループ発表を課す。
成績評価方法	出席点（20%）のほか、演習形式での授業参加（40%）および遺物観察のレポートと、博物館展示見学レポートの 2 本を課す（40%）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31214	S	人文科学ゼミナール（歴史学）	井坂 理穂	歴史学	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	カースト研究の今
授業の目標概要	この授業では、インド社会を語るうえで必ずといってよいほど言及される「カースト」をめぐる先行研究を読みながら、「カースト」の概念や実態、それらの歴史的変遷をいかに理解すべきかを考える。後半部では、関連する一次史料を参照しながら、そこからどのような「カースト」のあり方が垣間見えるのか、それをどのように解釈すべきかを議論する。「カースト」をめぐる膨大な研究・議論の一端に触れながら、また、史料を読み解きながら、歴史学研究の難しさや課題に向き合うとともに、その奥深さや現代とのつながりを感じ取ることを目的とする。 受講人数の制限は特に設けないが、報告者の順番を決めるため、受講予定者は 2 回目の授業までに参加すること。授業で取り上げる先行研究や史料は英語・日本語のものとする。
成績評価方法	出席、報告、ディスカッションへの参加、学期末のレポート課題。演習形式であるため、出席を重視する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31215	S	人文科学ゼミナール（文化人類学）	中村 沙絵	文化人類学	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	研究入門――民族誌精読
授業の目標概要	英語で書かれた現代の民族誌をスロー・リーディングの方法でじっくり精読しながら、人類学の核となる〈フィールドワーク〉と〈民族誌を書く〉という実践について、深く理解することを目指します。 主に取り上げる作品は、Lisa Stevenson の『Life Beside Itself: Imagining Care in the Canadian Arctic（2014）』です（https://www.ucpress.edu/books/life-beside-itself/paper)。舞台は、カナダ政府による国民化政策、とくに結核流行を契機とした医療・福祉政策を受けて大きく変貌してきたカナダ東部極北圏です。著者は 1990 年代以降アルコール・麻薬依存や自殺が深刻化したこの地において、イヌイットの若者たちのあいだでフィールドワークを行ってきました。 古典というよりも現代的な作品で、フィールドワークや民族誌を書くことの難しさと同時に、その可能性や創造性についても示唆を与えてくれます。さまざまな読み方ができますが、広く人類学という学問分野、書くことの権力性と別様の書き方（writing otherwise)、方法としてのイメージ、植民地主義と生政治、ケアなどのテーマと関連があります。 目次 Prologue: Between Two Women Acknowledgments Introduction 1. Facts and Images 2. Cooperating 3. Anonymous Care 4. Life-of-the-Name 5. Why Two Clocks? 6. Song Epilogue: Writing on Styrofoam
成績評価方法	授業中の発表（40%）とディスカッションへの貢献度（60%）で評価を行う。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30217	S	人文科学ゼミナール（データ分析）	永田 淳嗣	人文地理学	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	統計とフィールドワークから探る日本の漁業・漁村の構造変化
授業の目標概要	日本の漁業は，長期的・巨視的にみると高度経済成長期以降，漁業従事者の高齢化・大幅な減少，漁獲高の減少といった形で，産業としての規模を縮小させてきた．しかし日本の国土を見渡せば，漁業が現在も基幹的な産業としての地位を維持し，今後のあり方を模索している地域も少なくない．本授業では，漁業を基幹産業の 1 つとする特定の地域を取り上げ，概ね高度経済成長期前後から今日に至る漁業・漁村の構造変化を，国勢調査，漁業センサスなどの基礎的統計のオリジナルな分析を通じて客観的に把握する．その上で，3 泊 4 日程度の合宿による人文地理学的なフィールドワークを組み合わせ，漁業・漁村の構造変化や現状の理解の深化をはかるとともに，漁業・漁村が抱える課題や今後の方向性を議論する．なお実習を中心とした授業であるため，効果的な指導を行うために受講希望者多数の場合は選抜を行う（10 名程度）．受講希望者は，第 1 回授業で指示する内容の受講希望票を，第 1 回授業終了後の指定した期日までに提出すること．選抜が必要な場合はその内容に基づき行い，第 2 回授業開始までに受講許可者を確定，掲示等で告知する．また本授業は人文地理学教室が所有する紙媒体の統計資料や大判の地図を用いることもあり，対面での授業とフィールドワークに参加可能な学生に履修者を限定する．
成績評価方法	授業における課題への取り組みを総合的に評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30077	S	人文科学ゼミナール（ことばと文化）	王 欽	中国語	月 2	2 年 文科 理科

講義題目	魯迅を読む
授業の目標概要	二十世紀中国文学の第一人者として知られている魯迅。彼の残した厖大な著作は、いまでも紛れもなく現代の読者にさまざまな衝撃やヒントを与えてくれる。本授業は、彼の書いたフィクションを中心として、原文を参照しながらテクストを読解していく。中国語を読めない方も履修可能。
成績評価方法	期末レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30289	S	人文科学ゼミナール（ことばと文化）	三ツ井 崇	韓国朝鮮語	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	韓国の歴史教科書にみる朝鮮近代史叙述の理解
授業の目標概要	しばしば政治・外交的イシューとして、日本と韓国における「歴史認識」の相違について言及されるが、そのすべてが具体的な歴史叙述の検証に基づいているとは言いがたいのが現状である。 そこで本授業では、韓国の歴史教科書、なかでも韓国史教科書の近代史部分にかかわる叙述に触れ、韓国の歴史教育の現状を理解するとともに、その内容について受講者が各自で分析、検討し、また報告、討論することを目的とする。 なお、履修希望者は必ず初回の授業に参加すること。10 名程度の履修者を想定しているので、希望者が多い場合には選考を行う。選考にあたっては、初回授業時に提示する課題に関する小レポートを期限までに提出してもらい、その内容によって判断する。履修許可者はレポートの期限日の翌日以降すみやかに教務課および韓国朝鮮語部会 HP にて告知する予定である。 なお、受講に当たっては、韓国朝鮮語を 1 年間履修しているか、それと同等以上の韓国朝鮮語の能力を習得していることが望ましい。
成績評価方法	平常点（報告準備と授業姿勢） 50% 期末レポート 50%。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30290	S	人文科学ゼミナール（ことばと文化）	吉村 貴之	ロシア語	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	東アルメニア語入門
授業の目標概要	アルメニア共和国の国語である東アルメニア語の文法の基礎を学ぶ。特に、独特の文字や発音に慣れることで、アルメニアに滞在した際に、現地語で簡単な会話をしたり表示や看板が読めたり出来るようになる。
成績評価方法	平常点および最終講義で実施する期末試験で総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 吉村貴之 東アルメニア語文法 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 978-4-86337-138-5 非売品のため、電子媒体で配布。(「関連ホームページ」に掲げたサイトから教材がダウンロードできる。）なお、教室で講義する際には補充プリントも配布。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

展開科目 自然科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30700	S	自然科学ゼミナール（数理科学）	志甫 淳	数学	水 3	2 年 文科 理科

講義題目	Johnson 著「Symmetries」を読む
授業の目標概要	D. L. Johnson 著「Symmetries」を輪講することにより、群論の初歩、ユークリッド平面の合同変換群やその離散部分群、平面の結晶群、平面や球面の敷き詰め、三角群、正多胞体について学ぶことを目標とする。また、数学に関する英文の教科書を読んで理解し、他の参加者に対して数学的内容を発表し討論することを通じて、ゼミナール形式での数学の学び方を経験することも目標である。 この科目では、（履修希望者が多数の場合には）履修を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の履修を希望する理由を pdf ファイル 1 ページ以内で記述し、第 1 回講義開始日 10:59 までに UTOL に提出すること。選抜結果は、第 2 回講義前までに掲示する。
成績評価方法	平常点と発表スライドにより評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook D. L. Johnson Symmetries Springer 978-1852332709
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30920	S	自然科学ゼミナール（数理科学）	柏原 崇人	数学	木 3	2 年 文科 理科

講義題目	自然科学に現れる微分方程式と数値シミュレーション
授業の目標概要	現象を数学的に定式化（数理モデル化）して解析し、予測と制御を試みる手法は数理モデリングと呼ばれ、現代の自然科学や社会科学において不可欠の技術となっている。このような数理モデルは、ニュートンの運動方程式に代表されるように微分方程式で記述されることが多いが、一般には解を明示的に書き下すことは困難であるため、数値計算によって近似的に解を求めることになる。 このような数理モデリングと数値シミュレーションは重要であるにも関わらず、時間の制約もあって、前期課程の微分方程式の講義で扱われることは少ない。そこで、本科目ではセミナー形式でこれらを学ぶことを目指す。テキスト候補としては三井・小藤・齊藤（2004 年）と小川・宮路（2020 年）を挙げる。後者の方が平易で理解しやすく、豊富な数理モデル例（古典力学・ロジスティックモデル・感染症モデル・化学反応・電気回路）に加えてリミットサイクルや分岐といった力学系の発展的話題も扱っており、おすすめできる（Python によるプログラム例も入手可能）。ただし、応用分野でよく現れる確率微分方程式の数値解法を初歩から解説した貴重な和書として、前者の価値も高いので、受講者の興味に応じてトピックを選択することを想定している。 受講希望者多数の場合には、初回の授業でレポートを課す選抜を行い、結果は第 2 回までに連絡する。
成績評価方法	出席状況とセミナーにおける発表・質疑応答の内容にもとづいて評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31444	S	自然科学ゼミナール（情報科学）	伊東 乾	情報学環	火 4	2 年 文科 理科

講義題目	AI 以降の基礎教育を創る：21 世紀の「緑表紙」よみ・かき・そろばん・基礎数理
授業の目標概要	中学修了時点の数学で、役に立つものがどれくらいあるか？ あるいは高校修了時点の数学は実生活で役に立つだろう？ 駒場教養修了時点の数学は後期課程の応用などに役だつという建付けだから、具体的に使えるようになるのは大学 3 年以降までお預け、が日本の教育制度なのか？ 現実には、大学入試の理科は中学数学の計算しか出てこない。「使えない」のではなく「使えることを教えない」ことに本質的な問題がある。翻って考えれば小学校の算数は応用問題があり、実生活に役だつ事例が多数引かれてはいなかったか？ 小学校だけ使えることを教え、その後は大学卒業までほぼそれがなく、大学院に進んだあたりでようやく生き生きとした応用と出会う・・・こんなクレージーな教育制度を後生大事にしているのはっ残念ながら我が国だけの固有の風習で、背景には 1930 年代以降、日本の教育が被って来た 100 年の災難が存在する。本コースでは、甘利俊一教授（本学計数工学科）白川英樹教授（筑波大学物質系）榊裕之教授（本学生研）など担当者が学生時代からご指導頂いてきたパイオニアにもアドヴァイス頂きながら担当者が責任を持つ、日本の小中高等学校の算数・数学教科書の全面改訂を履修者とともに考える。正解はない＝あなたの考えが未来を切り開く可能性が正味であると思う。
成績評価方法	出席、授業への参加と発表／レポート。3 回続けて無言 といった学生が存在できないような、欧米大学ゼミナールの学風であり、積極的に参加する学生を歓迎する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

展開科目 文理融合ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31437	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	三輪 健太朗	先進融合	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	マンガにとってコマ割りとは何か
授業の目標概要	この授業では、視覚芸術としてのマンガの「コマ割り」をめぐって、講義と実践的演習の両面から探究します。マンガの制作には、物語を構想すること、絵を描くことなど、様々な技術が用いられますが、中でも「コマ割り」はこのジャンルに固有の要素として、マンガに関する従来の批評・研究の中でも特権視されてきました。本授業では、そうした従来の理論について学びつつ、受講者各自が手を動かして実際にコマ割りという作業を体験することを通して、このジャンル固有の特性について考えを深めることを目的とします。なお、受講者の作成物は、授業内で共有した上でフィードバックを行います。
成績評価方法	授業への積極的な参加と課題等の提出物から総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31438	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	金井 学	先進融合	木 5	2 年 文科 理科

講義題目	芸術と感覚することのリバースエンジニアリング
授業の目標概要	この授業は、「芸術」について実践を通して学ぶ授業です。 ところで「芸術」とは何でしょうか。しばしば「芸術」は「我々が（あるいは芸術家が）、その思いや伝えたい事柄を、絵画・彫刻・音楽などを通して「表現」することなのだ」と、大変素朴に言われることがありますが、この授業ではそのようには考えません。むしろ私たちがそのような「表現したいこと」に辿り着く以前の段階、すなわち何かを感覚したり思考したりすること、その基盤（インフラストラクチャー）を作り出す行為として「芸術」を考えてみたいと思います。 「感覚や思考のインフラを作り出す行為としての芸術」について実践を通して接近するために、この授業では、私たちが身の回りのモノやコトに接することで生じる「何かを感じたり考えたりする」という経験の身も蓋もない即物的な「現実」を出発点に、そのような「現実」を作り出しているモノやコト、あるいは私たちの身体感覚に対して、リバースエンジニアリング的に観察・解体し、さらにリバース・リバースエンジニアリング的に再構成することで、各自が新たに「芸術」を作り出す経験（芸術家になる経験）を得ることを目指します。
成績評価方法	出席、参加度や積極性、制作物などから総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31443	S	文理融合ゼミナール（認知と芸術）	谷口 暁彦	先進融合	木 5	2 年 文科 理科

講義題目	メディアの凸凹に触れる
授業の目標概要	この授業では、さまざまなメディアの質感＝凸凹を探ります。古代に文字を記録するために用いられていた粘土版や、現在私たちがデジタルデータを記録する際に使用する CD-ROM やメモリも、なんらかの凸凹のパターンを作り出すことで情報を記録しています。情報が物質で表現される際には必ず物理的な凸凹が生まれています。まずこうした凸凹について確認し、そこからテキスト、音声、画像、映像といった、異なるメディアを比較したり、組み合わせたり、お互いに翻訳したりする時に感じられる質感＝凸凹について探っていきます。講義とワークショップを交互に行いながら、メデ゛ィアのもつ質感について検討していきます。具体的には、身の回りにある言葉から短歌を作ったり、独自な情報の記録方法（＝暗号）を作ったり、離散的な過去として 3D スキャンを検討したり…などのワークショップを予定しています。ワークショップの際にはノート PC を持参するようにしてください。
成績評価方法	授業への出席、参加、発表と自己採点をもとに総合的に判断します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31440	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	中井 悠	先進融合	月 5	2 年 文科 理科

講義題目	Archi-Choreographies：振り付けとしてのクセ（SEASON 9）
授業の目標概要	口癖、手癖、怠け癖、思考壁、酒癖、難癖、曲者、潔癖、寝癖、癖が強い、などなど、日本語の「クセ」という言葉は、単なる「習慣（habit)」には収まらない広がりを持つ不思議な概念です。この授業では人の持つさまざまな「クセ」を、当人が知らない間に身体や思考に植え付けられた根源的な「振り付け（コレオグラフィー)」とみなし、拡張されたダンスの問題として捉えます。そしてそのような身体や思考の偏りを受講生どうしの相互観察を通じて探り合い、個々のクセの来歴を明らかにしたり、それを他人に移したりすることで、個人の「その人らしさ」という感覚がどこで生み出され、どのように変容しうるかを検証します。新しい振付を考えることでダンスをいわば足し算的につくる通常のアプローチとは逆に、各自が気づかないうちにすでに踊っている振付を露わにすることで引き算的にダンスを浮かび上がらせる試みです。
成績評価方法	出席、参加、学習・納得の程度、発表などを考慮に入れた自己採点をベースとします（怠け癖、虚言癖は減点の対象になります)。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31445	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	伊東 乾	情報学環	火 6	2 年 文科 理科

講義題目	人は生きて何を遺すか：コミックス・アニメーション・ゲーム・AI と モノづくり
授業の目標概要	モノを創り出す己 としての 自分を 経験的、体感的に掴み取る。
成績評価方法	実習への参加と 成果物の提出
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31433	S	文理融合ゼミナール（身体と芸術）	鈴木 寛	公共政策大学院	集中	2 年 文科 理科

講義題目	駒場すずかんゼミナール「学藝饗宴」
授業の目標概要	爛熟期を迎えた 19 世紀末フランスのサロン、とりわけ詩人マラルメの「火曜会」を範とする本ゼミは、文部科学副大臣も務めた東京大学公共政策大学院教授の鈴木寛（すずかん）主催のもと、『学藝饗宴』と題して学術と藝術を綜合する教養教育を目指すものである。 「すずかんゼミ」として四半世紀に亘り開講されてきた歴史を持ち、2017 年度より新たに本題にて開講されている本ゼミの主な授業内容は、ゼミ生同士の対話および各界の第一線で活躍するゲストを講師に招き行うセッションである。過去にお招きした講師の方々については、是非下記の X（旧 Twitter）ページにて確認してほしい。 本ゼミは、特定の問題についての答えを与えるものではない。むしろ、関心のある領域をそれぞれが見出し、頭から離れなくなるような問いを得ることを目的とする。問いに際して、論理や経験から答えを導こうとするだけではなく、個々人が自らの真善美を追求し、感性を磨きあげることに重きをおく。分からないものの分からなさに好奇心を抱き自らの血肉として結実させようと試みる学生を歓迎する。 ※本講義は集中講義形式の授業であるが、履修者・OB/OG・オムニバス講師等が主体的に開催する毎週のサブゼミが火曜日 19〜21 時に行われる。集中講義も基本的に同時間帯である。このサブゼミに毎回参加できることが履修に際しての前提条件となる。 ※選考を行い、受講者を若干名に限定する。 ※過去の選考課題、その他の詳細は X（旧 Twitter）ページ（https://twitter.com/minervakomaba）、Note（https://note.com/minervakomaba）を参照すること。
成績評価方法	集中講義ならびにサブゼミへの積極的な参加と貢献をもって評価の対象とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31442	S	文理融合ゼミナール（メディアと芸術）	越田 乃梨子	先進融合	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	見ることの再構築：映像の種を探る
授業の目標概要	出来事の記録や物語を伝える手段として広く用いられてきた映像を、それを構成する（目をはじめとする）諸々のメディアが持つ独自の特性や根本的な仕組みに立ち戻ることで、その存在基盤から見つめ直す授業です。カメラオブスキュラを通じて光がイメージを生み出す原理を体感したり、カメラやプロジェクターを使わずに映像を体験するさまざまな実験を通じて、私たちが生きる世界に潜む映像の原型を探ります。さらに、私たちのイメージへの欲求が映像をどのように発展させてきたのかを、日常の感覚を見直しながら考察します。これらの体験を通じて、映像が時空間や認識を揺さぶる装置としてどのように見るという行為に働きかけるのかを実験しながら、新しい視覚や感覚の発見につなげます。
成績評価方法	授業への積極的な参加と課題等の提出物などをふまえた自己採点。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31441	S	文理融合ゼミナール（メディアと芸術）	斉田 一樹	先進融合	金 5	2 年 文科 理科

講義題目	電子楽器制作入門
授業の目標概要	簡単な実験と初歩的な電子工作を通じて音の仕組みを学びながら、自分の手で電子楽器を作ります。アナログ/デジタルの電子回路やマイクロコントローラを使い、簡易的なシンセサイザーを作り、その過程で音の仕組みや音を使った表現について学びます。最終的に自作の楽器で簡単な演奏を行うことを目的に、各回で制作を行います。専攻不問。未経験者を歓迎します。
成績評価方法	授業の進捗により判断（各自の制作と発表の時間が別にとれれば、発表内容で判断）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31439	S	文理融合ゼミナール（研究入門）	中井 悠	先進融合	月 6	2 年 文科 理科

講義題目	副産物ラボ／Side Effects Lab Of the University of Tokyo [S.E.L.O.U.T.]
授業の目標概要	文理融合ゼミナール「研究入門」では、学芸技術の連携により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「副産物ラボ」では、さまざまな専門を持つ学生たちとともに、広い意味でのパフォーマンスの研究と制作、そして「癖」や「影響」などの関連トピックを軸とするセミナーや出版物の企画を行なっています。同時に、ラボの名前通り、個々の目的を追求しながらも、その過程において生じてくる思いがけない副産物や副作用にも注目し、それらを活動に回収していくことも目指します。ラボの詳しい活動についてはホームページを見てください（http://selout.site）
成績評価方法	取り組み、出席、成果などを総合的に踏まえた自己評価。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31436	S	文理融合ゼミナール（研究入門）	舘 知宏	先進融合	集中	2 年 文科 理科

講義題目	つながるかたち
授業の目標概要	文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「つながるかたち」では、手を動かして「かたち」をつくることを端緒とし、科学的視点で発見すること、問いを得ること、その問いを解くことの連鎖を実践します。研究室のデジタルファブリケーション機器などを用いた製作や、CAD・プログラミングによるモデリングなども行います。
成績評価方法	研究活動への取り組み、対外発表等への取り組みなどを総合して評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

英語中級（クラス指定ターム型）火 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30368	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキダン	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30369	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	石原 剛	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する
授業の目標概要	教育､環境､家族など多岐にわたるテーマを用いて､自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり､様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイディアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を推し量る技術などを学ぶ。
成績評価方法	課題レポート、授業内活動（出席状況、授業への貢献、提出物、クイズ）などを総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30370	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	平山 真奈美	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	英語音声学を用いた英語発音の理解と実践
授業の目標概要	英語の発音は、大人になってから、聞いただけでできるようになるのは難しい。本授業では、英語の発音を音声学的に学び、以下を目標とする。 ・英語の発音を、音声学的観点から、特に、どのような器官をどう動かして発音するのか（調音音声学）理解する ・英語の発音のルールを、日本語との違いも意識しながら理解する ・発音記号の仕組みを理解し、発音記号を使えるようになる ・理論を理解するのみならず、実践も行うことにより、実際に発音ができるようになる
成績評価方法	授業への参加（発言、その他の取り組み）、宿題、テストを総合的に評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30371	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	単語使用力を増強する読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、「天才」とはいかにして成り立つか分析する書籍を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30372	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30373	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	田尻 芳樹	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30374	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	逆井 聡人	英語	火 3	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)

講義題目	Discussing Contemporary Society with Critical Theories
授業の目標概要	この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。
成績評価方法	毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40142	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	平山 真奈美	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	英語音声学を用いた英語発音の理解と実践
授業の目標概要	英語の発音は、大人になってから、聞いただけでできるようになるのは難しい。本授業では、英語の発音を音声学的に学び、以下を目標とする。 ・英語の発音を、音声学的観点から、特に、どのような器官をどう動かして発音するのか（調音音声学）理解する ・英語の発音のルールを、日本語との違いも意識しながら理解する ・発音記号の仕組みを理解し、発音記号を使えるようになる ・理論を理解するのみならず、実践も行うことにより、実際に発音ができるようになる
成績評価方法	授業への参加（発言、その他の取り組み）、宿題、テストを総合的に評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40143	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	田尻 芳樹	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40144	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40145	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	逆井 聡人	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	Discussing Contemporary Society with Critical Theories
授業の目標概要	この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。
成績評価方法	毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40146	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	単語使用力を増強する読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、「天才」とはいかにして成り立つか分析する書籍を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40147	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40148	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	石原 剛	英語	火 3	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)

講義題目	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する
授業の目標概要	教育､環境､家族など多岐にわたるテーマを用いて､自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり､様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイディアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を推し量る技術などを学ぶ。
成績評価方法	課題レポート、授業内活動（出席状況、授業への貢献、提出物、クイズ）などを総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）火 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30430	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	単語使用力を増強する読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、「天才」とはいかにして成り立つか分析する書籍を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30431	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	逆井 聡人	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Discussing Contemporary Society with Critical Theories
授業の目標概要	この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。
成績評価方法	毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30432	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	平山 真奈美	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	英語音声学を用いた英語発音の理解と実践
授業の目標概要	英語の発音は、大人になってから、聞いただけでできるようになるのは難しい。本授業では、英語の発音を音声学的に学び、以下を目標とする。 ・英語の発音を、音声学的観点から、特に、どのような器官をどう動かして発音するのか（調音音声学）理解する ・英語の発音のルールを、日本語との違いも意識しながら理解する ・発音記号の仕組みを理解し、発音記号を使えるようになる ・理論を理解するのみならず、実践も行うことにより、実際に発音ができるようになる
成績評価方法	授業への参加（発言、その他の取り組み）、宿題、テストを総合的に評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30433	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	石原 剛	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する
授業の目標概要	教育、環境、家族など多岐にわたるテーマを用いて、自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり、様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイディアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を推し量る技術などを学ぶ。
成績評価方法	課題レポート、授業内活動（出席状況、授業への貢献、提出物、クイズ）などを総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30434	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30435	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	松井 洋和	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	選挙報告書から見るオーストラリアの政治と社会
授業の目標概要	本授業では、2022 年 5 月に行われた直近のオーストラリア連邦議会選挙について書かれた選挙報告書を教材として読み解き、そこから見えるオーストラリアの政治や社会に関連する動向や問題について議論する。 ※オーストラリアについての事前知識は履修の前提としない。
成績評価方法	グループ発表、グループ・ディスカッションへの貢献、ターム末レポート等を総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30436	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキダン	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30437	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	田尻 芳樹	英語	火 4	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40164	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	松井 洋和	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	選挙報告書から見るオーストラリアの政治と社会
授業の目標概要	本授業では、2022 年 5 月に行われた直近のオーストラリア連邦議会選挙について書かれた選挙報告書を教材として読み解き、そこから見えるオーストラリアの政治や社会に関連する動向や問題について議論する。 ※オーストラリアについての事前知識は履修の前提としない。
成績評価方法	グループ発表、グループ・ディスカッションへの貢献、ターム末レポート等を総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40165	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	王 怡人	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40166	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	田尻 芳樹	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、２０世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40167	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	石原 剛	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する
授業の目標概要	教育､環境､家族など多岐にわたるテーマを用いて､自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり､様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイディアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を推し量る技術などを学ぶ。
成績評価方法	課題レポート、授業内活動（出席状況、授業への貢献、提出物、クイズ）などを総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40168	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	リチンスキ ダン	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims
授業の目標概要	This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40169	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	平山 真奈美	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	英語音声学を用いた英語発音の理解と実践
授業の目標概要	英語の発音は、大人になってから、聞いただけでできるようになるのは難しい。本授業では、英語の発音を音声学的に学び、以下を目標とする。 ・英語の発音を、音声学的観点から、特に、どのような器官をどう動かして発音するのか（調音音声学）理解する ・英語の発音のルールを、日本語との違いも意識しながら理解する ・発音記号の仕組みを理解し、発音記号を使えるようになる ・理論を理解するのみならず、実践も行うことにより、実際に発音ができるようになる
成績評価方法	授業への参加（発言、その他の取り組み）、宿題、テストを総合的に評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40170	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	逆井 聡人	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	Discussing Contemporary Society with Critical Theories
授業の目標概要	この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。
成績評価方法	毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40171	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	橋川 健竜	英語	火 4	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)

講義題目	単語使用力を増強する読解
授業の目標概要	学術的な英文の文体や単語を身近なものにするとともに、自分の英作文力・会話力にそうした文体や単語を取り入れる。また学術的な単語を豊富に含む読みやすい文章の例として、「天才」とはいかにして成り立つか分析する書籍を抜粋で読み、単語を活用する力を高める。
成績評価方法	出席、毎週の小テスト、授業での報告と議論、期末レポート、期末テストを総合する。 期末レポートとして、読解テクストを材料に、自分版の『東大英単』を作ることを求める予定。 期末試験は教科書と読解テクストの両方から出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）水 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30597	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99）の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも扱い、Part 2 (p. 12) まで読みました。今学期は Part 3 から読みます。既読部分については授業の冒頭で要約を配布して詳しく説明しますので、事前に読んでおいていただく必要はありません。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、およびターム末レポート（70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します）。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30598	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	栗原 浪絵	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Art and Design in English
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への積極的な参加、レポートで評価する。（試験は行わない。）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sophia Wisener Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times 英宝社 978-4-269-11082-3 一部の章のみを扱う予定である。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30599	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	野口 大斗	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30600	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30601	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	Broadcast Media and Media Literacy: Navigating the Era of Misinformation and Deepfakes
授業の目標概要	The primary objective of this course is to enhance students' English communication skills, focusing on listening, speaking, and writing. Students will refine their listening skills by engaging with authentic English-language TV news, improve their speaking skills through discussions, and develop their writing skills by responding to the materials presented. Additionally, the course will help students navigate a broad range of topics and issues in broadcast media. The course also aims to foster students' critical thinking abilities, enabling them to analyze stories from both traditional and new media and assess their credibility. Throughout the course, students will have opportunities to explore strategies for navigating the challenges of misinformation and deepfakes in the digital age.
成績評価方法	Active participation/group work (30%) Assignments, quizzes, presentations (40) Final Presentation, final short paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Shigeru Yamane & Kathleen Yamane ABC Newsroom 3 Kinseido 978-4-7647-4218-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30602	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	Yassin Eiman	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI. Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	•Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30603	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	19 世紀後半から 20 世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席したことで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30604	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 2	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40188	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	栗原 浪絵	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Art and Design in English
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への積極的な参加、レポートで評価する。（試験は行わない。）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sophia Wisener Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times 英宝社 978-4-269-11082-3 一部の章のみを扱う予定である。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40189	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40190	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	Yassin Eiman	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	•Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40191	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	楽園はここにある—Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも扱い、Part 2 (p. 12) まで読みました。今学期は Part 3 から読みます。既読部分については授業の冒頭で要約を配布して詳しく説明しますので、事前に読んでおいていただく必要はありません。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません—現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、およびターム末レポート（70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します）。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40192	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	野口 大斗	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40193	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40194	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	Introduction to Positive Psychology: Science, Application and Cultural Patterns
授業の目標概要	This introductory course on positive psychology aims to explore how to live a better, more satisfying life. Research in positive psychology demonstrates that a significant percentage of well-being comes from our own mindset, our chosen activities, and our lifestyle behaviors. To deal with the challenges in real-world life, we need to develop our internal resources to bring the best of ourselves. Specific topics include a brief overview of the key theories, research methods, and findings in the field of positive psychology, the goals and principles of positive psychology, the biological, emotional, psychological, and social influence on positive psychology, and the politics and economics of positive psychology among others. The course also involves the practical application of theory and research findings in the field of positive psychology. Additionally, happiness and well-being in relation to cultural patterns will be briefly discussed. Students critically evaluate the societal myths related to well-being and life satisfaction and reflect on their current personal life events to promote an understanding of positive psychology. Students will have the opportunity to engage in a series of scientifically validated, well-being-enhancing activities, and reflect on the processes of their own positive changes.
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Ronald D. Siegel Positive Psychology: Harnessing the power of happiness, mindfulness, and inner strength Harvard Health Publications Kindle Version 611 yen: Available on amazon
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40195	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 2	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)

講義題目	19 世紀後半から 20 世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定ターム型）水 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30658	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30659	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	牛村 圭	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	英語で日本近現代史を読む
授業の目標概要	外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30660	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	19 世紀後半から 20 世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 英国と米国で出版されたサスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30661	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	Broadcast Media and Media Literacy: Navigating the Era of Misinformation and Deepfakes
授業の目標概要	The primary purpose of this course is to further enhance student's English communication skills including listening skills to listen to authentic English TV news, speaking skills to discuss and debate, and writing skills to respond to the materials presented, while helping students to access and understand the broadcast media with a wide variety of topics and issues. Secondly, this course aims to develop student's critical thinking skills to analyze the stories presented in both traditional media such as TV news, and new media such as social media and YouTube, and examine their credibility. During the course, students will have an opportunity to explore ways to navigate this age of misinformation and deepfakes.
成績評価方法	Active participation/group work (30%) Assignments, quizzes, presentations (40) Final Presentation, final short paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Shigeru Yamane & Kathleen Yamane ABC Newsroom 3 Kinseido
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30662	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも扱い、Part 2 (p. 12) まで読みました。今学期は Part 3 から読みます。既読部分については授業の冒頭で要約を配布して詳しく説明しますので、事前に読んでおいていただく必要はありません。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、およびターム末レポート（70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します）。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30663	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30664	S 1	英語中級（クラス指定ターム型）	Yassin Eiman	英語	水 3	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI. Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	•Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40227	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	牛村 圭	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	英語で日本近現代史を読む
授業の目標概要	外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40228	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	堀越 庸一郎	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99）の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも扱い、Part 2 (p. 12) まで読みました。今学期は Part 3 から読みます。既読部分については授業の冒頭で要約を配布して詳しく説明しますので、事前に読んでおいていただく必要はありません。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%)、およびターム末レポート（70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します)。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40229	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	Yassin Eiman	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	•Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40230	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	岩佐 将志	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	英語で読み解く現代社会
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40231	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	瀧野 みゆき	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1）自分の意見を英語で言う、2）英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3）他の人の意見を積極的に聞く、そして 4）英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% （期末テスト等は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40232	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	宗実 陽子	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	Introduction to Positive Psychology: Science, Application and Cultural Patterns
授業の目標概要	This introductory course on positive psychology aims to explore how to live a better, more satisfying life. Research in positive psychology demonstrates that a significant percentage of well-being comes from our own mindset, our chosen activities, and our lifestyle behaviors. To deal with the challenges in real-world life, we need to develop our internal resources to bring the best of ourselves. Specific topics include a brief overview of the key theories, research methods, and findings in the field of positive psychology, the goals and principles of positive psychology, the biological, emotional, psychological, and social influence on positive psychology, and the politics and economics of positive psychology among others. The course also involves the practical application of theory and research findings in the field of positive psychology. Additionally, happiness and well-being in relation to cultural patterns will be briefly discussed. Students critically evaluate the societal myths related to well-being an
成績評価方法	Active Participation/Group Work (30%) Homework Assignments and Classwork, Quizzes, etc. (40%) Final Project Presentation and Final Paper (30%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Ronald D. Siegel Positive Psychology: Harnessing the power of happiness, mindfulness, and inner strength Harvard Health Publishing (Harvard Medical School) Kindle Version 611 yen: Available on amazon
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40233	S 2	英語中級（クラス指定ターム型）	三吉 美加	英語	水 3	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)

講義題目	優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30026	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	WONG Michelle	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	TED Talks - Discussions and Presentations
授業の目標概要	The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30027	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	松本 和子	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	はじめてのニュース英語
授業の目標概要	ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。
成績評価方法	出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles et al. (eds) British News Update 7 金星堂
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30028	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	高橋 英海	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	英語で世界を読む
授業の目標概要	英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどを読みながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。
成績評価方法	授業への参加度およびテストによる。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30029	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	国際政治を動かす非国家主体を英語で学ぶ
授業の目標概要	本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、国際政治の動向に影響を与える国家以外の様々な主体（国際機構・地域機構など）に関してその基本的な事実や理論上の問題点などが理解できるようになるとともに、国家中心主義的な見方を相対化させたより豊かな国際政治観を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：本コースでは、第２回（４月７日）から第１２回（７月７日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30030	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールール ジェルマン	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M2
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30031	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	林 克彦	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	科学技術論文・書籍を読み解く
授業の目標概要	科学技術論文・書籍を読解し、社会調査や人工知能に関わる社会問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 「人工知能兵器に関わる社会問題」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の研究事例も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、著しく高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 回の担当範囲を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文や書籍の内容に基づいて、期末試験を実施する。
成績評価方法	発表・出席を 40%、学期末試験を 60%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、受講生の希望に応じて、期末試験をレポートに変更する場合がある。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30032	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	岩崎 徹	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	元祖ミュージカル（サヴォイ・オペラ）の台本を読む
授業の目標概要	『オペラ座の怪人』の約 100 年前、ロンドンのサヴォイ劇場で初演されて以来、今でも英米を始め英語圏で人気の高い元祖ミュージカル的コミック・オペラがある。風刺の利いたウィリアム・ギルバートの台本（・歌詞）と、軽快で親しみやすいアーサー・サリヴァンの曲による一連の「サヴォイ・オペラ」は、ドイリー・カート歌劇団により 100 年以上上演されてきた伝統があるが、英米の主要大学、主要都市にある同好会によるアマチュアの上演も盛んだ。 このレパートリーの中から、19 世紀末欧米の日本ブームに便乗して大ヒットし、日本・日本人のステレオタイプ形成に貢献（？）した『ミカド』を複数の上演映像を見ながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。英米では知名度抜群で現在でも上演の機会が多いこの作品について、成立の時代背景（ジャポニスム）や、日本を含めた上演にまつわるエピソードも概観する。
成績評価方法	試験の成績に平常点を加味する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30033	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	堀越 庸一郎	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	楽園はどこにある―Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリンガム (1848-1926) の水彩画が描いています。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのアリンガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも使い、第 6 章まで読みました。今回は第 7 章から読みますが、第 6 章までの内容は要約を配布して、授業開始時に詳しくご説明しますので、事前に読んでおいて頂く必要はありません。 このクラスがもっぱら扱うのは 120 年も前の、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、および学期末レポート（70%：3〜4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの）。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30034	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	LANDAU Samantha	英語	月 2	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)

講義題目	20th to 21st Century American Gothic Fiction
授業の目標概要	This course is an overview of American Gothic fiction from the 20th and 21st centuries. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30116	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールール ジェルマン	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M3
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30117	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	WONG Michelle	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	TED Talks - Discussions and Presentations
授業の目標概要	The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30118	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平沢 慎也	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	英語を日本語に訳すことと，英語を使いこなすこと
授業の目標概要	英語を日本語に訳すことが，英語らしい英語を使いこなすことの役に立たないとか，ひどい場合には，害悪になるとか，そんな言説が巷ではまことしやかにささやかれていますが，そんなことはないということを示すのがこの授業の目標です。小説，TV ドラマ，映画などの実例（ここでの「実例」とは「英語教材として作られたものではないもの」ほどの意味）を自然な日本語に訳す実践を通じて，それがいかに英語を書いたり話したりすることに役立つかを実感して——言い換えるならば自分が当該の英語表現を使っているところをイメージしながら訳す感覚を体得して——いただくことができるはずです。 翻訳がテーマの授業ですが，教員の専門上，講義・議論の観点は言語学的なものに限定されます。より具体的には，Ronald W. Langacker というアメリカの言語学者の創始した「認知文法」（Cognitive Grammar）という言語理論に沿って，言葉の意味とは何か，訳すとは何をする行為か，といった問題を論じます。こうした議論を常に念頭に置きながら，実践としての翻訳に取り組むわけです。
成績評価方法	予習課題 20% 期末試験 80%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30119	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	戦争・テロ・核兵器の問題を英語で学ぶ
授業の目標概要	本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、今日でも国際政治における最大の懸案事項のひとつである戦争・テロ・核兵器をめぐる問題の基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、この問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：本コースでは、第２回（４月７日）から第１２回（７月７日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30120	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	堀越 庸一郎	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	楽園はどこにある―Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む
授業の目標概要	リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリンガム (1848-1926) の水彩画が描いています。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのアリンガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。 N.B. この本は 2024 年度の授業でも使い、第 6 章まで読みました。今回は第 7 章から読みますが、第 6 章までの内容は要約を配布して、授業開始時に詳しくご説明しますので、事前に読んでおいて頂く必要はありません。 このクラスがもっぱら扱うのは 120 年も前の、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価（30%）、および学期末レポート（70%：3〜4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの）。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。
教科書	その他。／Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30121	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	三吉 美加	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	19 世紀後半から 20 世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30122	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	岩崎 徹	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	元祖ミュージカル（サヴォイ・オペラ）の台本を読む
授業の目標概要	『オペラ座の怪人』の約 100 年前、ロンドンのサヴォイ劇場で初演されて以来、今でも英米を始め英語圏で人気の高い元祖ミュージカル的コミック・オペラがある。風刺の利いたウィリアム・ギルバートの台本（・歌詞）と、軽快で親しみやすいアーサー・サリヴァンの曲による一連の「サヴォイ・オペラ」は、ドイリー・カート歌劇団により 100 年以上上演されてきた伝統があるが、英米の主要大学、主要都市にある同好会によるアマチュアの上演も盛んだ。 このレパートリーの中から、最初の国際的ヒット作で、大正時代の「浅草オペラ」の定番でもあった『軍艦ピナフォア』を複数の上演映像を見ながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。頃は大英帝国最盛期、軍艦の艦長の娘に水兵が恋をした...身分違いの恋のゆくえは？ビジネスマンから海軍大臣に成り上がった実在の人物への風刺も痛快で、海の香りが漂ってくる名曲。
成績評価方法	試験の成績に平常点を加味する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30123	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	月 3	1 年 理一(11,16-17,23,27,31)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）月 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30166	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平沢 慎也	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	英語を日本語に訳すことと，英語を使いこなすこと
授業の目標概要	英語を日本語に訳すことが，英語らしい英語を使いこなすことの役に立たないとか，ひどい場合には，害悪になるとか，そんな言説が巷ではまことしやかにささやかれていますが，そんなことはないということを示すのがこの授業の目標です。小説，TV ドラマ，映画などの実例（ここでの「実例」とは「英語教材として作られたものではないもの」ほどの意味）を自然な日本語に訳す実践を通じて，それがいかに英語を書いたり話したりすることに役立つかを実感して――言い換えるならば自分が当該の英語表現を使っているところをイメージしながら訳す感覚を体得して――いただくことができるはずです。 翻訳がテーマの授業ですが，教員の専門上，講義・議論の観点は言語学的なものに限定されます。より具体的には，Ronald W. Langacker というアメリカの言語学者の創始した「認知文法」（Cognitive Grammar）という言語理論に沿って，言葉の意味とは何か，訳すとは何をする行為か，といった問題を論じます。こうした議論を常に念頭に置きながら，実践としての翻訳に取り組むわけです。
成績評価方法	予習課題 20% 期末試験 80%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30167	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	WONG Michelle	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	TED Talks - Discussions and Presentations
授業の目標概要	The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30168	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	メズールール ジェルマン	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M4
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30169	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	愛甲 雄一	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	戦争・テロ・核兵器の問題を英語で学ぶ
授業の目標概要	本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、今日でも国際政治における最大の懸案事項のひとつである戦争・テロ・核兵器をめぐる問題の基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、この問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。
成績評価方法	本コースでは、以下の３項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（１０点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（３０点満点）：本コースでは、第２回（４月７日）から第１２回（７月７日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30170	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	三吉 美加	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	19 世紀後半から 20 世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう
授業の目標概要	作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時､授業時における自主的な発言などの積極性､課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30172	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	月 4	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）火 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30248	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	林 克彦	英語	火 1	1 年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	科学技術論文・書籍を読み解く
授業の目標概要	科学技術論文・書籍を読解し、社会調査や人工知能に関わる社会問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 「人工知能兵器に関わる社会問題」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の研究事例も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、著しく高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 回の担当範囲を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文や書籍の内容に基づいて、期末試験を実施する。
成績評価方法	発表・出席を 40%、学期末試験を 60%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、受講生の希望に応じて、期末試験をレポートに変更する場合がある。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30249	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	火 1	1 年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	An Introduction to Cultural Geography
授業の目標概要	This course will provide students with an opportunity to explore the complex terrain of cultural geography through English language texts. Starting with an overview of cultural geography, the course will then look at specific cultural, critical and aesthetic theory, helping students to reflect on the relationship between culture, nature and representation. Each class will focus on a particular cultural geographic theme (e.g. the culture-nature divide; mobility; the anthropocene; landscape and memory; urbanism and rurality; folklore and landscape). By the end of the course students will have a comprehensive understanding of the connections between people, landscape and the geographic imagination. The course is designed to develop your critical thinking, discussion and presentation, and reading skills and will therefore require you to read short academic articles and take part in class discussion on a weekly basis. You will be expected to prepare for classes in advance and play an active role in the discussion, presentation and defence of your ideas throughout the course. Students should be prepared to share their ideas with the rest of the class and take part in group work..
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30250	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	武田 将明	英語	火 1	1 年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	Contemporary Short Stories in English
授業の目標概要	現代の英語圏の作家による短篇小説を読みます。 以下の作品を扱う予定です（変更の可能性あり）。 A. S. Byatt, “Medusa’s Ankles” (1993) Ali Smith, "May" (2003) Chimamanda Ngozi Adichie, "The Thing Around Your Neck" (2009) Hilary Mantel, "The Assassination of Margaret Thatcher" (2014) 特に共通する主題を意識して選んだわけではないですが、いずれも 20 世紀終わりから 21 世紀の英語圏の文化を知ることができる作品です。それぞれが特徴ある文体で書かれているので、精読することで英語という言語の特徴を発見する機会にもなるでしょう。
成績評価方法	平常授業への貢献度：50% 最終授業での期末試験：50% ＊「平常授業への貢献度」とは、授業内で当てられたときの解答の仕方や授業時の質問など、円滑な授業の進行や授業内容の改善への貢献を評価するものです。出席だけで点数をつけるわけではありません。 ＊授業への欠席・遅刻が多い場合、個別に理由の説明を求めることがあります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30251	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	加太 康孝	英語	火 1	1 年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	キャサリン・マンスフィールドの短編を精読する
授業の目標概要	◎授業の目標 英語で書かれた短編作品を精確に読みながら、基礎的な読解力を固める。 ◎授業概要 キャサリン・マンスフィールドの短編を読み、英語を読む能力の基礎固めを目指します。 マンスフィールドは 1888 年にニュージーランドのウェリントンで生まれています。10 代半ばで地球の反対側のヨーロッパに渡り、20 歳の頃からロンドンを拠点に作家としての活動を行います。34 歳の若さで亡くなったため 10 年強の執筆期間でしたが、その作品は今でも広く読まれ「モダニズム」や「世界文学」の作品として高く評価されています。 英語科目としての目標は上記の通りで、ともかく英語の精確な読解を重視します。具体的には、語彙や文法の知識を適切に動員し、文脈に留意しながら読むという、いわば定石通りの読み方となります。大学で学習を進めていく中で、まっとうに読む力を初期に固めておくことは必ずや助けになるでしょう。 もちろん、扱うのは短編小説ですから、「文学テクスト読解」としてこれらの作品に向き合うことにも（受講生の関心を考慮しつつ）取り組みたいと思います。しかしながら、文学テクストの読解というものも結局は英語がきちんと読めてこそのものですから、両者は連続しています。英文を精確に読み解くためにやるべきことは実にたくさんあるので、基礎を大切にして進めていきたいと思います。
成績評価方法	※上記の通り「授業の方法」に調整の余地があるため、第 5 週までに方針を確定する予定です。 平常点（授業内提出課題を含む） 30% 小テスト 35%（15%＋20%） 口頭報告およびそのまとめレポート 35% ※口頭報告を行いそのまとめレポートを提出することが単位認定の必須条件となります。 また、事情にかかわらず授業を 5 回欠席した時点でまとめレポートの提出資格を失います。やむを得ない欠席と認められる場合は代替課題の提出で出席と見なす場合がありますので、適宜ご相談ください。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30252	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	河合 祥一郎	英語	火 1	1 年 文一二(23)文三(15) 理二三(11,23)

講義題目	エドガー・アラン・ポーの推理小説『盗まれた手紙』と『黄金虫』を原文で読む
授業の目標概要	『盗まれた手紙』と『黄金虫』の原文の音声教材を自宅でよく聴いて予習し、発音やリズム等に気をつけながら音読することで、英語の読み方の基本を身につけます。また、毎回授業の初めに TOEIC の語彙についての小テストを行い、語彙力を維持します。毎回発音指導を行い、そのための早口言葉を覚えてもらいます。
成績評価方法	毎回の小テストとクラスでの取り組み姿勢を評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）火 5

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30502	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	リチンスキダン	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	English Lectures on General Physics
授業の目標概要	This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% W While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respec
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30503	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	髙橋 和子	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	Pronunciation and Listening
授業の目標概要	形式：第 1 週はオンライン（Zoom）で、それ以降は教室で行なう。 概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、「発音だけには自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくい」と感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。 目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。（1）英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。（2）日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。（3）専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。（4）英語リスニング力を向上させる。
成績評価方法	・個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（出席、プレゼンテーションを含む）20% を総合して評価する予定である。 ・個別発音テストにおいては 44 問中 35 問以上正しく発音できることが必要である。 ・感染症対策など、状況によっては評価方法を多少変更しなくてはいけない場合もあるが、個別発音テストに一番大きなウエートが置かれることは変わらない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 鷲見由理 DVD＆CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 ナツメ社 13: 978-4816344640
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30504	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	松本 和子	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	はじめてのニュース英語
授業の目標概要	ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。
成績評価方法	出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles et al. (eds) British News Update 7 金星堂
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30505	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	三浦 あゆみ	英語	火 5	1 年 理一(24,33)理二三(9)

講義題目	English is changing
授業の目標概要	Steve Kleinedler は American Heritage Dictionaries の元編集主幹で、2018 年に著書 Is English Changing? をラウトレッジ社から刊行しました。本書は言語変化に焦点を置いた英語学の入門書で、言語学を初めて学ぶ学部生を対象に読みやすく書かれています。Steve Kleinedler と彼の仕事については以下の YouTube の対談動画をご覧ください。 Asking experts about language (with Steve Kleinedler, former executive editor, AHD Usage Panel) https://www.youtube.com/watch?v=Ya28FMMX708&t=4s 本科目では Is English Changing? の読解を通して、英語がこれまでの歴史で経た変化および現在進行中の変化について学ぶことで、英語という言語を学問的、具体的には言語学的に捉えることを目指します。さらに、英語学の様々なトピックに関する英語でのディスカッションや発表を繰り返し実施することで、英語の専門的な運用能力の向上も目指します。 Steve Kleinedler is a former Executive Editor of American Heritage Dictionaries and published Is English Changing? with Routledge in 2018. This book is an introduction to English linguistics with a focus on language change and is written accessibly for undergraduate students who study linguistics for the first time. The following YouTube interview will give you some ideas about Kleinedler and his work. Asking experts about language (with Steve Kleinedler, former executive editor, AHD Usage Panel) https://www.youtube.com/watch?v=Ya28FMMX708&t=4s We will read the whole of Is English Changing? and study the changes that English has experienced in its history and ongoing changes, thereby aiming to appreciate the English language as an academic subject, specifically in the context of linguistics. Students will get good practice in actually using English by discussing and presenting about various topics in English linguistics and try to enhance their professional English proficiency.
成績評価方法	Class contribution: 35% Review quizzes: 35% Final Presentation: 30%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Steve Kleinedler Is English Changing? Routledge 978-1-138-23466-6 入手方法は初回授業で説明します(ので事前購入の必要はありません)。／How to get a copy of the textbook will be explained in the first class (so you don't need to buy one beforehand).
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）水 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30532	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	瀧野 みゆき	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communicating in English as a Professional
授業の目標概要	本コースでは、プロフェッショナルとして、世界の人々と英語を使って協働することを目標に、実践的な英語コミュニケーションの考え方とスキルを学びます。プロフェッショナルとは、研究者・専門職、ビジネスパーソン、公務員、国際協力など、多様なフィールドで、高度な専門性を活かして仕事をする人を想定しています。 英語を異なる文化や国籍の人々とコミュニケーションをとるための共通語として使うことをイメージし、入門的なスキルを広く学ぶために、次の 4 つの大きなテーマを設けます。 1）Networking：英語がグローバルな共通語として使われる背景を理解しつつ、英語を通して人間関係を築くスキルを学ぶ 2）Presentation: 英語プレゼンテーションの基本ルールと効果的な方法を学び、実際に短い英語プレゼンを実践し、自分の考えを論理的かつ説得力をもって伝える力を養う 3）Meeting：ケーススタディを用い、グループで問題解決のアイディアを英語で議論、整理し、合意を形成し、最終成果をグループでプレゼンする。これによって、英語 Meeting に参加し、リードするスキルを習得し、英語で協働する力を身に着ける 4）Negotiation：タスクを使って英語で簡単な交渉を行い、英語での交渉の基本的な考え方を知る 本授業では、特に 2) Presentation と 3) Meeting に重点を置き、1) Networking と 4) Negotiation は、授業内のさまざまな活動を通じて学んでいきます。
成績評価方法	50%は、2 回の個人英語プレゼンテーションの評価 個人プレゼンは、定められたテーマについて、3 分程度のわかりやすいプレゼンテーションにまとめ、PowerPoint 等を使って英語で行います。この評価は、単に流暢な英語で話すことより、英語で理論的に説得力のある内容を作ることを重視します。また、授業で学ぶ英語プレゼンテーションの基本的なスキルの応用や、英語のわかりやすさを考慮します。 15%は、グループでの Meeting の活動や授業内タスクへの参加。 35%は、課外でのリスニング学習の成果を確認するリスニ
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30533	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	Yassin Eiman	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives
授業の目標概要	By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.
成績評価方法	•Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Indvidual report: 10% •Final presentation: 30% •Class participation: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30534	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	波戸本 涼子	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	基礎からの The New York Times で学ぶ科学ニュース
授業の目標概要	このコースでは、The New York Times の科学関連の記事を毎週読むことで、学生の英語の読解力、ディスカッション力、批判的思考力の向上を目指します。科学英語の語彙力の強化を図り、科学的な内容を理解し、話し合います。学生は最新の科学的な発展について読み、分析し、グループディスカッションやニュースブリーフィングを通じて、科学分野での英語コミュニケーション能力を実践的に高めます。
成績評価方法	ボキャブラリー小テスト 30% ニュースのブリーフィング 20%（homework) ディスカッション参加 20% プレゼンテーション 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30535	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	野口 大斗	英語	水 1	1 年 理一(1-3,18,20-21)

講義題目	アウトプットのための英語リスニング
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）木 2

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30822	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	西川 杉子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30823	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	戸谷 陽子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	メディアの英語
授業の目標概要	時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ヴィデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video 等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レヴェル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。
成績評価方法	小テスト 60%、期末テスト 40% （成績評価方法については、授業の形式（対面またはオンライン授業）に応じて変更する場合があります）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30824	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平賀 優子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	英語発音演習―発音力から聴解力へ―
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。
成績評価方法	学期末レポート、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30825	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	木 2	1 年 文一二(7,11)文三(14)

講義題目	Gender and sexuality in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research report (33%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）木 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30896	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	久世 恭子	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	"Notes on Brotherhood": 現代アメリカの中編小説を読む
授業の目標概要	本授業では青少年を主人公とする現代アメリカの中編小説を読みます。読解力を中心に総合的な英語力を養うことを第一の目的としますが、このような文学作品をじっくり読むことで、受講生の皆さんが言葉の使い方や様々な解釈の可能性に触れ、自分の意見を持てるようにすることも本授業のねらいです。主人公の眼を通して語られる 2000 年前後のアメリカの社会や文化にも興味を持って学習してください。
成績評価方法	授業参加・発表 20%、小テスト 20%、中間課題 10%、学期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Michael Larson 著、日本英文学会（関東支部）編 "Notes on Brotherhood"『兄と弟の記録』 朝日出版社 9784255157030
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30897	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	Gender and sexuality in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research report (33%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30898	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	戸谷 陽子	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	メディアの英語
授業の目標概要	時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ヴィデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video 等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レヴェル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。
成績評価方法	小テスト 60%、期末テスト 40% （成績評価方法については、授業の形式（対面またはオンライン授業）に応じて変更する場合があります）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30899	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	矢島 宏紀	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	英文リーディング演習―初期アメリカ史を題材に
授業の目標概要	【概要】 英文を丹念に読む作業を通して分野を問わず学術の世界で通用する英語読解力（およびそれに基づく作文力）の強化を目指します。本授業で扱う英文はアメリカの歴史、思想、社会等に関するものです。論説記事、研究書の一部（通史の序章など）、論文等を読みます。扱う資料は受講者の人数と関心に応じて設定されます。 【目標】 ・アカデミックな英文を正確に理解するために必要となる解釈力と語彙力を高める。 ・やや難解な英文を簡潔かつ正確な日本語および英語で要約できるようになる。 ・アメリカの歴史、思想、社会に関する知識と解釈を知りアメリカについての理解を深める。
成績評価方法	期末試験（60%）小テスト(15%) 発表（レジュメ含む）(25%) 上記を基準に、態度・貢献度（出欠状況含む）を加減して最終評価を決定する。 欠席数が授業回数の 1/3 を超えると単位認定不可とします。個人の過失によらない原因（交通機関遅延含む）による遅刻・欠席であっても、程度と頻度によっては単位認定のために追加の課題が課されます。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30900	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	平賀 優子	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	英語発音演習―発音力から聴解力へ―
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。
成績評価方法	学期末レポート、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30901	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	坪井 栄治郎	英語	木 3	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)

講義題目	こころ(認知)についての英文を読む
授業の目標概要	知覚や認識及びそれに影響をもたらす生得的基盤と後天的学習や遺伝に関わるトピックを扱った英文を読むことを通して読解力の増強に努めるとともに関連事項についての理解を深めることを目的とする。
成績評価方法	授業で使用した教材英文と初見の英文から出題する最終授業時に行う試験が 60%、授業中の小試験・課題と授業への参加度・積極性が 40%になる割合で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教材は pdf 化したものを順次 UTOL にアップロードしていくので、各自ダウンロードすること。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31020	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	土屋 和代	英語	金 1	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	「多人種都市」ロスアンジェルスの歴史を読む
授業の目標概要	スペイン領地として誕生し 1848 年にアメリカの都市となったロスアンジェルスは、20 世紀初頭までは中西部出身のアングロサクソン系の農民が人口の大多数を占める「アングロの街」としての特徴を強くもっていた。20 世紀に入り、中南米、アジア、東欧・南欧など様々な地域からの移民と、人種隔離制度下にあった南部から機会を求めて移住した黒人の「越境者」が急増する中で、世界で最も「多人種化」が進んだ都市の一つへと変容した。ロスアンジェルスの経済、政治、文化の変化とこの「多人種化」がいかに重なり合い、現代のロスアンジェルスを形成するに至ったかを探る。 英文読解力を向上させるとともに、関連するドキュメンタリー等を視聴し、背景となる 20 世紀米国の歴史、社会、文化についての理解を深める。
成績評価方法	授業への貢献 30%、期末試験 30%、レポート 40%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Pulido, Laura, Laura R. Barraclough, Wendy Cheng. A People's Guide to Los Angeles. University of California Press. Molina, Natalia. How Race Is Made in America: Immigration, Citizenship, and the Historical Power of Racial Scripts. University of California Press.
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31021	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	西川 杉子	英語	金 1	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31022	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	榊原 知樹	英語	金 1	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	エッセイを読む
授業の目標概要	この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes から数篇を取りあげて講読する。定評ある随筆家たちが普遍性の高いテーマで著した随筆作品を読みこみ、さまざまな言語表現と執筆上の工夫を味わいながら、英語の読解力を高めることを目標とする。
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況および授業への取り組み（30%）で評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31023	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	川﨑 修一	英語	金 1	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する英語文献を読むー世界最高峰の 2 大英文法書を中心に
授業の目標概要	本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成です。また、学校文法で扱われることのない（にもかかわらず実際の英語では頻繁に確認できる）文法や構文に関する文献を読み、英語についての洞察を深めることを第二の目標とします。 なお、使用する教材は、世界最高峰の 2 大英文法書： Quirk et al (1985). A Comprehensive Grammar of the English Language. Huddleston and Pullum (2002). The Cambridge Grammar of the English Language. を中心に、第一級の研究者による文献を予定しています。
成績評価方法	毎回の小テスト（30%）と授業最終日の学期末試験（70%）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31024	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	坪井 栄治郎	英語	金 1	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)

講義題目	こころ(認知)についての英文を読む
授業の目標概要	知覚や認識及びそれに影響をもたらす生得的基盤と後天的学習や遺伝に関わるトピックを扱った英文を読むことを通して読解力の増強に努めるとともに関連事項についての理解を深めることを目的とする。
成績評価方法	授業で使用した教材英文と初見の英文から出題する最終授業時に行う試験が 60%、授業中の小試験・課題と授業への参加度・積極性が 40%になる割合で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 教材は pdf 化したものを順次 UTOL にアップロードしていくので、各自ダウンロードすること。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31122	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	那谷 洋太朗	英語	金 3	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Contemporary American Society
授業の目標概要	This is an introductory sociology course, with a focus on Reading in English. The aim of the course is to provide a general overview of American society, and strengthen the English abilities of students comprehensively. This will be accomplished through (a) reading assignments, (b) writing exercises, (c) discussion, (d) presentations, and (e) the completion of a research project. During the semester, we will explore the following themes: (1) capitalism and the market economy; (2) race, gender, and inequality; (3) the culture of individualism and its relation to community; (4) politics and religion; (5) nationalism and the crisis of American democracy. Cumulatively, studying these topics will help us understand why the United States today is such a divided society. Through the close reading of texts and discussion in class, we will think about what it means to live in a democratic society and the challenges confronting the American democratic project.
成績評価方法	Participation and Exercises (30%); Exam (25%); Research Paper (25%); Presentation (20%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erik Olin Wright & Joel Rogers American Society: How it Really Works (3rd Edition) W. W. Norton & Company, Inc. 978-1-324-03329-5 All texts will be provided by the instructor. Students do not have to purchase anything.
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31123	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	朝岡 浩美	英語	金 3	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	英語の動画を視聴し、英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う。
授業の目標概要	本授業では、英語の総合的な能力を高めることを主目標としています。映像を使った教材を使い、リスニング力と読解力を養い、グループディスカッションを通じて、自分の意見を英語で話す練習を行います。ロジカルに自分の意見を言えるようになるために、ロジカルシンキングについても学びます。また、プレゼンテーションのテーマに基づいて、様々な角度から調べ、スライドを作成し、英語でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを磨いていただきたいと思います。 本授業の目的は、以下の通りです。 （１）英語の動画を視聴して、英語のリスニング力と読解力を伸ばす。 （２）英語でのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーション力を高める。 （３）様々なテーマに基づいて、ディスカッションを行い、自分の意見を英語で話すスキルを高める。
成績評価方法	期末試験：50% プレゼンテーション：20% クラスディスカッション（授業への貢献）：20% 宿題：10%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Makoto Shishido AFP World News Report 7 SEIBIDO 9784791972883
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31124	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	金 3	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)

講義題目	Gender and sexuality in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research report (33%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31125	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	MENISH Marc Craig	英語	金 3	1 年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)

講義題目	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English
授業の目標概要	This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver Powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.
成績評価方法	Homework assignments 25% Weekly quizzes or Class Participation 25% In-class Presentations and Media Projects 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31126	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	中川 映里	英語	金 3	1 年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)

講義題目	翻訳で学ぶ英語
授業の目標概要	翻訳で学ぶ＝「翻訳作品」で学ぶ＋「翻訳すること」で学ぶ、という意味です。 日本語で創作された作品の英語訳を①精読し、②日本語に逆翻訳し、③英語訳・逆翻訳・日本語原文を比較することで、英語・日本語双方についての理解を深めることを目標とします。 精読と翻訳をすることで英語表現としっかり向き合い、読解力を高めるとともに、比較をつうじて英語と日本語の表現作法の違いなどを学びます。同時に、英語の日常的な表現を日本語との対応関係を確認しながら習得することを目指します。さらに、翻訳がいかなる営みかについて理解を深め、その楽しさを体験してもらいたいです。
成績評価方法	課題提出、授業内テスト、授業への積極的な参加・貢献、発表とまとめレポートの提出。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31127	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	志子田 祥子	英語	金 3	1 年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)

講義題目	現代の短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む）3 0%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後の Reflection 提出状況、中間・最終課題等） 7 0%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級（クラス指定セメスター型）金 4

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31168	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	岩崎 徹	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	アメリカ独立をめぐる論争劇ミュージカルの台本を読む
授業の目標概要	アメリカ独立の是非をめぐって議論し、独立宣言を採択した大陸会議を舞台化した論争劇ミュージカル『1776』の台本を読む。マサチューセッツ代表で独立派の急先鋒アダムズ（後の第 2 代合衆国大統領）、ペンシルヴェニア代表で老獪な国際派フランクリン、サウス・カロライナ代表で反対派のラトリッジなど個性的なメンバーが議論を繰り広げる中、戦場のワシントン将軍（後の初代大統領）からは援軍・補給を求める悲観的な通信が届く。夫の留守中に農場と幼子たちを守るアダムズ夫人アビゲイル、独立宣言草案を執筆中のジェファソン（後の第 3 代大統領）を訪ねる若妻など数少ない女性の登場人物たちの貢献も見逃せない。授業では、配役を始め舞台がほぼそのまま映像化された映画を見ながら（各自視聴の場合あり）、今脅かされつつあるアメリカ民主主義の原点を振り返る。
成績評価方法	試験の成績に平常点を加味する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31169	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	那谷 洋太朗	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	Contemporary American Society
授業の目標概要	This is an introductory sociology course, with a focus on Reading in English. The aim of the course is to provide a general overview of American society, and strengthen the English abilities of students comprehensively. This will be accomplished through (a) reading assignments, (b) writing exercises, (c) discussion, (d) presentations, and (e) the completion of a research project. During the semester, we will explore the following themes: (1) capitalism and the market economy; (2) race, gender, and inequality; (3) the culture of individualism and its relation to community; (4) politics and religion; (5) nationalism and the crisis of American democracy. Cumulatively, studying these topics will help us understand why the United States today is such a divided society. Through the close reading of texts and discussion in class, we will think about what it means to live in a democratic society and the challenges confronting the American democratic project.
成績評価方法	Participation and Exercises (30%); Exam (25%); Research Paper (25%); Presentation (20%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erik Olin Wright & Joel Rogers American Society: How it Really Works (3rd Edition) W. W. Norton & Company, Inc. 978-1-324-03329-5 All texts will be provided by the instructor. Students do not have to purchase anything.
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31170	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	小野 五弥子	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	Gender and sexuality in Japan
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (12%) Group work (15%) Presentation (15%) Research report (33%)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31171	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	MENISH Marc Craig	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English
授業の目標概要	This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver Powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.
成績評価方法	Homework assignments 25% Weekly quizzes or Class Participation 25% In-class Presentations and Media Projects 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31172	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	鈴木 哲平	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	英語文学の 1200 年
授業の目標概要	英文学に関心があるというより、今後触れる機会さえないような学生さんが、教養としての英文学の諸作品に、その原文で触れることが授業の目的です（関心のある学生さんももちろん歓迎です)。 受験英語や高校世界史の知識を活かすことができます。 ・学生さん一人ひとりが、英語文学の作品を選んで日本語で紹介する授業です。 ・具体的な作品をつうじて、中世から現代にいたる英語文学の歴史をごく簡単にたどります。
成績評価方法	・授業内での発表：50% ・授業内テスト：20%（発表の進み具合によってレポートに差し替えられることがあります） ・課題提出等：20% ・エクストラポイント：10%（発表・課題・テストで特に優れた活動が見られた場合に加点）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31173	S	英語中級（クラス指定セメスター型）	志子田 祥子	英語	金 4	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)

講義題目	現代の短編小説を読む
授業の目標概要	この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む）3 0%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後の Reflection 提出状況、中間・最終課題等） 7 0%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

英語中級・上級

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30291	S	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of 'EdTech'. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments and active participation in class: 70%, Individual final research-based report: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30736	S	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of 'EdTech'. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments and active participation in class: 70%, Individual final research-based report: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30737	S	英語中級	牛村 圭	英語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	New York Times で世界を読む
授業の目標概要	New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。
成績評価方法	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Changes & Choices：『現代諸相ニューヨークタイムズ』 英宝社、2025 年 978-4-269-19045-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30750	S	英語中級	牛村 圭	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	New York Times で世界を読む
授業の目標概要	New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。
成績評価方法	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記課題（または筆記試験）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Changes & Choices：『現代諸相ニューヨークタイムズ』 英宝社、2025 年 978-4-269-19045-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30751	S	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Sociology of Education and Technology
授業の目標概要	The proliferation of technologies being sold for educational purposes is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. Indeed, technology opens new possibilities for access to education for students with disabilities, personalize learning with AI tools, and expand opportunities for intercultural education through virtual exchange, to name a few, However, with this expansion comes a range of dilemmas, including the increasing entanglement of public education with private interests, issues of user privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, the mental health implications of social media, and the reproduction of inequalities through the ‘digital divide’. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of ‘EdTech’. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.
成績評価方法	Weekly written assignments and active participation in class: 70%, Individual final research-based report: 30% (*completion of all components are required to receive a passing grade)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30965	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Ghosts and Hauntings in Fiction and Folklore
授業の目標概要	This course is an introduction to fiction and stories that concern hauntings, ghosts, and warped spaces in fiction and cinema, across sources from different geographical locations, including Japan, America (indigenous and immigrant/colonial), Britain, the Middle East, Africa, and Eastern Europe. In this class, students will approach stories about ghosts through the lens of cultural studies and historical contexts. In addition to stories about ghosts and haunted spaces, students will be introduced to social criticism, religious studies, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and Participation: 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30966	S	英語中級	中澤 恒子	英語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	The Secret Life of Walter Mitty
授業の目標概要	Ben Stiller 監督、主演の 2013 年アメリカ映画 The Secret Life of Walter Mitty（邦題：LIFE!/ライフ）を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30979	S	英語中級	中澤 恒子	英語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	The Secret Life of Walter Mitty
授業の目標概要	Ben Stiller 監督、主演の 2013 年アメリカ映画 The Secret Life of Walter Mitty（邦題：LIFE!/ライフ）を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30980	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Ghosts and Hauntings in Fiction and Folklore
授業の目標概要	This course is an introduction to fiction and stories that concern hauntings, ghosts, and warped spaces in fiction and cinema, across sources from different geographical locations, including Japan, America (indigenous and immigrant/colonial), Britain, the Middle East, Africa, and Eastern Europe. In this class, students will approach stories about ghosts through the lens of cultural studies and historical contexts. In addition to stories about ghosts and haunted spaces, students will be introduced to social criticism, religious studies, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and Participation: 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31050	S	英語中級	土屋 和代	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代アメリカにおける差別と平等―ブラック・ライヴズ・マター運動を読む
授業の目標概要	戦間期を起点とし、公教育の場における人種隔離を禁じた 1954 年のブラウン判決を経て全米各地で劇的に展開した黒人自由闘争は、アフリカ系アメリカ人の生活を大きく変えただけでなく、アメリカ社会を根底から揺さぶり再編するものだった。奴隷化された身分から解放されて以降も「二級市民」としての地位を押しつけられてきたアメリカ黒人たちが、自由と解放を求め立ち上がった運動の歴史について関連する文献を読み、学ぶ。 イントロダクションと現代アメリカにおける司法制度の問題を論じた章を読む。文献の購読を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させるとともに、関連するドキュメンタリー等を視聴し、背景となるアメリカの黒人自由闘争と 20 世紀の米国の歴史、社会、文化についての理解を深める。
成績評価方法	授業への貢献 30%、期末試験 30%、レポート 40%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Taylor, Keeanga-Yamahtta. From #BlackLivesMatter to Black Liberation. Haymarket Books.
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31051	S	英語中級	柳川 浩三	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Global Issues in Action: Tasks that Work
授業の目標概要	Objectives: 1. Develop a deeper understanding of global issues and discuss them effectively in English. 2. Share personal opinions, perspectives, feelings, and experiences with others. To succeed in this course, you must step out of your comfort zone and actively participate in discussions about global issues with partners, in small groups, and as a class. Activities include improvisation, role-playing, debates, presentations, and other structured discussions in English. The tasks are intentionally designed to challenge you, encouraging growth and deeper learning. By the end of this course, you will have gained: - Broader knowledge of global issues. - Practical skills for using English in diverse contexts. - Confidence and experience in speaking and expressing your views. Topics covered include significant global challenges, such as the Israeli-Palestinian conflict, nuclear threats, migration, human rights violations, inequality, and humor. These subjects aim to expand your understanding of the world by drawing attention to different perspectives and regions.
成績評価方法	Discussion 30 % Contribution and attitude 15 % Assignment 25% Essays 5% Presentation 25% (Group and Individual)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Yanagawa, Kozo & Johnson Simon Global Issues in Action:Tasks that work Sanshusha （三修社）
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31052	S	英語中級	榊原 知樹	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	エッセイを読む
授業の目標概要	この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes から数篇を取りあげて講読する。定評ある随筆家たちが普遍性の高いテーマで著した随筆作品を読みこみ、さまざまな言語表現と執筆上の工夫を味わいながら、英語の読解力を高めることを目標とする。
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況および授業への取り組み（30%）で評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31053	S	英語中級	大関 洋平	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日常生活におけるアルゴリズム
授業の目標概要	本授業では、日常生活におけるアルゴリズムに関する書籍である Algorithms to Live By を講読する。具体的には、停止問題、バンディット問題、時間計算量、キャッシュ、スケジューリング、ベイズの定理、過学習、最適化、ランダム性、ネットワーキング、ゲーム理論などのトピックを扱う予定である。
成績評価方法	掲示板のコメント・質問、担当章の講読、期末レポートを踏まえて、総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Brian Christian & Tom Griffiths Algorithms to Live By Henry Holt and Company
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31054	S	英語中級	西川 杉子	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	History Today を読む
授業の目標概要	イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。
成績評価方法	毎回の小テストおよび授業への参加度。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31216	S	英語中級	大関 洋平	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日常生活におけるアルゴリズム
授業の目標概要	本授業では、日常生活におけるアルゴリズムに関する書籍である Algorithms to Live By を講読する。具体的には、停止問題、バンディット問題、時間計算量、キャッシュ、スケジューリング、ベイズの定理、過学習、最適化、ランダム性、ネットワーキング、ゲーム理論などのトピックを扱う予定である。
成績評価方法	掲示板のコメント・質問、担当章の講読、期末レポートを踏まえて、総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Brian Christian & Tom Griffiths Algorithms to Live By Henry Holt and Company
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30011	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore Studies
授業の目標概要	This course will provide students with a foundation in working in English to conduct studies of folklore . Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, presentations, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring folktales, ghost stories, myths and legends from the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.). The class will be based on in-class discussion, written responses and presentation of ideas in English.
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30218	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Geographies of Horror
授業の目標概要	This course introduces students to the role of geography in literary and cinematic horror, exploring the ways in which writers and filmmakers have tried to imagine the supernatural qualities of the world that surrounds them. Starting with a short introduction to cultural geography, the classes will move on to discuss specific English language examples of gothic, monstrous and ecological horror. You will be studying the works of a range of influential writers, including; M.R. James, Lafcadio Hearn, and Ambrose Bierce. You will consider how the supernatural entities that appear in horror (ghosts, creatures, zombies etc.) can be seen to tell us about place and environment, expressing the complex relationship between people and the landscapes they inhabit. Using cultural geography as a backdrop for the course, students will examine the impact of horror on the way we think about and describe the threat of the natural world. A number of short readings will provide opportunities for weekly class discussions, written responses and brief presentations in English, and develop comprehension of the texts that accompany the course. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class activities and presentations. Furthermore, this course aims to help you develop your analytical skills in working with English language texts and audio-visual materials.
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31055	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Crime Fiction
授業の目標概要	Crime fiction is an important subset of speculative fiction that focuses on solving a mystery. Classic crime fiction focuses on detectives and the mechanics of the crime committed, while later iterations of the genre focus on character studies and character types, atmosphere and suspense, and the motives of the criminal. Crime fiction may also include depictions of legal processes and prominent figures such as judge (and jury), witnesses, and police. The genre continues to evolve today , crossing over into various other areas of speculative fiction, such as horror and sci-fi. This course will provide an overview to several of the major subsets of crime fiction. In addition to literary fiction, students will be introduced to historical contexts, social criticism, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand legal, psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.
成績評価方法	Final Report: 40%, Written assignments: 30%, In-class assignments: 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31217	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	America and the Haunted House
授業の目標概要	The haunted house is one of the most notable aspects of American Gothic fiction. Many authors, like Stephen King and Shirley Jackson, not only use the haunted house as a symbol or motif in their work, but even go so far as to personify the home. Why are Americans so fascinated by haunted homes? This course will examine short fiction and cultural studies readings on hauntings in domestic spaces. Covering a wide range of stories from the 19th into the 20th century and up to contemporary times, we will try to understand how aspects of American history and culture, such as wars, slavery, gender inequality, and cult-like movements (such as Spiritualism and its offshoots) contribute to stories about haunted homes.
成績評価方法	Final Report: 40%, Written assignments: 30%, In-class assignments: 30%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　ドイツ語

ドイツ語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要	発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gespraechsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.
成績評価方法	平常点（出席、宿題）および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN
関連ホームページ	https://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30045	月 2	ファイファー マティアス	1 年 文一二(21)
30174	月 4	Ｉ・カウフマン	1 年 文一二(22)
30612	水 2	ヘルマン ゴチェフスキ	1 年 文三(15)
30715	水 4	ヤン シュトラースハイム	1 年 文一二(20)
31175	金 4	ヤン シュトラースハイム	1 年 文三(16)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30309	S	ドイツ語初級（演習）［高度］	針貝 真理子	ドイツ語	火 2	1 年 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31218	S	ドイツ語初級（演習）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	金 5	1 年 理科

講義題目	ドイツ語初級（演習）
授業の目標概要	授業は文法の基礎知識がある初心者を対象とし、日常生活における基礎的なドイツ語の運用能力を養う。授業はヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の言語レベル A1 の典型的な表現に焦点を当て、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの 4 技能すべての実践的な演習で構成されている。 Der Kurs richtet sich an Anfänger:innen mit grammatischen Grundkenntnissen. Geübt werden grundlegende Ausdrucksfähigkeiten in alltäglichen Szenen. Im Mittelpunkt stehen typische Redemittel auf dem Sprachniveau A1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens für Sprachen (CEFR). Der Unterricht umfasst praktische Übungen für die vier Fertigkeiten Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben.
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を５０％で、期末試験を５０％で総合的に評価する。累積欠席回数が 5 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 50% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 50% aus einer Abschlussprüfung. Bei fünfmaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31224	S	ドイツ語初級（演習）［高度］	桑山 裕喜子	ドイツ語	金 5	1 年 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30311	S	ドイツ語初級（演習）①［高度］	針貝 真理子	ドイツ語	火 2	1 年 文科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31225	S	ドイツ語初級（演習）①［高度］	桑山 裕喜子	ドイツ語	金 5	1 年 文科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30012	S	ドイツ語初級（会話）	ファイファー マティアス	ドイツ語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（会話）、Deutsch Konversationskurs für Anfänger/innen
授業の目標概要	初めてドイツ語を学ぶ学生を目指し、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1"に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭・聴解の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen. Geübt werden alltägliche Situationen. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprech- und Hörübungen sowie die Erweiterung des Wortschatzes.
成績評価方法	期末試験（口頭試験）= 100% Mündliche Prüfung am Semesterende (100%)
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 伊藤直子 /能登慶和 さあ、ドイツ語を話そう！ 朝比出版 978-4-255-25363-3
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30292	S	ドイツ語初級（作文）	板倉 歌	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（作文）
授業の目標概要	S セメスターにドイツ語文法の基礎を学んでいる学生、あるいはその知識のある学生を対象に、文法知識の定着を図りながら、日常生活に沿う形での作文練習をします。
成績評価方法	テストと平常点（提出物を含む）によって評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31056	S	ドイツ語初級（表現練習）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（表現練習）、Deutsche Redemittelübungen für Anfänger*innen
授業の目標概要	初めてドイツ語を学ぶ学生を目指し、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1"に必要なドイツ語能力の養成にある。表現練習の授業であるため、重点は口頭・聴解の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen. Geübt werden alltägliche Situationen. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprech- und Hörübungen sowie die Erweiterung des Wortschatzes.
成績評価方法	平常点（授業への参加・宿題・出席率）・期末試験（口頭試験）を総合的に評価する。授業中の積極的な参加を高く評価する。 Mündliche Mitarbeit im Unterricht und die mündliche Prüfung werden zusammen verrechnet. Schwerpunkt der Notengebung bildet die mündliche Mitarbeit im Unterricht.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30013	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	Ｉ・カウフマン	ドイツ語	月 1	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（インテンシヴ）
授業の目標概要	この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レヴェルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レヴェルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1.1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.1.
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Evans et al. Momente A1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30226	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30310	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30995	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30996	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）［高度］	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級インテンシヴ（高度）
授業の目標概要	※履修希望者は、4/7(月)12:20～13:00 に開催されるガイダンス（オンライン）に必ず出席すること。 この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレヴェルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 In dem Kurs werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und schließt mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens ab. Die Teilnehmer*innen üben grammatische Grund-Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verstehen und zu verfassen.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31057	S	ドイツ語初級（インテンシヴ）	Ｉ・カウフマン	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（インテンシヴ）
授業の目標概要	この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レヴェルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レヴェルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1.1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.1.
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Sandra Evans et al. Momente A1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-501791-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30293	S	ドイツ語初級（第三外国語）	瀬尾 文子	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・通年）
授業の目標概要	２セメスター（週１回１コマ）通年でドイツ語の文法項目をひと通り習得する。四技能（読む・書く・聞く・話す）の基礎を身につける。辞書を使えば平易な文章を充分理解できるようになる。
成績評価方法	平常点（継続的かつ積極的な出席、授業での活発な発言、ピア・ラーニングへの貢献など）および期末試験により総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Ikumi Waragai（藁谷郁美）, Andreas Meyer, Tatsuya Ohta（太田達也） Module 1（モドゥーレ 1） 朝日出版社 9784255254708 C1084
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30752	S	ドイツ語初級（第三外国語）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・通年）
授業の目標概要	この授業は、ドイツ語を学んだことがなく、第三外国語としてドイツ語を学びたい学生を対象としています。1 年間かけてドイツ語の基礎を学びます。 Dieser zweisemestrige Kurs richtet sich an Studierende, die noch über keine Deutschkenntnisse verfügen und Deutsch als dritte Fremdsprache lernen wollen.
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を５０％で、期末試験を５０％で総合的に評価する。累積欠席回数が 5 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 50% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 50% aus einer Abschlussprüfung. Bei fünfmaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden.
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Anne Buscha, Szilvia Szita Begegnungen A1+. Integriertes Kurs- und Arbeitsbuch Schubert Verlag 978-3-96915-005-4
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31058	S	ドイツ語初級（第三外国語）	常石 史子	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語初級（第三外国語・半年）
授業の目標概要	1 セメスターでドイツ語初級文法の全体を一通り学習します。原則として、1 回の授業で教科書を 1 課ずつ進めます。なお、初回はオンライン授業です。
成績評価方法	試験と平常点にもとづいて評価します。詳細は授業中に指示します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 清野智昭 Eva Wölbling ドイツ語の時間〈わくわくライプツィヒ〉 朝日出版社 978-4-255-25460-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30294	S	ドイツ語中級（演習）	益 敏郎	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語を読む、聞く、理解する
授業の目標概要	ドイツ語の初級文法の定着と、読解と聴解を中心とする発展的なドイツ語運用能力の獲得を目指します。 また授業を通じて、ドイツ語圏文化、世界史、国際社会への洞察を深めることも目標とします。
成績評価方法	平常点（予習の具合、授業への参加度など）60 パーセント、期末課題 40 パーセントで総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部ドイツ語部会 Horizonte 東京大学出版会 978-4-13-082125-4
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30305	S	ドイツ語中級（演習）	稲葉 治朗	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30981	S	ドイツ語中級（演習）	宮谷 尚実	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語中級（演習）
授業の目標概要	初級文法（特に過去時制・複文・受動態・接続法）の理解を深め、中級文法の知識を必要とする読解の経験値を実践によって積みあげる。
成績評価方法	平常点（授業への貢献・授業外課題への取り組み）50 パーセント、期末試験（紙の辞書を用いた初見読解問題を中心とする）50 パーセントで総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31059	S	ドイツ語中級（演習）	越懸澤 麻衣	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ドイツ語を読み、考える（文法・読解）
授業の目標概要	初級文法の復習と中級文法の学習。ドイツ語で書かれた詩や短い文章を読むことを通して、初級ドイツ語で学んだ文法事項を復習するとともに、実際に生きたドイツ語に向き合ったときに文法的知識を応用する力をつけることを目指します。 読解が中心になりますが、辞書を使いこなし、文構造を正しく把握する力は、会話を含む総合的語学力の礎となります。この授業では、その基礎固めに力を入れます。
成績評価方法	授業への参加態度 50 パーセント、期末課題 50 パーセントで総合的に評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31222	S	ドイツ語中級（演習）	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30295	S	ドイツ語中級（会話）	ヘルマン ゴチェフスキ	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Konversationskurs (Mittelstufe) - ドイツ語中級（会話）
授業の目標概要	Dieser Kurs ist für Studierende mit Vorkenntnissen der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A2-B1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Entwicklung der Kommunikationsfähigkeit. Die bisher erworbenen sprachlichen Fertigkeiten sollen gefestigt und automatisiert werden. Das Hörverständnis soll verbessert, der Wortschatz erweitert und die Ausdrucksfähigkeit ausgebaut werden. Besonders die mündliche Kommunikation soll gezielt gefördert werden. 初級程度の会話力を持つひとのための授業です。コミュニケーション能力を高めるために、すでに得た会話能力をいっそう確実にし、すらすらと話せるようにしましょう。また、聴き取り能力を向上させ、語彙を増やし、高度な表現力を身につけましょう。
成績評価方法	Die Bewertung ergibt sich aus der aktiven Teilnahme im Kurs, den Ergebnissen der Hausaufgaben und kleinen Präsentationen und Prüfungen (mündlich und schriftlich) im Laufe des Semesters. Regelmäßige Anwesenheit wird vorausgesetzt. 授業への積極性、宿題、授業中の小さなプレゼンテーションや小テスト（口述・筆記）。出席は前提とします。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30267	S	ドイツ語中級（作文）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Deutsch: Schreiben für fortgeschrittene Anfänger*innen (Mittelstufe)
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit Vorkenntnissen (ein Jahr und mehr). Trainiert werden das Schreiben von eigenen Texten zu Themen nach Wahl des Kurses. Ziel ist das Erlernen von Textmustern und das Einüben geeigneter Redemittel etwa auf dem Niveau A2-B1. Der Inhalt der Schreibübungen richtet sich nach den Interessen des Kurses. ドイツ語を 1 年（以上）学んだことがある受講者を想定している。本授業では、講座で選んだテーマを基盤に各自の文章を書く訓練を行う。授業の目標は、複数のテクスト・パターンを学び、適切な表現を練習することにある。演習の内容は、コースの興味に応じて決定される。
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar sowie der Hausaufgaben. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt. Ein Test findet nicht statt. 成績評価は平常点によって行う。授業中の貢献と宿題の質が判断基準となる。積極的な参加が前提となる。小テスト・期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30306	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	I・カウフマン	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1, Kursbuch und Interaktive Version Hueber 978-3-19-501793-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30763	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501793-0 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30796	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	Ｉ・カウフマン	ドイツ語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1, Kursbuch und Interaktive Version Hueber 978-3-19-501793-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31223	S	ドイツ語中級（インテンシヴ）	ククリンスキルーベン	ドイツ語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目）
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠（CEFR）のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501793-0 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　フランス語

フランス語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。
　この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生には、自由参加が可能な国際コミュニケーションの初級科目への積極的な参加を勧める。

成績評価方法　平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30176	月 4	デルヴロワ ミカエル	1 年 文一二(26)
30396	火 3	COUCHOT Herve	1 年 文一二(23)
30474	火 4	CAPEL Mathieu	1 年 文一二(24)
30607	水 2	BELOUAD CHRIS	1 年 文一二(27)
30608	水 2	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(28)
30683	水 3	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(25)
30722	水 4	Steve Corbeil	1 年 文三(20)
31133	金 3	BELOUAD CHRIS	1 年 文三(17)
31134	金 3	アルベリック ドリブル	1 年 文三(19)
31176	金 4	アルベリック ドリブル	1 年 文三(18)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30312	S	フランス語初級（演習）［高度］	松井 裕美	仏語・伊語	火 2	1 年 理科

講義題目　フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要　一列・二列（文法と講読)、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app
Didier FLE
9782278104680
Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30313	S	フランス語初級（演習）①［高度］	松井 裕美	仏語・伊語	火 2	1 年 文科

講義題目　フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要　一列・二列（文法と講読)、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app
Didier FLE
9782278104680
Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30753	S	フランス語初級（表現練習）	デルヴロワ ミカエル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　フランス語初修
授業の目標概要　この授業では必修の「フランス語初級（演習)」で学んだ内容を強化します。「フランス語初級（演習)」の復習をしながら理解を更に深め「フランス語初級（演習)」のA+を狙いましょう。
　この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級（演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。
成績評価方法　講義に関する宿題が 50%、毎回のレッスン課終了毎に行う小テストが 50%（期末テスト無し）
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦
『Rythmes & communication (リズコミ！ フランス語会話)」
朝日出版社
978-4-225-35275-6
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30634	S	フランス語初級（読解）	赤羽 悠	仏語・伊語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人文・社会科学のテクストをフランス語で読む
授業の目標概要	初級で学んだ文法知識を用いて、社会学、歴史学、哲学などの分野のテクスト読解に挑戦します。まずは文法や表現について細かく確認しつつ、フランス語の文章を正確に把握することを目指します。 どちらかといえばアカデミックな文章を扱う予定ですので、読解に多少苦労するところがあるかもしれません。しかし、そのような文章が読めるようになれば自信もつくはずです。 フランス語の読解力を向上させたい方、また、フランスの社会学、歴史学、哲学にフランス語でじかに触れてみたい方の受講を歓迎します。
成績評価方法	平常点（授業への参加）、学期末試験等により総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30019	S	フランス語初級（インテンシヴ）［高度］	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 1	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30219	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜 5 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier A1+ Didier 978-2278104673 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30220	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目　フランス語初級（インテンシヴ）／French Language (Introductory)

授業の目標概要　このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる２つの授業のうちの１つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。

成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz, テスト、定期試験によって評価をします。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app
Didier FLE
9782278104680
Date de parution en librairie : 2022/07/08

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30754	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科

講義題目　フランス語初級（インテンシヴコース）

授業の目標概要　このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる２つの授業のうちの１つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜 5 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。

成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L'atelier A1+
Didier
978-2278104673
開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30791	S	フランス語初級（インテンシヴ）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目　フランス語初級（インテンシヴ）／French Language (Introductory)

授業の目標概要　このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる２つの授業のうちの１つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。

成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz, テスト、定期試験によって評価をします。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app
Didier FLE
9782278104680
Date de parution en librairie : 2022/07/08

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31081	S	フランス語初級（インテンシヴ）［高度］	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	フランス語インテンシヴ・コース（1 年次）
授業の目標概要	一列・二列（文法と講読）、フランス語初級（演習）［高度］、そしてフランス語初級（インテンシヴ）［高度］を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 春学期の目的：DELF のレベル A1 に達する
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30755	S	フランス語初級（第三外国語）	黒木 秀房	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級 French(Introductory)
授業の目標概要	フランス語の発音や初級文法を学ぶ。基本的な語彙や表現を身につける。
成績評価方法	平常点（授業への参加度、小テスト等）と期末試験によって総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 澤田直、リリアンヌ・ラタンジオ、黒川学 アミカルマン＜プリュス＞ 駿河台出版社 978-4-411-01147-3
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31060	S	フランス語初級（第三外国語）	小西 英則	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス語初級（第三外国語）
授業の目標概要	フランス語の文法的な仕組みを一通り理解し、丁寧に辞書を引けば標準的な文章の意味が理解できるようになる。 フランス語の綴りと発音の関係を理解し、文章を正しく発音できるようになる。 学習した文法事項を用いながら、特定の身近な話題に関してフランス語で自然に会話ができるようになる。
成績評価方法	平常点（授業への積極的参加、予習状況、課題等）および学期末試験によって、総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 太田浩一、前田保、渡辺仁 新・フランス語文法の＜基礎＞ （二訂版） 駿河台出版社 978-4-411-00775-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30307	S	フランス語中級（演習）	CAPEL Mathieu	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ＴＬＰフランス語演習（2 年次）
授業の目標概要	ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読)、演習（ＴＬＰ用)、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A2, B1 didier 978-2-278-09300-7, 978-2-278-09302-1 https://didier.landing-hachette.fr/vosmanuelsfle/?utm_source=E-mail&utm_medium=nl&utm_content=&utm_campaign=DIDIER_NL_PROMO_FLE_VOS_MANUELS_EN_LIGNE_17032020
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30756	S	フランス語中級（演習）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Activités en français (français intermédiaire)
授業の目標概要	Dans ce cours, les étudiants pratiqueront différentes activités pour améliorer leurs compétences en français. Nous ferons différents types d’exercices correspondant aux compétences du CECR et nécessaires pour obtenir le DELF (ce n’est pas un cours de préparation au DELF, mais nous ferons des activités inspirées de cet examen). 1) Compréhension écrite : lecture de textes (extraits de romans, fables, etc.) 2) Compréhension orale : dictées, documents audio, etc. 3) Production orale : présentations, discussions, etc. 4) Production écrite : exercices de grammaire, composition, etc.
成績評価方法	1) Contrôle continu (devoirs et exercices en classe) 2) Contrôle final 3) Assiduité (nombre limité d'absences et de retards) et participation en classe
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30865	S	フランス語中級（演習）	CAPEL Mathieu	仏語・伊語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ＴＬＰフランス語演習（2 年次）
授業の目標概要	ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読)、演習（ＴＬＰ用)、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A2, B1 didier 978-2-278-09300-7, 978-2-278-09302-1 https://didier.landing-hachette.fr/vosmanuelsfle/?utm_source=E-mail&utm_medium=nl&utm_content=&utm_campaign=DIDIER_NL_PROMO_FLE_VOS_MANUELS_EN_LIGNE_17032020
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30078	S	フランス語中級（会話）	ラタンジオ リリアンヌ	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Une immersion dans la société française, de l'écrit à l'oral, pour enrichir vos compétences linguistiques.
授業の目標概要	Ce cours vise à se familiariser avec les structures du français écrit à travers des textes courts sur la société et la civilisation françaises. Il permet également de renforcer les bases essentielles de la grammaire tout en perfectionnant l'expression orale des participants grâce à des discussions riches et stimulantes.
成績評価方法	授業時間中の参加度による平常点と定期試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Liliane Lattanzio, Nao Sawada ヴレマン 第 2 版 三修社 9784384232134
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31061	S	フランス語中級（作文）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Atelier d'écriture : de la vie quotidienne à la fiction
授業の目標概要	Ce cours est un atelier dans lequel nous pratiquons la lecture et surtout l'écriture de textes en français. Le professeur proposera des modèles (articles de journaux, poèmes, extraits de romans, etc.) que les étudiants utiliseront pour écrire des textes originaux. Ce travail d'écriture permettra aux étudiants de réviser la grammaire et le lexique acquis en première année. Les étudiants pourront aussi apprendre de nouvelles structures et expressions. Enfin, ils auront également l'occasion de se familiariser avec différents styles d'écritures, du journal intime à la fiction.
成績評価方法	1) Contrôle continu (devoirs et exercices en classe) 2) Contrôle final 3) Assiduité (nombre limité d'absences et de retards) et participation en classe
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30982	S	フランス語中級（表現練習）	ビゼ	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Maîtrise du français écrit et oral
授業の目標概要	Ce cours a pour objectif de développer 1. D'une part l'aptitude des étudiants à s'exprimer en public (exposés, discussions) 2. D'autre part leurs capacités à composer et argumenter un discours écrit. Nous traiterons essentiellement deux sujets : la prison aujourd'hui (en France), la parité aujourd'hui (en France et au Japon). このコースの目的は以下の通りである。 1. 人前で話す能力（プレゼンテーション、ディスカッション） 2. スピーチを構成し、論述する能力。 今日の刑務所（フランス）と今日の男女平等（フランスと日本）という 2 つの主要なテーマに焦点を当てる。
成績評価方法	L'évaluation se fera sur la base d'un exposé qui devra aboutir à un texte écrit, sous la forme d'un rapport. 評価はプレゼンテーションに基づいて行われ、最終的にはレポート形式で文章を書かなければならない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30701	S	フランス語中級（読解）	鈴木 和彦	仏語・伊語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「孤独」をテーマにした作品やエッセイの抜粋をフランス語で読みながら、seul avec という一見すると奇妙な言い回しにさまざまな解釈を与えてみたい。
授業の目標概要	中級レベルのフランス語が読めるようになる
成績評価方法	平常点と期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Bruno Rigolt et Grégoire Schmitzberger Seuls avec tous Flammarion
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31062	S	フランス語中級（読解）	斎藤 かぐみ	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	政治・社会分野の仏文を読む
授業の目標概要	政治・社会分野の仏文を読みこなす素地を養う。
成績評価方法	平常点（出席・予習状況や授業時の質疑応答）および、期末のテストまたは課題により総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30156	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス中級（インテンシヴコース）
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜 2 限の授業（フランス語中級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier A2+ Didier 978-2278104727 開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30205	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ＴＬＰフランス語インテンシヴ・コース（2 年次）
授業の目標概要	ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（ＴＬＰ用）、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier A2+ Didier 978-2278104727
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30206	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目　ＴＬＰフランス語インテンシヴ・コース（2 年次）

授業の目標概要　ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読)、演習（ＴＬＰ用)、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。

成績評価方法　期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton Emilie Marolleau Emilie Pommier Delphine Ripaud Marie Rabin
L'Atelier + A2
Didier FLE
9782278104710

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30797	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目　ＴＬＰフランス語インテンシヴ・コース（2 年次）

授業の目標概要　ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読)、演習（ＴＬＰ用)、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。

成績評価方法　期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L'atelier A2+
Didier
978-2278104727

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30861	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　フランス中級（インテンシヴコース）

授業の目標概要　このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木月曜 3 限の授業（フランス語中級（インテンシヴ)、ドリブル）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。

成績評価方法　参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin
L'atelier A2+
Didier
978-2278104727
開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31043	S	フランス語中級（インテンシヴ）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目　ＴＬＰフランス語インテンシヴ・コース（2 年次）

授業の目標概要　ＴＬＰ（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読)、演習（ＴＬＰ用)、そしてインテンシヴ・コース（ＴＬＰ用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。

成績評価方法　期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
Marie-Noëlle Cocton Emilie Marolleau Emilie Pommier Delphine Ripaud Marie Rabin
L'Atelier + A2
Didier FLE
9782278104710

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30268	S	フランス語上級（会話）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　フランス語上級（会話）／French Language (Advanced)
Cours de conversation en français niveau avancé (DELF B1, B2 et plus)

授業の目標概要　Nous allons étudier l'actualité des pays francophones et discuter à propos de sujets et de thèmes variés (cinéma, musique, société, etc.).
Nous demanderons également aux étudiants de participer à l'élaboration du programme afin d'étudier des thématiques qui les concernent et pour lesquelles ils ont un intérêt.
Nous ferons aussi des jeux pour pratiquer le français.

成績評価方法　Présentations, rapports, attitude et participation en classe, absences.

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30157	S	フランス語上級（読解）	森元 庸介	仏語・伊語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　絵を書く言葉を読む

授業の目標概要　犀利な画面分析とかすかに「攻め」気味のーモアで知られ、愛されたフランスの美術史家ダニエル・アラスのルネサンス絵画論 L'Homme en jeu （2008 [1980]）を読む（多義的なタイトルだが、意訳が過ぎると承知のうえでひとまず『躍動する人間』としておく)。絵を「書く」ことはむずかしく、だからまた、それを「読む」こともむずかしい（たとえば、ある絵を描写したテクストを図版なしで脳裏に思い描いてみると、結果はたいてい福笑いのようになる)。そのむずかしさを楽しみつつ、具体的細部への注視をつうじて展開される思索を学びたい。

成績評価方法　期末試験（ただし、とくに参加人数に応じた変更がありうる)。

教科書　プリントを配布する。／Will distribute handouts

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　中国語

中国語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。
注意事項：クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。

成績評価方法　定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
書名　『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
著者（訳者）　毛 興華
出版社
ISBN

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30044	月 2	林 立梅	1 年 文一二(18)
30390	火 3	喬 志航	1 年 文一二(16)
30401	火 3	毛 興華	1 年 文三(13)
30712	火 3	郭 馳洋	1 年 文一二(15)
30392	火 4	斉 金英	1 年 文一二(19)
30711	水 4	中原 裕貴	1 年 文一二(14)
30719	水 4	王 牧	1 年 文三(11)
30828	木 2	王 牧	1 年 文一二(17)
30832	木 2	毛 興華	1 年 文三(12)
31019	金 1	斉 金英	1 年 文一二(13)
31132	金 3	張 玉萍	1 年 文三(14)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30014	S	中国語初級（演習）	林 立梅	中国語	月 1	1 年 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二例で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 授業の性質上 30 名を定員とする。 定員を超えた場合には、抽選があるので教員の指示に従うこと。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『聴・説・読・写』で中国語を見つけよう 初修中国語 演習テキスト(改訂版)
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30314	S	中国語初級（演習） ［高度］	鄧 芳	中国語	火 2	1 年 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月 1 日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31082	S	中国語初級（演習）［高度］	白 春花	中国語	金 2	1 年 理科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月 1 日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30316	S	中国語初級（演習）①［高度］	鄧 芳	中国語	火 2	1 年 文科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月 1 日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31084	S	中国語初級（演習）①［高度］	白 春花	中国語	金 2	1 年 文科

講義題目	中国語の基礎を固めるトレーニング
授業の目標概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月 1 日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。 1 時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30221	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。
A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５）
C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１）
D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。
4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30296	S	中国語初級（インテンシヴ）	王 牧	中国語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。
A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５）
C 毛興華先生（火２）・李彦銘先生（木１）
D 李彦銘先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。
4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30297	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。
A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５）
C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１）
D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。
4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30298	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）
実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記の通りです。
A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２）
B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５）
C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１）
D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１）
☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9:00）～4 月 2 日（17:55）です。
受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。
4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。
【注意事項】当選後、原則辞退やクラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30315	S	中国語初級（インテンシヴ）［高度］	白 春花	中国語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング[高度]
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月１日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30792	S	中国語初級（インテンシヴ）	王 牧	中国語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５） C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１） D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。 4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30793	S	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５） C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１） D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。 4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30800	S	中国語初級（インテンシヴ）［高度］	白 春花	中国語	木 1	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング[高度]
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月１日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30983	S	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記の通りです。 A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５） C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１） D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9:00）～4 月 2 日（17:55）です。 受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。 4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退やクラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30997	S	中国語初級（インテンシヴ）［高度］	鄧 芳	中国語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング[高度]
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。 この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。 （A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生 初級演習（理系） 金２ 白春花先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生 （B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生 初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 （C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。 初級演習 火２ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生 初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生 尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名） 履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。 抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月１日（正午)。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371 ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。 【注意事項】 ☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。 ☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。１コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31063	S	中国語初級 （インテンシヴ）	王 英輝	中国語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	中国語の実践能力を養うためのトレーニング
授業の目標概要	基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週２回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。S セメスターは 4 クラス開講し各クラス定員を２０名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 A 賈黎黎先生（月５）・王英輝先生（金２） B 賈黎黎先生（火２）・毛興華先生（木５） C 毛興華先生（火２）・王 牧先生（木１） D 王 牧先生（火２）・賈黎黎先生（木１） ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は 3 月 29 日（9 時）～4 月 2 日（17 時 55）です。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC-5YhgoDBd7jLvCJY-NO5IHQN5ZYDoRHLIbzpjgaJk658iw/viewform?usp=header ☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、lilyleijia@hotmail.com までお問い合わせください。 4 月 4 日に UTAS の授業用掲示板および LMS UTOL の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。
成績評価方法	小テスト、期末試験など
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31083	S	中国語初級 （インテンシヴ） ［高度］	鄧 芳	中国語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目　中国語の実践能力を養うためのトレーニング[高度]

授業の目標概要　基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別な授業です。
この[高度]科目は、初級インテンシヴコース[高度]２コマと初級演習[高度]の計３コマをセットで履修することを義務付けています。
旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とします。
（A）初級演習①（文系） 金２ 白春花先生
初級演習（理系） 金２ 白春花先生
初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生
初級インテンシヴコース２ 火２ 白春花先生
（B）初級演習①（文系） 火２ 鄧芳先生
初級演習 （理系） 火２ 鄧芳先生
初級インテンシヴコース１ 金２ 鄧芳先生
初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生
（C）＊理科一類１９～２５組は（A)（B)を履修できないため（C）のセットを選択してください。
初級演習 火２ 鄧芳先生
初級インテンシヴコース１ 木５ 鄧芳先生
初級インテンシヴコース２ 木１ 白春花先生
尚、実践訓練を行うため人数制限をします。（１クラス定員を２０名まで計４０名）
履修希望者多数が予想されるため、開講前に抽選を行います。
抽選の受付期間は 3 月 28 日（9 時）～4 月 1 日（正午）。受付期間中に以下の URL にアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。
https://docs.google.com/forms/d/14ebNr5KAh6xms80vbYHLLCLivhUc1KfXopFqX1-_gJ8/edit?ts=67ae9371
☆ 複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。
☆ 「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。１時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、baichunhua@g.ecc.u-tokyo.ac.jp までお問い合わせください。
【注意事項】
☆基本的に初修者を対象とする授業なのでネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。
☆当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないように注意ください。
☆「上級英語」「中級英語」と授業が重なる場合にはエントリーをしないでください。1 コマでも授業が重なった場合には履修できません。セット履修ができない場合には履修を認めません。

成績評価方法　小テスト、期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
小嶋美由紀・李佳樑
聞いて話す 初級中国語インテンシブ
白帝社

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30757	S	中国語初級 （第三外国語）	毛 興華	中国語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　中国語入門（2024 年度 A セメスターの続き）

授業の目標概要　中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。
＜重要事項＞
この授業は林立梅先生が担当した A セメスターの続き（テキストの第 9 課）から始める。
発音・基礎文法など、前半の内容についても適宜復習する予定なので、初めての方でも受講が可能です。
初回の授業は PPT を使用して進行するので、テキストがなくても受講可能です。

成績評価方法　小テストや期末試験など

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
木村英樹、小野秀樹、陳蓉
北京の風
白帝社
https://www.hakuteisha.co.jp/book/b335747.html

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30794	S	中国語初級（第三外国語）	菊池 真純	中国語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語初級（第三外国語）／ Chinese Language (Introductory)
授業の目標概要	中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。 半年間のみの授業だが、続けて学習をしたい者は A セメスターに同じテキストで開講される、第三外国語の授業で継続的に履修することが可能である。 30 名を定員とする。初回授業で定員を超えている場合に抽選を行うので履修希望者は必ず出席をすること。
成績評価方法	出席状況、授業中のパフォーマンス、課題、小テスト、期末試験などで総合的に評価する。 課題、小テスト、期末試験などについては、教員の指示に従うこと。 授業に参加することが成績評価の前提であり、出席日数が三分の二未満の場合は不合格とする。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀, 李佳樑 著 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社 9784863984547
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31064	S	中国語初級（第三外国語）	賈 黎黎	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語初級（第三外国語）
授業の目標概要	この授業は中国学習をゼロからスタートする学生を対象とし、中国語の基礎を身につけることに重点を置いて学習を進める。学び終わった段階で中国語の発音ができ、500 語程度の単語を運用して簡単な日常会話ができるようになることを目標とする。
成績評価方法	受講態度、発表、期末試験などによって成績を判定する。詳しいことは初回授業の時に説明する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 雷桂林 賈黎黎 読む力・書く力を鍛える初級中国語 朝日出版社 978－4－255－45377－4
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30079	S	中国語中級（演習）	高柳 峻秀	中国語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語文章読解（中級）
授業の目標概要	本授業では 1 年程度の中国語学習を通じて基本的な文法知識を学んだ学生を対象に、さらなる基礎力向上のために不可欠な読解力・翻訳力を習得することを目的とする。 授業では、新聞記事をはじめとする中国語の読解・和訳に取り組み、文法・語彙知識の強化および文章の種類に応じた自然な表現について学習する。 また、中国語圏の時事に関する文章を適切に理解・翻訳するためには、その背景となる中国文化や昨今の中国の動向についても理解する必要がある。そのため、授業内では必要に応じて文法事項のほか中国事情についても適宜解説する。
成績評価方法	平常点（出席、授業への取り組み）と期末試験の結果を合算して評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30269	S	中国語中級（演習）	阿古 智子	中国語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	調査報道、映画や文芸に関する批評文、学術論文の読解と関連の映像を用いた学習
授業の目標概要	調査報道、映画・文芸批評、学術論文などの読解力を高め、読解する文章に関連する映像（映画、ソーシャルメディアの動画、ニュース）も理解できるようになることを目標とする。
成績評価方法	レポート、授業への参加状況
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 『上級中国語へようこそ』 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31845	S	中国語中級（演習）	阿古 智子	中国語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	調査報道、映画や文芸に関する批評文、学術論文の読解と関連の映像を用いた学習
授業の目標概要	調査報道、映画・文芸批評、学術論文などの読解力を高め、読解する文章に関連する映像（映画、ソーシャルメディアの動画、ニュース）も理解できるようになることを目標とする。
成績評価方法	レポート、授業への参加状況
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 『上級中国語へようこそ』 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30492	S	中国語中級（演習）	鄧 芳	中国語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング
授業の目標概要	この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。
成績評価方法	期末テストと小テスト、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黄琬婷 /費燕 上級中国語へようこそ 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30635	S	中国語中級（演習）	田原 史起	中国語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語の新聞記事を用いて中国農村研究の小論文を書くためのゼミナール
授業の目標概要	今世紀以降の中国農村・農業・農民の様々なトピックに関わる『農民日報』の新聞記事を題材として輪読する（『農民日報』は中華人民共和国農業農村部の機関紙である）。そのうえで、各自の関心トピックに絞り込み、小論文の作成を目指す。この授業の目標は二つである。 ①標準的な現代中国語の読解力の養成: よく出てくる書き言葉の言い回しに慣れ、構文を掴む練習を行う。これにより各自が関心を持つ領域の文章を自力で読めるように訓練する。 ②社会科学系の論文作法の習得：各自が関心を持つトピックに関わる報道を一次資料として用い、関連の二次資料(中国語・日本語・英語)も適宜、引用しながら、オリジナルな小論文作成のための学術的訓練を行う。 端的にいえば、中国農村研究に特化した初年次ゼミのようなものをイメージしている。
成績評価方法	平常点と小論文による。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30971	S	中国語中級（演習）	鄧 芳	中国語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング
授業の目標概要	この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。
成績評価方法	期末テストと小テスト、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黄琬婷 /費燕 上級中国語へようこそ 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30490	S	中国語中級（会話）	喬 志航	中国語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	
授業の目標概要	目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。 中国語を使った研究を始める基礎的な力がある。 異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。 概要 中国語を一年間学習した学生を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そしてテーマごとに中国語会話の練習を行う。 中国語圏の歴史や文化、社会情勢などに関係するテーマについて、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を養うと同時に、異文化への理解力を培うように心掛けたい。 授業のはじめに、教員による本文の内容確認をし、関連する表現や文法事項について説明を行う。そのうえで、学生による発表・討論、またはディベートを行う。それを通じて、中国語による表現力を強化させていく。
成績評価方法	平常点（出席率，授業中の積極性など），期末試験に基づいて評価する。平常点 30%，期末試験 70%。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 山下輝彦・路元 『知ってる？今の中国～衣食住遊～』 朝日出版社 9784255453040
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30984	S	中国語中級（会話）	姚 毅	中国語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コミュニケーション能力を高めるための実践的授業
授業の目標概要	初級段階で学習した文法項目を応用し、語彙を増やしながら、中国語のコミュニケーション能力を高めるための実践的授業である。勉強、買物、趣味、仕事、交友など日常触れるさまざまな場面を話題にし、「聞く」「話す」の反復練習を通して、その場面に関する典型的表現を覚えていく。また、習ったことを活かし、自分自身の経験、感想などについて発表してもらう。
成績評価方法	平常点（授業の参加・小テスト）と期末試験を吟味して評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三潴正道/陳 祖ハイ/古屋順子 『 時事中国語の教科書』2025 年度版 朝日出版社 9784255454115
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31065	S	中国語中級（会話）	斉 金英	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中級中国語会話
授業の目標概要	中級レベルの文法を習得しながら、中国や日本の現代文化や社会事情が織り込まれた会話に触れ、テーマごとの会話練習を通して、様々な場面における中国語の自然な言い回しを応用できる口頭表現力を培うことを目指す。
成績評価方法	期末試験(60 点)や授業への参加度（40 点）により総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 及川淳子・朱力 『16 テーマで読む現代中国』 白水社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30299	S	中国語中級（作文）	李 洵	中国語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中検２級の作文を中心に
授業の目標概要	この授業は中国語検定試験 2 級レベルの構文を中心に学び、トレーニングを行う。 中検２級の作文の基本をマスターすることを目指す。
成績評価方法	平常点（出席・授業中のﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ・小テスト）30% 、期末試験 70% 優評価「上位３割」を適用する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30080	S	中国語中級（読解）	中村 元哉	中国語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語中級（読解）
授業の目標概要	中国語の基礎文法を使って、中級レベル（新聞の社説レベル）の読解力を養う。その際に、もし可能であれば、中国の歴史・文化に対する理解を深めるとともに、AI 化の時代において翻訳機能がどこまで利用できるのかも併せて検討してみたい。
成績評価方法	平常点（出席点、小テスト）と期末テスト。ただし、期末テストを期末レポート等に変更する可能性もある。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三潴正道ほか 時事中国語の教科書 朝日出版社 978-4-255-45411-5
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31066	S	中国語中級（読解）	菊池 真純	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語中級（読解）
授業の目標概要	この科目は中級以上(HSK5 以上)の中国語能力を有していると認められる学生が履修可能である。
成績評価方法	平常点、期末テスト
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30424	S	中国語中級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 実践トレーニング（中級作文）
授業の目標概要	この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 　この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習―中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30561	S	中国語中級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	水 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目　TLP 中国語 会話を中心とした応用トレーニング
授業の目標概要　この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。
この授業の履修を通じて、自分の考えを中国語で自由に表現できる会話力をさらに磨くことを目標とする。

成績評価方法　期末テストと小テスト、平常点
教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
徐 送迎
もっと活躍使用 中国語 中級
朝日出版社
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30636	S	中国語中級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目　TLP 中国語 実践トレーニング（中級作文）
授業の目標概要　この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。
　この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。

成績評価方法　平常点 50%
期末試験 50%

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
中山時子・飯泉彰裕
中国語作文のための短文練習―中文造句
東方書店
978-4-407-99560-5
ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30862	S	中国語中級 （インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　中国語中級インテンシヴ会話
授業の目標概要　中級インテンシヴ聴解をセットで履修することが望ましい。木曜日 2 限では、主に会話の訓練を行う。

成績評価方法　期末試験は行なわず、受講態度、課題、口頭発表に基づいて評価する。
教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
雷桂林 賈黎黎
読む力・書く力を鍛える初級中国語
朝日出版社
978－4－255－45377－4
ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30866	S	中国語中級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 会話を中心とした応用トレーニング
授業の目標概要	この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、自分の考えを中国語で自由に表現できる会話力をさらに磨くことを目標とする。
成績評価方法	期末テストと小テスト、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 徐 送迎 もっと活躍使用 中国語 中級 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30925	S	中国語中級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 会話を中心とした応用トレーニング
授業の目標概要	この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、自分の考えを中国語で自由に表現できる会話力をさらに磨くことを目標とする。
成績評価方法	期末テストと小テスト、平常点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 徐 送迎 もっと活躍使用 中国語 中級 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31067	S	中国語中級 （インテンシヴ）	毛 興華	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	耳を澄ませてリスニングチャレンジ
授業の目標概要	この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。 なお、会話中心の「中級インテンシヴ」（担当：賈黎黎 先生）とセットで履修することをお薦めします。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 孟国 主編，井田綾 訳 街なかの中国語 耳をすませてリスニングチャレンジ 東方書店 978-4-497-21208-5 https://www.toho-shoten.co.jp/toho-web/search/detail?id=4497212085&bookType=jp
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31161	S	中国語中級（インテンシヴ）	鄧 芳	中国語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 中国語 実践トレーニング（中級作文）
授業の目標概要	この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習―中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30795	S	中国語上級（演習）	張 政遠	中国語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	香港の歴史と文学
授業の目標概要	香港の歴史と文学を読む
成績評価方法	平常点 100％
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31068	S	中国語上級（会話）	張 玉萍	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語上級(会話)
授業の目標概要	中国語の実際の運用能力の向上を目的とする。
成績評価方法	普段の予習、復習、質疑応答、課題発表の完成度、期末試験の発表に基づき総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黄琬婷 費燕 『上級中国語へようこそ』 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31158	S	中国語上級（作文）	王 牧	中国語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語上級作文
授業の目標概要	本授業では、中国語の作文能力を向上させることを目的としています。具体的には、新聞記事やエッセイ、報告書、評論文、学術論文など、さまざまな文体に触れ、上級レベルの語彙や表現を用いながら、社会、文化、思想、歴史など幅広いテーマに関して論理的で洗練された文章を書く力を養います。授業は主に中国語で行い、適切な語彙や表現技法を学びながら、より高度なライティングスキルを身につけます。
成績評価方法	平常点（出席率、課題の完成度、授業への参加度など）、期末課題を総合的に評価します。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象になりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31069	S	中国語上級（読解）	王 牧	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国語上級読解
授業の目標概要	本授業では、中国語学に関する論文やエッセイを精読し、高度な読解力を養います。専門的な内容を正確に理解し、学術的な文章を読み解く力を高めることを目指します。また、言語現象の背後にある中国語圏の思想や文化、中国の社会の変遷についても理解を深めることを目的としています。さらに、翻訳・要約・意見発表などの実践的な課題を通して、論理的な文章構成の力を養い、専門的な語彙や文法知識を習得します。これにより、文章を読み解く力を身につけるだけでなく、自分の考えを論理的に整理し、的確に伝える力も高めることが期待されます。
成績評価方法	平常点（出席率、予習状況、授業での発言など）、期末レポートを総合的に評価します。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末レポートの未提出者は、成績評価の対象になりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 L　ロシア語

ロシア語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　正確な発音を身につけて、簡単なテクストを読む。内容を理解した上で、テクストに関して質疑応答ができるようにする。

成績評価方法　平常点など。

教科書　プリントを配布する。／Will distribute handouts
書名
著者（訳者）
出版社
ISBN

関連ホームページ
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30934	木 4	GUTOVA Ekaterina	1 年 文一二(4)
30947	木 4	GRECKO Valerij	1 年 文三(4)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30974	S	ロシア語初級（演習）①［高度］	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 4	1 年 文科

講義題目	ロシア語演習
授業の目標概要	ロシア語でのオーセンティックな内容 （教科書以外）を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ボキャブラリー増加を目指します。※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度（出席+予習+宿題)、ナレッジ・チェック、学期末試験などで評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handoutsПослушайте 13лагоуст
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30985	S	ロシア語初級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語会話の基礎
授業の目標概要	ロシア語ネイティブの教員が担当する初心者向けロシア語会話の授業。基礎的なロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）を習得することを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 日常生活に密着した場面を設定して、会話練習を行う。また、毎回の授業で取り上げるトピックを通して、ロシアでの生活や社会事情、ロシア特有の習慣などについての知識を得る。
成績評価方法	平常点（授業中での発言、発表)、課題の提出、小テスト
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30020	S	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	月 1	1 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］
授業の目標概要	インテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。 2 コマセットで履修すること（月曜 1 限と金曜 5 限)。※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30222	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	居阪 僚子	ロシア語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級（インテンシヴ）
授業の目標概要	必修クラスの内容をフォローしながら、ロシア語についての理解をさらに深めることを目標とします。基礎的な文法の定着と、読解・作文などの技術向上を目指します。
成績評価方法	定期試験と平常点に基づいて評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30758	S	ロシア語初級（インテンシヴ）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科

講義題目	現代ロシア語の基礎
授業の目標概要	基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、聞く、話す、読む、書くという 4 つのスキルをバランスよく習得する。※「初級インテンシヴ」は週 2 コマをセットでのみ履修できます。かならず月曜 5 限の授業と両方を履修してください。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出、テスト
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31226	S	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級（インテンシヴ）［高度］
授業の目標概要	インテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。 2 コマセットで履修すること（月曜 1 限と金曜 5 限）。※この授業は、2024 年度入学者までを対象に実施されていた TLP の後継プログラムである GLP-II の対象科目です。旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ（インテンシヴ 2 コマ＋演習 1 コマ）履修により、旧 TLP の時と同程度の到達度に至る事を目標とします。
成績評価方法	授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30863	S	ロシア語初級（第三外国語）	毛利 公美	ロシア語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語初級
授業の目標概要	ロシア語を初めて学ぶ人、初めから学び直したい人を対象にした授業です。正しい発音やイントネーションの確認から始め、ロシア語の文法の基礎となる考え方について、要点を絞って効率よく理解し、初級レベルの文法・語彙・表現を習得することを目指します。
成績評価方法	評価の基準は小テスト（40%）期末試験（60%）を目安ととし、平常点（予習復習・授業への取組み等）も加味して総合的に判断します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30921	S	ロシア語中級（演習）	毛利 公美	ロシア語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級演習
授業の目標概要	ロシア語の既習文法を確認し、一歩進んだ文法の理解や、より豊かな語彙・表現の習得を目指します。
成績評価方法	課題への取り組みと最終試験により評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30738	S	ロシア語中級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語会話表現（中級）
授業の目標概要	ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業では日常生活や身近な話題に取材した短い文章やスキットなどを使って、会話練習を重点的に行う。日常的な場面でよく使われる言い回しを習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。※ロシア語を 1 年以上学習した者を対象とする。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表)、課題の提出
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31219	S	ロシア語中級（作文）	石井 優貴	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級作文
授業の目標概要	前置詞や接続詞の用法を中心とした文法事項を学び、ロシア語での表現能力を向上させることを目的とした授業です。
成績評価方法	平常点（宿題への取り組みなど）によって評価します。授業中に小テストなどを実施した場合、その点数を評価基準に含める場合があります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31071	S	ロシア語中級（読解）	大崎 果歩	ロシア語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語文学作品読解
授業の目標概要	これまで学んできた文法や語彙の知識を固め、さらに豊かなものにすることを目標とします。また、19 世紀ロシア文学を原語で読み、背景にあるロシア文化に触れるきっかけを作ります。
成績評価方法	平常点
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30223	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	石井 優貴	ロシア語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文章読解を通じて学ぶロシア語文法
授業の目標概要	ロシア語の基礎文法を学んだ受講者を対象とし、文学作品などの文章をロシア語で読むことで、文法知識を実際に活用する技術を身につけていくことを目的とした授業です。必要に応じて、発展的な文法知識を取り上げた練習問題などにも取り組みます。
成績評価方法	平常点（宿題の実施状況、授業への取り組みなど)、および小テストを評価基準とします。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30764	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP ロシア語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	TLP 生 2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティヴ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。
成績評価方法	授業貢献度（課題、宿題）、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30986	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	インテンシヴ授業です。ネイティヴ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話に関して高度な運用能力を育成します。
成績評価方法	授業参加度（出席、課題、宿題）、小テスト、期末テスト。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handoutsРусский сезонЗлатоуст
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31204	S	ロシア語中級（インテンシヴ）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP ロシア語中級（インテンシヴ）
授業の目標概要	TLP 生 2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティヴ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。
成績評価方法	授業貢献度（課題、宿題）、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30493	S	ロシア語上級（演習）	渡邊 日日	ロシア語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	ロシア語上級（演習）
授業の目標概要	（旧）TLP 二年生を対象に，ロシア語の初等文法の確認をしつつ，高度な読解力を養うことを目標とする。
成績評価方法	授業貢献度。学期末試験を行うことがありうる。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30081	S	ロシア語上級（会話）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語上級（会話）
授業の目標概要	ロシア語のニュースやインタビュー、マスメディアの社会や文化に関する記事を教材にして、その内容について論じます。マスメディアによって問題に対するアプローチが異なるため、その違いを観察し、様々な視点から問題を考えることを目指します。また、マスメディアの言語に反映されている現代ロシア語の傾向も観察します。内容を理解した上で、会話の練習を行い、参加者の意見をロシア語で述べる能力を向上させ、ディスカッション能力を養います。※前期課程（1・2 年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既修」で入学した学生のみである。それ以外の学生は履修できないので注意すること。Используя материал новостей, интервью, а также статей из СМИ, касающихся общества и культуры, мы будем обсуждать их содержание. Поскольку подход СМИ к проблемам может отличаться, мы будем наблюдать эти различия и рассматривать проблемы с разных точек зрения. Также будем изучать современные тенденции русского языка, отражённые в языке СМИ. На основе понимания содержания, мы будем практиковаться в разговорной речи, улучшая навыки выражения мнений на русском языке и развивая способности к дискуссии.[SDGs の目標]目標 4：質の高い教育をみんなに 目標 10：人や国の不平等をなくそう目標 16：平和と公正をすべての人に[Цели устойчивого развития (SDGs)]Цель 4: Обеспечение всеобъемлющего и справедливого качественного образования и содействие возможностям обучения на протяжении всей жизни для всех.Цель 10: Сокращение неравенства внутри стран и между ними.Цель 16: Содействие мирным и инклюзивным обществам для устойчивого развития, обеспечение доступа к правосудию для всех и создание эффективных, подотчетных и инклюзивных институтов на всех уровнях.
成績評価方法	授業への積極的な参加、宿題提出状況、発表、期末課題を総合的に判断して評価する。Активное участие в занятиях, выполнение домашних заданий, презентации и итоговое задание будут учитываться при оценке.
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31159	S	ロシア語上級（作文）	GRECKO Valerij	ロシア語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア語の文章表現
授業の目標概要	ロシア語のさまざまな文体（日常会話、新聞や雑誌の記事、文学作品など）を読み、それらについてディスカッションし、ロシア語の文章を書く練習を行う。ロシア語運用能力をさらに高め、特に書く能力を向上させることを目指す。最終的にはエッセイやレポートをロシア語で書く能力を身につける。また、さまざまなスタイルの文章に触れることを通じて、ロシア文化やロシア事情に対する理解を深めることを目指す。※前期課程（1・2 年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。
成績評価方法	平常点（授業中の発言、発表）、課題、レポート
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30967	S	ロシア語上級（読解）	毛利 公美	ロシア語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ロシア文学の名作を味わう
授業の目標概要	さまざまな文学作品をロシア語で精読しながら、ロシア語の読解能力を高め、作家による文体や特徴の違いを理解する。
成績評価方法	平常点（予習復習、授業への取組み、出来具合）により評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 L　スペイン語

スペイン語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要　この演習では、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざします。文系はクラス指定の演習を設けてあります。理系ではこれに対応する「スペイン語初級（演習)」(理科生限定）を開講しますので、積極的に参加してください。

成績評価方法　各教員の指示に従ってください。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook

書名　Brújula−スペイン語学習の羅針盤
著者（訳者）　東京大学教養学部スペイン語部会
出版社　朝日出版社
ISBN　9784255551111

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30035	月 2	松田 葉月	1 年 文一二(7)
30039	月 2	AIT MORENO Isaac	1 年 文一二(12)
30375	火 3	サンブラノ グレゴリー	1 年 文一二(10)
30376	火 3	松田 葉月	1 年 文一二(11)
30579	水 2	松田 葉月	1 年 文一二(8)
30610	水 2	サンブラノ グレゴリー	1 年 文三(10)
30684	水 3	Fernando Yeng	1 年 文三(7)
30709	水 4	Fernando Yeng	1 年 文一二(9)
30949	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	1 年 文三(8)
30950	木 4	サンブラノ グレゴリー	1 年 文三(9)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30015	S	スペイン語初級（演習）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	月 1	1 年 理科

講義題目	スペイン語初級
授業の目標概要	スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学びます。この授業の一番の目的は、スペイン語によるコミュニケーション能力を伸ばすことです。そのために、会話練習、聴解の練習、短い口頭発表などを通して、話す・聞くの実践に重点を置きます。実際的なコミュニケーションに必要な文章力を磨くために、書く練習も行います。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当します。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス: 5% 試験: 85% (中間＋期末) 小テスト等: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30318	S	スペイン語初級（演習）［高度］	松田 葉月	スペイン語	火 2	1 年 理科

講義題目	スペイン語初級インテンシヴ [高度] ／Curso intensivo de español del nivel básico (ampliado)
授業の目標概要	コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.
成績評価方法	小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点 Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1 (2ª edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版)朝日出版社 978-4-255-55055-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30317	S	スペイン語初級（演習）①［高度］	松田 葉月	スペイン語	火 2	1 年 文科

講義題目	スペイン語初級インテンシヴ [高度] ／Curso intensivo de español del nivel básico (ampliado)
授業の目標概要	コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. Siguiendo el Programa Trilingüe (TLP), que ofrecía tres clases por semana para quienes ingresaron a la universidad hasta el año académico 2024, este curso tiene como objetivo alcanzar el mismo nivel que el TLP.
成績評価方法	小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点 Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1 (2ª edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版)朝日出版社 978-4-255-55055-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30987	S	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	スペイン語（初級会話）
授業の目標概要	練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。
成績評価方法	部分試験と小試験が 50%、最終試験と口述試験が 50%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31220	S	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション。
授業の目標概要	スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。 自己紹介、天気や家族、好きなこと、嫌いなこと、料理の簡単な感想、町の様子、過去にしたことや近い未来にしたいことについての会話の演習を行う。 スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。また、前学期で学習した規則動詞の現在形、現在進行形や近未来の復習をした上で、不規則動詞や再帰動詞を使った会話を習得する。 The course is recommended for students who want to learn basic Spanish and want to develop essential conversational skills.
成績評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼン 40% Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 東京大学教養学部スペイン語部会“BRÚJULA. Primer curso de español” スペイン語初級朝日出版会 978-4-255-55111-1
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31072	S	スペイン語初級（作文）	豊田 唯	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ひとりでは響かない――スペイン語と日本語
授業の目標概要	【概要】 漫画『ぼっち・ざ・ろっく！』第 1 巻（西訳版）の冒頭数ページを読みながら基礎文法・構文を実践的なかたちで捉え、標準的な和文西訳で演習します。原書とも比較してみましょう。 【目標】 1. スペイン語の基礎文法・構文を実践的なかたちで捉え、平易な日本語をスペイン語に訳せるようになる 2. 日本語特有の語彙や言い回しを外国語で表現する際の工夫、さらにはその背景にある文化的な差異を考察できるようになる
成績評価方法	原則として毎回の小テストの点数に基づきます。 なお、受講者として不適切な言動（私語、立ち歩きなど）をとった場合、即座に不合格とします。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 著作権に配慮し、配布量は必要最小限にとどめます。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30224	S	スペイン語初級（インテンシヴ）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	月 5	1 年 文科 理科

講義題目	（会話）
授業の目標概要	必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学ぶ。会話練習中心で、個人やグループでの様々なアクティビティなどで、実際にコミュニケーションしながら、文法や語彙の定着を図るようにする。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当する。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス: 5% 試験: 85% (中間＋期末) 小テスト等: 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30988	S	スペイン語初級（インテンシヴ）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	作文
授業の目標概要	必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学ぶ。作文練習中心で、個人やグループでの様々なアクティビティなどで、実際にコミュニケーションしながら、文法や語彙の定着を図るようにする。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当する。
成績評価方法	授業中のパフォーマンス: 5% 試験: 85% (中間＋期末) 小テスト等: 10% * 欠席は正当な理由がある場合を除き 4 回まで。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30998	S	スペイン語初級（インテンシヴ）［高度］	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español スペイン語インテンシブ
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	Short tests: 60% Final exam: 30% Class participation: 10%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición.朝日出版社
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31227	S	スペイン語初級（インテンシヴ）［高度］	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español スペイン語インテンシブ
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。 旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週３コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。
成績評価方法	Short tests: 60% Final exam: 30% Class participation: 10%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición.朝日出版社
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30016	S	スペイン語初級（第三外国語）	松尾 俊輔	スペイン語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	1 年間で学ぶ三外スペイン語
授業の目標概要	この授業は、スペイン語を第二外国語として履修していない学生を対象とし、1 年間かけてスペイン語の基礎的な運用能力を身に付けることを目標としています。併せて、スペイン・ラテンアメリカの豊かな文化と歴史に触れる道を開きます。 文法事項をひとつひとつ身に付けていきながら、スペイン語世界で通用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を固めます。S セメスターと A セメスターを通してスペイン語の文法体系全体を学び、「ここまで来ればあとは生のスペイン語にぶつかるだけ」というレベルまで持っていくことが目標です。 S セメスターの授業では、発音や簡単な挨拶から始め、基本的な動詞を用いた現在形と過去形の短い文章を作ることができるようになることを目指します。
成績評価方法	小テスト（上記授業計画の★印） 10 点×5=50 点 期末試験（最終授業日） 50 点
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部スペイン語部会スペイン語学習の羅針盤朝日出版社 978-4-255-55111-1
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30798	S	スペイン語中級（演習）	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	El mundo hispano en las noticias
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行いま す。1 年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、 スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、 スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。 ヨーロッパ言語共通参照枠の A１から A２レベルに対応しています 。
成績評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、 70% / 口頭試験 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30867	S	スペイン語中級（演習）	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	El mundo hispano en las noticias
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行いま す。1 年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、 スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、 スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。 ヨーロッパ言語共通参照枠の A 1 から A 2 レベルに対応しています 。
成績評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、70% / 口頭試験 30%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30968	S	スペイン語中級（演習）	アルバロ ペラル ヒガンテ	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Conversación en español スペイン語での会話
授業の目標概要	El objetivo fundamental del curso consiste en que los estudiantes adquieran habilidad y seguridad en la interacción oral en español y puedan tener conversaciones con un hispanohablante sobre diferentes temas. 本講義では、履修者がスペイン語による口頭でのインターアクションの能力と確かさを身につけ、 さまざまなテーマについてスペイン語話者と会話できるようになることを目指します。 También estudiamos la forma de escribir composiciones en español. Vamos a escribir composiciones sobre diferentes temas, como la infancia, los viajes, la vida en el futuro, la salud o el trabajo. 子供時代、旅行、将来の生活など、さまざまなテーマで作文を書きます。 健康とか仕事とか。
成績評価方法	Examen final 40% Deberes y composiciones 30% Participación en clase 30% 最終試験 40% 宿題と作文 30% 授業への参加率 30% El profesor evalúa la habilidad de los estudiantes para tener conversaciones en español. Es importante la fluidez, la comprensión auditiva, el uso co
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbookPaloma Trenado, Juan Carlos Moyano y Hanako SaitoPor escrito 2Editorial Dogakusha
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31202	S	スペイン語中級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「¿CHARLAMOS? 」スペイン語を通じた西洋式のコミュニケーション
授業の目標概要	様々なトピックに触れながら、会話力を養う。 西洋式コミュニケーションのパターンを探り、慣用句を中心に エリプシス（省略法）、 メトニミー（換喩）、メタファー （比喩）を学ぶ。曖昧で婉曲的な伝え方より、アサーティブでメタフォリックなコミュニケーションを目指す。 This is a course to learn new collocations, verbal periphrases, idioms and to practice conversation. The final exam is a presentation.
成績評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。 Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30989	S	スペイン語中級（読解）	内田 兆史	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ラテンアメリカを中心にしたスペイン語圏のニュースや曲を聞き取り、内容を理解することでスペイン語という視点を獲得し、世界を、あるいは日本を複眼的に眺める武器にしよう。また、短篇の最終段落や長篇の第一段落を読んでラテンアメリカの文学にも触れてみよう。
授業の目標概要	スペイン語を用いて世界を、日本を複眼的に眺める手段について学び、たとえばニュースについて日本や英語圏のメディアでの取り上げられ方とスペイン語世界での取り上げられ方との違いについて考察することにより、新たな視点から世界を眺められるようになる。
成績評価方法	リスニングを含めた課題提出 40%、予習に基づいたテクスト読解 40%、期末課題 20%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30308	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	宮地 隆廣	スペイン語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP2 年生理系向け・スペイン語リスニング／スピーキング
授業の目標概要	スペイン語文法を一通り学び終えた学生に向けて、スペイン語を聞く能力と話す能力の向上を図る。スペイン語ラジオ放送の教材を用いて、ニュースを聞き取る練習を行いつつ、そのスクリプトを音読する、その内容に関してスペイン語で質疑応答を行うなどの作業を行う。
成績評価方法	授業参加 100%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30759	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	松田 葉月	スペイン語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio, conversación Intensive course, intermediate Spanish, interactive Spanish conversation
授業の目標概要	En este curso reforzaremos y profundizaremos la gramática en diálogo integrando contextos reales y habituales. Ampliaremos el vocabulario y ejercitaremos diversas expresiones de opiniones, valoraciones, sentimientos e informaciones que permitan consolidar la comunicación de acuerdo a las situaciones consignadas.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Mini presentaciones: 40 % Examen oral: 40 %
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30926	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	受田 宏之	スペイン語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	現代ラテンアメリカを理解する
授業の目標概要	現代のラテンアメリカで重要なトピックについて、短い論文や新聞・雑誌記事を選び、その熟読と討論を通じて、実践的なスペイン語力とラテンアメリカについての基礎知識を身に付けることを目標とする。国際研修に役立つことも意識した授業内容とする。
成績評価方法	主として、二回の小テストと期末テスト（最終授業日）の結果に基づいて評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31073	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	松田 葉月	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio, composición
授業の目標概要	El objetivo del curso es aprender a escribir correctamente en idioma español. Se busca dotar al alumno de los elementos claves e imprescindibles en la redacción de un texto, mediante la utilización de modelos y estructuras gramaticales apropiadas acordes al discurso seleccionado.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Tareas: 40 % Examen (Ensayo): 40 %
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31078	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	上 英明	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP2 年生（理系）向けスペイン語中級演習（読解）
授業の目標概要	CEFR 準拠 A2 レベルのスペイン語運用能力を身につける目的で、演習形式で授業を行う。課題は多岐にわたるが、単なる読解にとどまらず、リスニング能力の向上、及び応用文法や口語表現の習得を行うことにも力点を置く。 2025 年度は読解を扱い、「1962 年キューバ・ミサイル危機」をテーマとする文献を輪読する形式をとる。
成績評価方法	課題提出 100%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31079	S	スペイン語中級（インテンシヴ）	川崎 義史	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	Madres Paralelas のスクリプトを読む
授業の目標概要	スペイン映画 Madres Paralelas のスクリプトの読解を通して、スペイン語力の更なる向上を目指します。
成績評価方法	授業への参加状況と最終試験で評価します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30204	S	スペイン語上級（演習）	松田 葉月	スペイン語	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Práctica de español, nivel avanzado
授業の目標概要	El curso de práctica de español avanzado tiene un triple objetivo: en primer lugar, consolidar y ampliar el conocimiento gramatical de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión auditiva, expresión oral, comprensión de lectura y expresión escrita); a continuación, alcanzar una mayor fluidez oral; por último, fomentar el conocimiento por parte de los estudiantes de diversos temas relativos al mundo hispánico.
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Tareas: 30 % Examen (ensayo) y presentación: 50 %
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30922	S	スペイン語上級（会話）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	El mundo hispano a través de las noticias de actualidad
授業の目標概要	El primer objetivo de este curso es que los estudiantes amplíen y refuercen sus destrezas de conversación en español, a través del comentario de las noticias de actualidad en el mundo hispano. Para ello, y con la guía del profesor, los alumnos transmitirán y comentarán oralmente dichas noticias. Un segundo objetivo es que los estudiantes adquieran un conocimiento directo de la actualidad política, social y cultural del mundo hispano, a través de la lectura de la prensa de los diversos países que lo componen. Por último, se logrará que los alumnos mejoren su capacidad sintáctica, gramatical y de vocabulario.
成績評価方法	-Participación en clase: 50% -Reportes escritos: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30864	S	スペイン語上級（作文）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Redacción avanzada
授業の目標概要	El primer objetivo de este curso es perfeccionar la expresión escrita de los estudiantes. Dado que se trata de un nivel avanzado, se pone un especial énfasis en la redacción de textos de carácter académico. En segundo lugar, mediante la realización de las tareas de esta clase los alumnos reforzarán y aumentarán su dominio del vocabulario, la gramática y la sintaxis del español. Por último, los ejercicios de redacción que se llevarán a cabo contribuirán a un mejor conocimiento de la cultura del mundo hispano.
成績評価方法	-Tareas de clase: 50% -Examen: 50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　韓国朝鮮語

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30272	S	韓国朝鮮語初級（演習）［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1 年 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30164	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	李 英蘭	韓国朝鮮語	月 4	1 年 文一二(5)

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30273	S	韓国朝鮮語初級（演習）①［高度］	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1 年 文科

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業は、旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30398	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 3	1 年 文三(5)

講義題目	韓国朝鮮語初級（演習）
授業の目標概要	この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30491	S	韓国朝鮮語初級（会話）	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（会話）
授業の目標概要	本授業は、初めの韓国朝鮮語の文字（ハングル）と発音の学習に続き、韓国朝鮮語の基礎知識を習得、活用しながら、「聴く」そして「話す」能力のトレーニングに重点を置く科目です。そのため、授業では「聴く」と「話す」練習用の様々な種類のアクティビティを行い、実践的な学びを目指します。教科書『Begin to Study KOREAN 1』を使い、新しい文法や表現の習得、自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教室活動の他に、UTOL を通して、お知らせ、課題がありますので、必ず確認してください。
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み 10%、小テストと課題：10%、期末試験（筆記・口頭）80%を目安に総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬・尹秀美 Begin to Study KOREAN 1 博英社 9784910132358
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30082	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	崔 泰源	韓国朝鮮語	月 2	1 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ
授業の目標概要	必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 李順蓮 /朴珍姫 /金菊熙とくとく韓国語 1 朝日出版社 978-4-255-55715-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30319	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）［高度］	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 初級インテンシヴ一列
授業の目標概要	旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 韓国朝鮮語［高度］の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 1 (사랑해요 한국어 1)서울대학교출판문화원 9788952128744http://www.hanglesup.com/shopdetail/000000001645/ct72/page1/recommend/
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31042	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	水 3	1 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ
授業の目標概要	必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力を身につける。
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 ※活動中心の授業のため、1/3 以上の欠席は成績評価の対象外とする。 ※30 分以上の遅刻 3 回で欠席 1 回の扱いとする。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 李順蓮 /朴珍姫 /金菊熙とくとく韓国語 1 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31085	S	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）［高度］	朴 天弘	韓国朝鮮語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	［高度］韓国朝鮮語 初級インテンシヴ二列
授業の目標概要	旧 TLP 制度（2024 年度入学生までの制度）の履修形態を継承する週 3 コマ履修により、同程度の到達度に至る事を目標とする。 韓国朝鮮語［高度］の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 1 (사랑해요 한국어 1)서울대학교출판문화원 9788952128744http://www.hanglesup.com/shopdetail/000000001645/ct72/page1/recommend/
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30083	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	朴 天弘	韓国朝鮮語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級
授業の目標概要	A セメスター始まりの授業である（2024 年の A セメスターに引き続いて進める）。韓国語の基礎的な文法や表現を中心に初歩的な表現が使えるようになる。「読む」「聞く」「書く」「話す」 という四つの力をバランスよく身につけることを目標として、数の数え方（固有語），過去形，日常的によく使う表現などがわかるようになる。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：30%（宿題など） ○小テスト：30% ○期末試験：40%
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30300	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国語入門・初級
授業の目標概要	韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A 両セメスターの受講を前提として授業を進め、通年で初級レベルの韓国語力を確実に身につけることを目標とします。 S セメスターは発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。 なお、履修にあたっては必ず UTAS の授業計画、履修上の注意を確認してください。
成績評価方法	全回出席が前提です。 課題・小テスト、期末テストで評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島仁ほか新・韓国語へのとびら朝日出版社 9784255556772
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30301	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級
授業の目標概要	本授業は、韓国朝鮮語を初めて学習しようとする学生を対象としている。S・A 両セメスターの履修を前提にし、通年で初級レベルの韓国朝鮮語の表現や語彙を学び、日常生活の基本的な会話ができるようになることを目指す。S セメスターでは、韓国朝鮮語の文字と発音をしっかり学んだ後、初級前半レベルの表現と語彙を学ぶ。 授業は、「韓国朝鮮語」のみで行う。
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30423	S	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語初級（第三外国語）
授業の目標概要	本授業は、A セメスター始まりの授業です（2024 年の A セメスターに引き続いて進めます)。韓国朝鮮語の基本的なあいさつ表現、基礎語彙、基本的な助詞、用言の活用を学びます。自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教科書『チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1』を使い、新しい文法や表現の習得を中心に行います。 教室活動の他に、UTOL を通して、お知らせ、課題、小テストがありますので、必ず確認してください。 自習用動画を毎回用意しますので下記 URL から視聴して下さい。毎週、単語の暗記や本文の読む練習などの予習と、授業後の学習内容の復習を持続することをお勧めします。 https://youtube.com/playlist?list=PL0OYQWCBVXi-YUEH08O4V_Fl1lBOzeBA7
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み 10%、小テスト＆課題：10%、期末試験（筆記・口頭）80%を目安に総合的に評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬・丁仁京チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1 朝日出版社 9784255557021
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30868	S	韓国朝鮮語中級（演習）	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	韓国朝鮮語中級（演習）TLP
授業の目標概要	本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた TLP 履修生を対象とし、中級レベルの語彙と表現の定着と応用をはかる。具体的には、中級表現の練習と同時に様々な文を読む、書く、聞く、話す練習を徹底的に行う。これを通じ、場面に的確な表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。
成績評価方法	期末課題と平常点（出席、課題、発表、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30017	S	韓国朝鮮語中級（会話）	朴 天弘	韓国朝鮮語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（会話） Korean Language (Intermediate)
授業の目標概要	韓国朝鮮語初級から中級へつながる表現と語彙を学び、日常生活の会話ができるようにロールプレイを通して生きた会話の練習を目指す。したがって、積極的に授業参加するのが前提である。 授業は、できる限り、韓国朝鮮語で行う。 This course aims to acquire the necessary skills and knowledge needed to perform their conversation better. In this course, the students will learn Korean expressions and vocabulary that lead from beginner to intermediate level by practicing role-playing to help students in daily life. Therefore, it is a prerequisite to participate in the class actively.
成績評価方法	授業参加（平常点)、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（ショートエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40% 【Please note that this course uses a five-point grading scale of 優上, 優. 良, 可, 不可(Fail).】 • Active participation (including classroom discussions and essays) wi
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 酒匂康裕 /金重燮ワイワイ話そう中級韓国語朝日出版社 978-4-255-55706-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31074	S	韓国朝鮮語中級（会話）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（会話）
授業の目標概要	様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。
成績評価方法	課題や小テストおよび授業参加などの平常点、発表、期末テスト ※活動中心の授業のため、1/3 以上の欠席は成績評価の対象外とする。 ※30 分以上の遅刻 3 回で欠席 1 回の扱いとする。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 朴珍姫 /李順蓮 /金菊熙とくとく韓国語 2 朝日出版社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30990	S	韓国朝鮮語中級（作文）	鄭 宇鎭	韓国朝鮮語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（作文）
授業の目標概要	韓国朝鮮語において日常生活に必要な文の読み書きが自由にできる程度の表現能力を身につけることを目指す。具体的には、中級レベルの語彙・表現を使い、短文の作文練習から徐々にパラグラフ作文まで発展していく。課題作文については教員による添削をみんなで共有し、よくある誤用や韓国朝鮮語の文の特徴についての理解を深める。
成績評価方法	毎週の作文課題、期末の作文課題、平常点（出席、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末の作文課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30302	S	韓国朝鮮語中級（表現練習）	根本 理恵	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語中級（表現練習）
授業の目標概要	韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、映画等の視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。
成績評価方法	平常点、課題の提出および期末テスト。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 生越直樹ことばの架け橋 中級表現編白帝社 9784891749620
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30739	S	韓国朝鮮語中級（読解）	加藤 裕人	韓国朝鮮語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代韓国語の文章の講読
授業の目標概要	やや長さのある韓国朝鮮語の文章を講読する。主に中級程度のテキストおよびインターネット上の時事的なニュース記事を扱っていく。これらの文章の読解を通じて、韓国語の文章を理解するために必要とされる中級程度の語彙や文法事項、表現等を習得するとともに、韓国語を自然な日本語に翻訳する技術を身に付ける。また、多様な文章の理解を通じて現代の韓国・朝鮮社会に対する理解を深める。
成績評価方法	各課題文の翻訳文の提出、追加課題（補填措置）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30271	S	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 韓国朝鮮語 中級インテンシヴ一列
授業の目標概要	韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원사랑해요 한국어 3 / I Love Korean 3 서울대학교출판문화원화원 9788952128782
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31044	S	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）	朴 天弘	韓国朝鮮語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科（TLP）

講義題目	TLP 韓国朝鮮語 中級インテンシヴ二列
授業の目標概要	韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원사랑해요 한국어 3 / I Love Korean 3 서울대학교출판문화원화원 9788952128782
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30923	S	韓国朝鮮語上級（作文）	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	韓国朝鮮語上級（作文）
授業の目標概要	韓国朝鮮語においてより高度で専門的な文の読み書きができるよう、読解力と表現力の向上を目指す。具体的には、上級レベルの語彙や表現を使い、韓国の社会、文化、政治、歴史など、あらゆる分野のテーマについて論理的な文の作成に取り組む。その上、日本語と韓国朝鮮語の文の違いを意識しつつ高度で自然な韓国朝鮮語の表現を身につけていく。 授業は、主に「韓国朝鮮語」で行う。
成績評価方法	期末課題（発表）と平常点（出席、課題、発表、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の３分の１以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　イタリア語

イタリア語初級(演習)①	開講区分	S

授業の目標・概要	会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。
成績評価方法	平常点と定期試験（最終授業時）。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
関連ホームページ	http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30047	月 2	BILLERI Matteo	1 年 文三(6)
31118	金 3	BILLERI Matteo	1 年 文一二(6)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31075	S	イタリア語初級（演習）	USICCO Francesca	フランス語・イタリア語	金 2	1 年 理科

講義題目	イタリア語初級演習
授業の目標概要	本講義では基礎の復習から日常的なシチュエーションから様々な場面での効果的コミュニケーションまで、イタリア語を総合的に学ぶことができます。ネイティブスピーカーの教師による授業で、文法の知識を強化し、会話能力及び記述能力の獲得を目指します。 授業では現代イタリアの生活と文化を反映した、最新の教材を使用します。このアプローチにより実際のコミュニケーション場面で必要な言語スキルを総合的に身につけることができます。 コースの具体的な学習目標は以下の通りです。 ・イタリア語の仕組みを様々な側面から理解できるように
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30702	S	イタリア語初級（会話）	DANIELI Daniela	フランス語・イタリア語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう
授業の目標概要	イタリア語文法の基礎的な知識をつけながら、ネイティヴスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。
成績評価方法	学生の評価は、学期末（最後の授業）の筆記試験だけでなく、各授業への積極的な参加状況（筆記および口頭）、出席率（少なくとも 3/4）も考慮されます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30740	S	イタリア語初級（会話）	USICCO Francesca	フランス語・イタリア語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう
授業の目標概要	ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30760	S	イタリア語初級（会話）	USICCO Francesca	フランス語・イタリア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう
授業の目標概要	ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31160	S	イタリア語初級（会話）	DANIELI Daniela	フランス語・イタリア語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（会話）／Italian Language (Introductory)
授業の目標概要	イタリア語文法の基礎的な知識をつけながら、ネイティヴスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。
成績評価方法	学生の評価は、学期末（最後の授業）の筆記試験だけでなく、各授業への積極的な参加状況（筆記および口頭）、出席率（少なくとも 3/4）も考慮されます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30991	S	イタリア語初級（表現練習）	Diego Martina	フランス語・イタリア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（表現練習）
授業の目標概要	本講義では、イタリア語でのライティング、リーディング、リスニング、スピーキングという 4 技能を磨くことを主目的とします。ネイティブスピーカーの講師と共に言語能力を向上させることを目指します。受講者のニーズに応えながら、様々な教材を使用してイタリア文化をテーマにした授業を進めます。
成績評価方法	授業への取り組み、期末試験（最終授業時）の結果をもとに総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30969	S	イタリア語初級（作文）	大崎 さやの	フランス語・イタリア語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（作文）
授業の目標概要	イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。
成績評価方法	平常点（出席、受講態度、課題提出）、および期末試験により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ディ・ルッソ、長神、西本イタリア語練習問題集白水社
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30303	S	イタリア語初級（インテンシヴ）	BILLERI Matteo	フランス語・イタリア語	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（インテンシヴ・コース）
授業の目標概要	イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。インテンシブコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学ぶコースです。本授業の受講者は、金曜 2 限に開講される「イタリア語初級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。ネイティブスピーカーの教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に運用に重点を置き、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31076	S	イタリア語初級（インテンシヴ）	木﨑 孝嘉	フランス語・イタリア語	金 2	1 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（インテンシヴ）／Italian Language (Introductory)
授業の目標概要	イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。インテンシブコースは週に 2 回、日本人とイタリア人の教員からイタリア語を学ぶコースです。本授業の受講者は、金曜 3 限に開講される「イタリア語初級（インテンシヴ）」も受講するようにしてください。日本人の教員とともに学ぶ本授業では、イタリア語の特に文法的な側面に注意をしながら、会話の力や作文力・語彙力を着実に身につけることをめざします。
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30084	S	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	フランス語・イタリア語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（第三外国語）I
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。
成績評価方法	学期末試験（最終授業時）。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会イタリア語のスタート白水社 978-4-560-01763-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30761	S	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	フランス語・イタリア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語初級（第三外国語）I
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。
成績評価方法	学期末試験（最終授業時）。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会イタリア語のスタート白水社 978-4-560-01763-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31221	S	イタリア語初級（第三外国語）	大澤 麻里子	フランス語・イタリア語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	初級イタリア語
授業の目標概要	イタリア語共通教科書（東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』）を用いてイタリア語の基礎文法を学びます。第 1 課から第 4 課で学ぶ初歩的な文法事項（名詞、冠詞、形容詞、前置詞、動詞・補助動詞の直接法現在）について既習の方を対象にしています。独学でイタリア語を学ばれた方は初回の授業時に教員にご相談下さい。 今学期は教科書の第 5 課からスタートし、初級～中級レベルの文法の習得を目指します。また文法知識のインプットのみではなく、その知識を活用してアウ
成績評価方法	・平常点：(授業での積極的な発言、授業後のフィードバックの提出、宿題・課題の提出) ・小テスト（各単元ごとに復習小テストを実施） ・プレゼンテーション（イタリア語でのプレゼンテーション） で総合的に判断します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会編 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート白水社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30085	S	イタリア語中級（会話）	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（会話）Lingua italiana, livello elementare
授業の目標概要	習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることがを目指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30970	S	イタリア語中級（会話）	DANIELI Daniela	フランス語・イタリア語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（会話）Lingua italiana, livello elementare
授業の目標概要	すでに習得した初級文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーション能力に結びつけることがを目指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30992	S	イタリア語中級（表現練習）	DANIELI Daniela	フランス語・イタリア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（表現練習）（Lingua italiana, espressioni di livello intermedio）
授業の目標概要	すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティヴスピーカの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 【共通イタリア語／イタリア語中級（表現練習）】教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記または口述試験を受験する必要があります。 2)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 3)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30304	S	イタリア語中級（作文）	DANIELI Daniela	フランス語・イタリア語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（作文）／ Italian Language (Intermediate)
授業の目標概要	初級レベルのイタリア語を習得した人が、作文に力を入れながら、さらにイタリア語運用能力を向上させるための中級コースです。
成績評価方法	授業中の参加と、学期中の課題を考慮し、学期末の試験とあわせて評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30703	S	イタリア語中級（読解）	岡本 太郎	フランス語・イタリア語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ダイアログを通してイタリア語の表現を探る
授業の目標概要	イタリア映画の実際の映像とスクリプトなど、生のイタリア語を教材に、現代イタリア語のさまざまな表現について学習し、その文化的背景を考察します。
成績評価方法	平常点と学期末のレポートで評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30924	S	イタリア語中級（インテンシヴ）	大崎 さやの	フランス語・イタリア語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア演劇からイタリア語に親しむ
授業の目標概要	イタリアの演劇作品を読むことを通し、読解力、文章力、会話力を身につける。
成績評価方法	平常点とレポート
教科書	その他。／Other
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31077	S	イタリア語中級（インテンシヴ）	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語中級（インテンシヴ）／ Italian Language (Intermediate)
授業の目標概要	初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業１コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業１コマのあわせて２コマの両方を履修する。１年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)【イタリア語中級（インテンシヴ)】授業中に行われる２回の小テストと期末試験を受けることが必須です。小テストの欠席者は次の授業で実施しますので必ず願い出てください。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 4)インターンシップや就職活動が、やむを得ず授業日と重なる場合には、すみやかに教師に連絡してください。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30762	S	イタリア語上級（会話）	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Facciamo un passo avanti!
授業の目標概要	Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).
成績評価方法	Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handoutsNuovo Espresso 3
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30741	S	イタリア語上級（作文）	BILLERI Matteo	フランス語・イタリア語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語上級作文（Lingua italiana- composizione di livello avanzato）
授業の目標概要	イタリア語で学術的な文章を書く訓練をするコースです。 アカデミックな文章を書くのは簡単なことではありませんが、他の言語で書くとなると、その難易度はさらに上がります。イタリア語で作成される論文について、引用の仕方、注のつけ方などを学ぶほか、論文の中で良く用いられる決まった構文や言い回しについても学んでいきます。
成績評価方法	授業中に提出された課題と期末テストによって評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31203	S	イタリア語上級（読解）	BILLERI Matteo	フランス語・イタリア語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イタリア語上級講読
授業の目標概要	さまざまな文学・思想・芸術等のテクストを精読し、訳読ではなく、イタリア語で直接理解することをめざしつつ、基礎文法の知識を生かしながら、イタリア語の運用能力を高める。
成績評価方法	講義最終日に期末テストをおこないます。
教科書	その他。／Other
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 L　その他外国語

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31275	S	アラビア語初級（第三外国語）	苅谷 康太	古典語・地中海諸言語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	アラビア語の基礎的な文法を解説します。1 年間の学習を終えた時に、辞書を引きながらアラビア語の簡単な文章を読めるようになっていることが目標となります。毎回、教科書の練習問題を課題として出しますので、復習は必須です。
成績評価方法	各課の課題と学期末に行う試験で評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助現代アラビア語入門大学書林 978-4-475-01838-82009 年 2 月刊行の第 6 版以降（誤植等訂正済み）を推奨します。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31276	S	アラビア語初級（第三外国語）	濱田 聖子	古典語・地中海諸言語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語初級（第三外国語）
授業の目標概要	アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語（文語・書き言葉）を扱い、1 年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。
成績評価方法	毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31277	S	アラビア語中級（第三外国語）	濱田 聖子	古典語・地中海諸言語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語中級（第三外国語）
授業の目標概要	母音符号の付いた比較的簡単な読み物を講読します。原則として初級文法を一通り終えた方が対象ですが、なるべく文法や語彙を確認しながら進めます。自分で辞書を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。
成績評価方法	授業での発表などによる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31278	S	アラビア語中級（第三外国語）	苅谷 康太	古典語・地中海諸言語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アラビア語中級（第三外国語）
授業の目標概要	母音符号のついた正則アラビア語の読み物を講読します。アラビア語・英語辞典を引きながらアラビア語の短い物語などを正確に読み取れるようになることが目標となります。なお、本授業は、初級文法を一通り終えた方を対象とします。
成績評価方法	担当となった箇所の訳読などによります。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31279	S	ヒンディー語初級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本研究コース	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ヒンディー語（初級）
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「現代標準ヒンディー語」を学びます。 現代標準ヒンディー語の基礎文法、特に名詞・動詞の基本的な体系を理解することがこの授業の目標です。
成績評価方法	試験を行い、その合計点で評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbookR. Snell and S. WeightmanComplete HindiTeach Yourself Books9781444106831
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31280	S	ヒンディー語中級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本研究コース	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ヒンディー語（中級）
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語（初級）の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。
成績評価方法	春学期の前半は毎回の小試験によって、後半はテキストの理解度（予習・復習）によって評価を行います。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31281	S	インドネシア語初級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners)
授業の目標概要	インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。
成績評価方法	期末試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31282	S	インドネシア語中級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students)
授業の目標概要	この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。 インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。 講読するテクストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。
成績評価方法	演習の内容により評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31283	S	ベトナム語初級 (第三外国語)	野平 宗弘	アジア・日本研究コース	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ベトナム語入門 I
授業の目標概要	ベトナム語を学習するにあたって基礎となる発音、文字の読み方、書き方から始め、基礎文法、簡単な会話表現を学ぶ。ベトナム語の基礎文法、初歩的な会話表現を習得することを目標とする。
成績評価方法	授業参加、小テスト、定期試験を総合して評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三上 直光ニューエクスプレス ベトナム語白水社 978-4560067888
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31284	S	ベトナム語中級 (第三外国語)	岩月 純一	アジア・日本研究コース	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ベトナム語文献講読
授業の目標概要	ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30799	S	広東語初級 (第三外国語)	郭 文ホウ	中国語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	広東語（初級）
授業の目標概要	広東語は中国の南方のことばである。広東・広西地域のほか、香港・マカオ両特別行政区では教育や公共放送の場で使用されている。本授業は広東語の発音の基礎を学ぶと同時に、文法や作文を学ぶ。広東語教授方法の授業ではないので、広東語ネイティブの受講は原則認めない。
成績評価方法	・課題 1（20%）、課題 2（20%）と期末試験（60%）によって評価する ・期末試験に参加する条件として、7 回以上の出席が必要
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook吉川雅之香港粤語［基本会話］白帝社 978-4-86398-094-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31285	S	ヘブライ語初級 (第三外国語)	飯郷 友康	アジア・日本研究コース	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ヘブライ語文法初歩
授業の目標概要	古代中世イスラエル思想、近現代ユダヤ文化を研究するためにも、中東情勢を分析するためにも、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようになること──すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。
成績評価方法	期末にレポートの提出を課す。 以下「履修上の注意」「学習上のアドバイス」を参照せよ。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31286	S	ペルシア語初級（第三外国語）	前田 君江	アジア・日本研究コース	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ペルシア語文法を速習し、テキスト講読に慣れる
授業の目標概要	【授業の概要】 本授業では、イランの公用語であるペルシア語を学びます。 アフガニスタンのダリー語、タジキスタンのタジク語などもペルシア語の兄弟言語で、一定程度の意思の疎通が可能です。また、ペルシア語では、アラビア語の文字 28 文字に独自の文字 4 文字をプラスした、32 文字を用いて筆記しています。 ペルシア語はインドヨーロッパ語族インド・イラン語派。英語と文法感覚が似ているところも多く、また、覚えるべき文法事項が比較的少ないため、学習しやすい言語のひとつです。たとえば、男性・女性・中性など文法上の「性」がない
成績評価方法	最終試験：筆記試験による文法テスト・文字講読テスト（100%）による 辞書と文法書の持ち込み不可。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31848	S	セルビア・クロアチア語初級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	セルビア・クロアチア語（初級）
授業の目標概要	セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。
成績評価方法	学期末の試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島由美・野町素己ニューエクスプレスプラス セルビア語・クロアチア語白水社 978-4560088135
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31847	S	セルビア・クロアチア語中級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	セルビア・クロアチア語（中級）
授業の目標概要	セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。また、聞き取りや作文などを交えて、総合的な語学力の育成を目指す。
成績評価方法	平常点による
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31846	S	ポーランド語初級（第三外国語）	福嶋 千穂	ロシア語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ポーランド語初級／Polish Language (Basic)
授業の目標概要	ポーランド語の初級文法を学び、運用能力の土台をつくることが目標である。 文字と発音からはじめ、文法の基礎と基本の語彙を学んでいく。ポーランド語の正書法、格変化や活用は複雑であり、これらを身に付けることが学習の要である。
成績評価方法	平素の授業への取り組み姿勢＋学期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井哲士朗、三井レナータ、阿部優子『ニューエクスプレスプラス ポーランド語』白水社 9784560088494
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31287	S	タイ語初級（第三外国語）	浅見 靖仁	アジア・日本研究コース	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	タイ語初級（第三外国語）
授業の目標概要	半年間で、タイ語の基本的な文法とタイ文字を修得することを目指します。 辞書を使えばタイ語の新聞や雑誌を読むことができるレベルに到達することを目指す人は、A セメスターも継続して履修することを勧めます。S セメスターの履修だけでも、タイを旅行する際、簡単な会話をしたり、看板に書かれているタイ文字を読んだりできるようになります。
成績評価方法	宿題 10 %、中間試験 10%、期末試験 80%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水野潔ニューエクスプレス･プラス タイ語白水社 9784560087992
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30972	S	ポルトガル語中級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ポルトガル語の基礎
授業の目標概要	ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。
成績評価方法	出席点 5 割＋平常点 5 割（講読の割り当て部分の発表など）で 60 点以上を合格とします。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30993	S	ポルトガル語初級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ポルトガル語の基礎
授業の目標概要	ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、A セメスターの授業と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を学びます。
成績評価方法	授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31080	S	台湾語初級（第三外国語）	蔡 承維	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	台湾語初級 A
授業の目標概要	「台湾語」は、17 世紀以来、福建南部の泉州、漳州、厦門などから台湾に渡ってきた人々がもたらした言語である。台湾では、2300 万の総人口の 75%を占める 1700 万人の母語と推定される。この言語は、現代中国では「閩南語」と称し、母語話者もおよそ 1700 万と言われている。歴史的に東南アジアや欧米では、この言語を「福建語」と称している。インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピンでは福建語は華語の方言の中で最も話者が多く、インドネシア語、マレーシア語においても福建語由来の語彙が 500 以上あるとの研究もある。
成績評価方法	① 平常点（ 学習態度、発音、会話力 、毎回のコメントシート） 20% ② 自己紹介文 30% ③ 期末テスト 50%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 村上嘉英『ニューエクスプレスプラス台湾語』白水社 9784560088395『ニューエクスプレス台湾語』も可
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31288	S	モンゴル語初級 （第三外国語）	荒井 幸康	アジア・日本研究コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	モンゴル語
授業の目標概要	初歩的な文法および語彙を習得し、辞書を引きつつ、新聞が読める程度の語学力を身につける 会話では、挨拶や簡単な質問および、自己紹介ができるようにすることを目標とする
成績評価方法	最終テストおよび、課題、授業での発言で評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31289	S	トルコ語初級 （第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代トルコ語初級文法入門 1/Elementary Modern Turkish Grammar 1
授業の目標概要	現代トルコ語の初級文法を習得する。S セメスター、A セメスターの通年で完結するトルコ語文法学習の前半に相当し、一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身に付けることが中心となる。トルコ語は文法規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着ければ、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する
成績評価方法	学期末に筆記試験を行って成績を評価する。筆記試験は、教科書の練習問題に準じた文法問題を出題する予定。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京外国語大学 トルコ語専攻 編『トルコ語文法 初級・中級 [改訂版]』東京外国語大学生活協同組合出版部 978-4-903386-18-8
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31290	S	トルコ語中級 （第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	トルコ語中級文献講読
授業の目標概要	文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに 出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。 あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。
成績評価方法	学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30225	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	滑らかに話すための日本語発音
授業の目標概要	伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 （1）リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 （2）シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 （3）自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40022	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	滑らかに話すための日本語発音
授業の目標概要	伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 （1）リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 （2）シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 （3）自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30018	S 1	日本語上級	奈良 夕里枝	日本語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミック・ディスカッション：テーマで考え議論するリベラルアーツ [1] Academic Discussion and Active Learning in Liberal Arts for Arts and Sciences [1]
授業の目標概要	文理横断的なテーマ関して、読解・聴解、資料収集、調査、協働談話タスク、ディスカッション、プレゼンテーション、等、リベラルアーツの能動的協働活動を行う。これら一連の協働活動の中で、とりわけアカデミック・ディスカッションを通して、日本語の諸技能の習得・上達を目指しつつ、現象・問題や他者の意見を的確に理解する力、資料を分析しデータや論拠に基づき考え述べる力、自分の意見を構築し伝える力、議論し合う力、ディスカッションの相互行為を円滑かつ効果的に行う力、ディスカッション談話の相互行為を通して考察を深め明確化する力
成績評価方法	授業への出席・参加・能動的学習活動・ディスカッションを重視する。出席・授業活動、グループ・ペアワークへの貢献度、ディスカッションへの参与・貢献、予習、課題、クイズ・テスト(振り返り・学習定着を目的とする)等を総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮内 泰介 著「グループディスカッションで学ぶ 社会学トレーニング」三省堂 978-4-385-36530-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30765	S 1	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その 1
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31045	S 1	日本語上級	奥川 育子	日本語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング Presentation and Listening Skills for Academic Settings
授業の目標概要	この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうための技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよう、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度などを総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40001	S 2	日本語上級	奈良 夕里枝	日本語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミック・ディスカッション：テーマで考え議論するリベラルアーツ [1] Academic Discussion and Active Learning in Liberal Arts for Arts and Sciences [1]
授業の目標概要	文理横断的なテーマ関して、読解・聴解、資料収集、調査、協働談話タスク、ディスカッション、プレゼンテーション、等、リベラルアーツの能動的協働活動を行う。これら一連の協働活動の中で、とりわけアカデミック・ディスカッションを通して、日本語の諸技能の習得・上達を目指しつつ、現象・問題や他者の意見を的確に理解する力、資料を分析しデータや論拠に基づき考え述べる力、自分の意見を構築し伝える力、議論し合う力、ディスカッションの相互行為を円滑かつ効果的に行う力、ディスカッション談話の相互行為を通して考察を深め明確化する力
成績評価方法	授業への出席・参加・能動的学習活動・ディスカッションを重視する。出席・授業活動、グループ・ペアワークへの貢献度、ディスカッションへの参与・貢献、予習、課題、クイズ・テスト(振り返り・学習定着を目的とする)等を総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮内 泰介 著「グループディスカッションで学ぶ 社会学トレーニング」三省堂 978-4-385-36530-5
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40106	S 2	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その２
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40126	S 2	日本語上級	奥川 育子	日本語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング Presentation and Listening Skills for Academic Settings
授業の目標概要	この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうための技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよう、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度などを総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30801	S	古典語初級 （ギリシア語）I	上野 愼也	古典語・地中海諸言語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語の手ほどき
授業の目標概要	古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。
成績評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水谷智洋古典ギリシア語初歩岩波書店 978-4000008297
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31228	S	古典語初級（ギリシア語）I	松浦 高志	古典語・地中海諸言語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語初級（前半） Elementary Greek (first half)
授業の目標概要	I. 目標 初級文法を一年かけて学び，古典ギリシア語で書かれた文章を，辞書と文法書を使えば読めるようにする． II. 概要 S セメスターの授業の主な内容は次の三つである． A. ギリシア語アルファベット 24 文字を覚える． B. 名詞の格変化を覚える． C. 名詞の格の概念を覚え，それにもとづいて短めの簡単な文を訳す． ギリシア語アルファベットの多くの文字はローマ字と似ているので，A は一週間〜二週間かけてしっかり勉強すれば誰でも覚えられる．B は誰でもある程度は覚えることができるが，覚える量が多いの
成績評価方法	I. 概要 学期末試験（60 点） 小テスト（15 点） 提出課題（5 点） 練習問題の発表状況（20 点） 提出課題はギリシア語アルファベットの読み書きに関するもの．第 1 回，第 2 回授業後に課すが，やむを得ず第 1 回，第 2 回の授業に参加することができなかった学生は提出課題を後で提出することができる． II. 採点基準 おおむね次のようになるように採点を行う予定である． 50 点：形態をある程度理解しており，練習問題を解いてきている． 65 点：形態をだいたい理解しており，練習問題を解く際にそれを用いている． 80 点：形態をほぼ理解しており，構文や語法に注意して練習問題を解いてきている． 90 点：形態や構文，語法をほぼ正しく理解しており，自分の言葉で正しく説明できる． 練習問題を解く際は，単語の形態（名詞なら性・数・格，動詞なら法・時称・相・数・人称など）をきちんと調べておき，また構文や語法については教材のどの項目に説明があるかを調べておくと上達が早い．すなわちそのようにすれば，練習問題をよく理解して解くことができ，ギリシア語の原典も正確に理解することができるようになる．単に上手（に見えるよう）な和訳ができただけでは評価を得ることができないことに注意せよ．逆に和訳がぎこちなかったとしても，形態や構文等について教材の内容をきちんと理解した上でのものであれば評価は高くなる． III. 小テスト 小テストの内容は主に変化表の単なる暗記であり，90 分授業の時間外（105 分授業との差分）に各自で実施する形式である．そのため公平性を確保した上で厳密に採点することが難しい．したがって採点の際にはその点を考慮する．ただし小テストで扱う内容はいずれも暗記しているものとして授業を進めるので，その点に注意して取り組むこと．
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31291	S	古典語初級（サンスクリット語）I	加藤 隆宏	古典語・地中海諸言語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	サンスクリット初級文法 (I)
授業の目標概要	古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。S セメスターは、文法の前半部（音論、名詞・形容詞の変化）を扱う。授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせて進める。 サンスクリット語は古代・中世インドで宗教聖典および各分野の学術書に用いられた古典語である。仏教などを通してアジアの諸地域の文化にも少なからぬ影響を与えた。また、印欧比較言語学分野においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身
成績評価方法	毎回の課題の提出状況によって評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbookJ.ゴンダサンスクリット語初等文法春秋社
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30021	S	古典語初級（ラテン語）I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ラテン語初級
授業の目標概要	辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。
成績評価方法	平常点と期末テストに基づいて評価する
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山恒夫（著）『標準ラテン文法』白水社 ISBN978-4-560-01761-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30494	S	古典語初級（ラテン語）II	ヘルマン ゴチェフスキ	古典語・地中海諸言語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Grammatica Latina (2) − Coniugationes verborum 注 この授業は 2024 年度の A セメスターで始まった一年間の初級ラテン語コースの２学期目に当たります。すでにこの授業で使われる教科書の１～17 章を勉強した学生、または同じぐらいのラテン語力を身につけている学生を対象としています。最初からラテン語を始める学生は別の教員の授業を取ってください。
授業の目標概要	Finis huius cursus est linguam Latinam non per aliam linguam sed per illam ipsam discere. 注 この授業をハイブリッド形式で行い、対面のみの参加でも、オンラインのみの参加でも、または一部対面一部オンラインの参加でも可能です。ただし初回はオンラインのみ、最後の授業（試験）は対面のみです。 A セメスターの方法で続けます。すべての授業資料がホームページに提供されています。くわしくは下記のリンクをご覧ください。パスワード分から
成績評価方法	平常点と試験（最後の授業で実施）
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbookHans ØrbergLINGVA LATINA PER SE ILLVSTRATA: FAMILIA ROMANA
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30869	S	古典語中級（ギリシア語）I	上野 愼也	古典語・地中海諸言語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	古典ギリシア語散文講読
授業の目標概要	古典期（前五～四世紀）のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。
成績評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30086	S	古典語中級（ラテン語）I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ラテン語散文講読
授業の目標概要	初級の授業で学んだことの上に立ってラテン語の散文を読み進めていく。基本的な文法事項を確認しつつ、辞書を使って独力でラテン語を読解する能力を身に付けることを目標とする。授業ではアウルス・ゲッリウスの『アッティカ夜話』を第 3 巻から読み進めていく。当作品はローマ帝政期の著述家ゲッリウスが、冬の夜を楽しく過ごせるようにとの意図で蒐集した逸話、随想集である。読み切り形式の興味深い話が多数収録されており、履修生も楽しく読み進めていくことが出来るであろう。
成績評価方法	平常点に基づいて評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts 中山恒夫（著）『標準ラテン文法』白水社 ISBN978-4-560-01761-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 A（思想・芸術）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31086	S	言語構造論	広瀬 友紀	言語情報科学専攻	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	言語学入門 コトバを科学する！
授業の目標概要	私たちが普段使っていることばとはどのような知識の体系なのだろうか。音声、語の形態、文の構造、それぞれどのように整理・記述され、実際にヒトに運用されるのだろうか。違う言語の間で異なる要素はたくさんあるけれど、共通するしくみもあるのだろうか。言語学や文法について何も知らなくても言葉は使いこなせるけど、私達の頭の中の何がそれを可能にしているのだろうか。一緒にことばの不思議をさぐりましょう。
成績評価方法	授業内ミニ課題および試験。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30227	S	言語応用論	林 克彦	言語情報科学専攻	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	自然言語処理入門
授業の目標概要	テキストデータの統計的な処理・モデリングに関する基礎を学ぶ。 特に、テキスト基本統計量、テキスト分類・クラスタリング、系列ラベリングに関する基礎を理解する。 この応用として、暗号文書解読や古代文字書き起こしに関する統計モデルを説明する。 講義終盤では最先端の生成 AI 技術について解説する。
成績評価方法	成績評価は、期末レポート 100%とします。(平均点が 75-80 の間になるような採点を想定しています) 数式の導出や展開を問うことは一切ありません。 ただし、講義で触れた統計モデルの応用方法がイメージできる程度の理解を前提として、論述式のレポート課題を出題します。自身の考えを適切に述べられる記述力、データ調査力、モデルの理解力など個々の適性に合わせて課題を選択できるようにするので、文系・理系で大きな差は付かないように配慮します。 ＊1-9 回で想定している内容は指定した「教科書」の内容に準拠しています＊ ＊当該専門分野は、文系出身の研究者も多くいるため、文系の方が受講されることを歓迎します＊
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31473	S	外国文学	新井 潤美	文学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Jane Austen の小説 Pride and Prejudice を通してイギリスの文化に触れる
授業の目標概要	2025 年に生誕 250 記念を迎えるイギリスの小説家 Jane Austen の最も人気のある作品の一つである Pride and Prejudice（1813 年出版）を読み、そこに表象されるイギリスの社会、階級、文化を考察する。さらに、２０世紀以降の Austen の作品の映像化やアダプテーションの例を見ることによって、Jane Austen の受容、評価における変化をたどっていく。
成績評価方法	授業貢献、コメント・シート、リアクション・ペーパー、学期末テスト。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31471	S	外国文学	塩塚 秀一郎、 王寺 賢太、 浜永 和希、 鈴木 和彦	文学部	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス文学のエチュード
授業の目標概要	この授業は、文学部フランス語フランス文学研究室の教員がそれぞれ専門とする時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の諸相を紹介し、前期教養課程の学生に人文学研究の手法と意義を分かりやすく提示することを目的としています。 フランス文学は時代順にいって人文主義、古典主義、啓蒙主義、ロマン主義、自然主義、シュルレアリスム、実存主義という文芸思潮をたどり、しかもそのすべてにおいて時代の尖端をゆく作品を産み出してきました。一国文学でありながらヨーロッパ世界の精神史の流れを先取り、ないしリードしたといってよく、これをたどることによって、副産物として、世界文学への展望を容易に把握することもできます。現況はより複雑な様相を呈していて、哲学、社会学、人類学などの他の領域とこれまで以上に深く関わる形で文学が営まれていますが、まず基本を学ぶことで現在の状況への認識をさらに深めることが期待できます。 授業では、それぞれの文芸思潮のなかから、いくつかの代表的な作品を選び、翻訳の抜粋を読解することによって、その作品の魅力を説き明かす形で進められます。時代順にはこだわらず、担当教師がもっともおもしろいと思う作品を取りあげることにします。授業を手がかりに、気になる本があったらぜひその翻訳全体を読み通すことを希望します。文学の魅力と可能性を再発見する機会となることを目指します。
成績評価方法	学期末に提出してもらう 4000 字程度のレポートに基づいて採点します。(詳細は授業期間中に指示します)。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31469	S	外国文学	土肥 秀行、 Lorenzo Amato	文学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日本におけるイタリア文学史を時代ごと、トピックで追う
授業の目標概要	日本においてイタリア文学（史）がいかに受けとめられてきたか、その受容史を通して、イタリア文学史とイタリア学自体の課題について考える。と同時にイタリア文学史についても理解を深める。 授業においては、イタリア人文学の流入によって日本にどのようなイメージが形成されたか、どのように日本の人文学・社会に影響したか、日本の開国から今日までの約 150 年の歴史について講じる。 教科書として挙げる土肥・デサンティス編『イタリアの文化と日本―日本におけるイタリア学の歴史』（松籟社、2023）に沿って授業を進める。入手の上、講義で扱われる章を予め読む、そして復習としてまた読むよう求められる。 特別授業として、6/6, 13. 20 の回において、Lorenzo Amato 准教授（イタリア語イタリア文学研究室）による The Birth of The Opera が行われる（英語のみ）。
成績評価方法	平常点および、課題への取組具合をみて総合的に判断する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 土肥秀行、ジョヴァンニ・デサンティス編『イタリアの文化と日本―日本におけるイタリア学の歴史』松籟社 97848798443612023
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31478	S	言語文化論	長屋 尚典、白井 聡子、松田 俊介、小林 正人	文学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	言語の多様性から考える言語学
授業の目標概要	世界には 6000 から 7000 ほどの言語が存在すると言われるが、その構造は言語ごとに異なり、多様である。たとえば、「花子さんが (S) みかんを (O) 食べた (V)」という内容を伝えるために、日本語のように SOV 語順をとる言語もあれば、英語のように SVO 語順をとる言語も存在する。さらには VSO、VOS、OSV、OVS といった語順も存在し、多様である。しかし、完全に不規則というわけでもない。実は SOV 言語と SVO 言語だけで世界の言語の 80% 以上を占めており、人間の言語に「S が V に先行する」「V と O が隣接する」という傾向があることが分かっている。このような言語の特徴は、世界の言語を幅広く観察することによって初めて知ることができる。 このような言語の多様性の問題は、言語を科学的に探求する学問である言語学 linguistics の研究課題のひとつであるが、この授業では、この言語の多様性に注目しながら、言語学という学問体系の導入をおこなう。世界のさまざまな言語の例をとりあげ、世界の言語の驚くべき多様性について学びながら、言語学とはどういう問題に取り組んでいるのかを議論する。
成績評価方法	リアルタイムレポートならびに授業参加によって総合的に判断する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30320	S	批評理論	谷本 道昭	言語情報科学専攻	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	批評理論との対話
授業の目標概要	この授業では、「批評理論」を、おもに文学テクストや芸術作品、文化的事象などを対象とする言語による「批評」を、思想的・文化的・政治的な枠組みやとのかかわりにおいて体系化した「理論」として捉え、20 世紀から現代までの代表的な「批評理論」を取り上げ、その可能性（と限界）を考察していきたいと思います。批評理論を知ることで、日常的な読むこと・書くことを知的営為に接続していく視点と姿勢を養っていくことを目指します。
成績評価方法	授業中に指示します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30999	S	記号論理学I（理科生）	伊藤 遼	哲学・科学史	木 5	1 年 理科 2 年 理科

授業の目標概要	古典命題論理，古典一階述語論理の統語論と意味論をさまざまな定理を実際に証明することを通じて学ぶ. これらの事柄に関する基本的な概念や証明方法に習熟することを目標とする.
成績評価方法	学期末に実施する試験による. （授業の実施状況によっては，学期末レポートや各回の練習問題への取り組みによる評価を行うことがある.）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31229	S	記号論理学I（理科生）	齋藤 浩文	哲学・科学史	金 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	現代形式論理学入門
授業の目標概要	現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟するとともに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。
成績評価方法	学期末の試験９０%、 最終レポート１０%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31087	S	記号論理学I（文科生）	藤川 直也	哲学・科学史	金 2	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	記号論理学の基本を学ぶ。
授業の目標概要	古典命題論理、いくつかの多値命題論理、様相命題論理、古典一階述語論理について、その統語論、意味論、タブローを習得する。上記の論理のそれぞれについて、モデルを用いた妥当性の証明、反例モデルの構成、タブローによる証明ができるようになることを目標とする。
成績評価方法	学期末テストで評価する
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30321	S	表象文化論	朝倉 友海	表象文化論コース	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	自己と表象をめぐる哲学的考察
授業の目標概要	「表象文化論」は人間が繰り広げる文化的活動を一括して「表象」として捉える研究領域を広く指すが、本講義ではより基礎的な諸点に目を向け、私たちの心と表象とのかかわりを現代哲学の立場から考える。主な内容となるのは言語表象や心的内容が自己や他者のあり方を左右する仕方であり、この点を言語哲学および心の哲学の考え方を紹介しながら考察する。本講義が目指すのは、意味の理論としての現代哲学に対する基本的理解の確保とともに、広く文化事象に開かれた表象文化論への導入を図ることである。
成績評価方法	出席状況（リアクションペーパー等）と、学期末の筆記試験とで成績評価する。後者の比重が 7 割の予定。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31472	S	美術論	増記 隆介、 塚本 麿充、 板倉 聖哲、 秋山 聰、 高岸 輝、 芳賀 京子	文学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	美術史学入門
授業の目標概要	美術史学の入門として、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史の各分野から、計 6 名の教員がオムニバス形式で講義を行う。芸術家や美術作品の調査、様式や図像、文字資料を使った検討、鑑定や作品の評価、美術館・博物館における美術展示の実際など、美術史学にかかわる様々な研究方法を概説するとともに、日本・東洋・西洋の古代から現代にいたる主要な研究トピックや国内外での研究動向を紹介する。
成績評価方法	毎回の授業で行う小課題、および期末のレポートによる。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31088	S	美術論	松井 裕美	表象文化論コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フランス美術史講義（中世から近代まで）
授業の目標概要	この講義では、中世から近代までのフランス美術の歴史を、年代順に解説します。 地域としてはフランス、時代としては近代までに限定しますが、この授業全体を通して、美術をはじめとする文化の歴史の語りかた・考え方について検討することを目標とします。 美術史ではひとつの作品をめぐって様々な作業を行います。作品の特徴を言葉で記述し、作者や作品についての新しい理解を与えてくれるような文献を読んだり資料を調査したりし、作品ないしは作者を歴史の中に位置付けていくのです。過去に美術作品を作っていた人は、私たちがそうであるように、その人特有の時代を生き、その時代特有の事物や考え方に囲まれながら、それらに意識的にも無意識的にも影響を受けてきました。そうした作品の背景について知ることは、なぜそのような作品が生まれたのか、ということを、歴史的に解き明かすことに繋がります。つまり、どのような歴史なのか、を知るだけでなく、ある作品がなぜ生まれ、そこから歴史が編まれていくのか、ということを問うことも必要なのです。 この授業は、これまでの美術史研究で明らかにされてきたことだけでなく、美術史の方法論についても解説します。
成績評価方法	授業中に課すコメントシート 30%、期末レポート 70%
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30766	S	音楽論	中井 悠	表象文化論コース	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	偽西洋音楽史【事件簿】
授業の目標概要	「音楽」(と一般的に呼ばれる営みと経験）には、一見すると他の種類の芸術と比べて特異な（存在論的）条件がふたつばかり付き纏っているように思われます。ひとつは、そのつどの演奏を超えた次元に物体として存在しないこと。もうひとつは、にもかかわらず、演奏を取り巻く諸々の物体（楽譜、楽器、映像、録音、レヴューなど）が存在し、それらを使うことで「再演」を試みられること。このふたつの条件が組み合わさることによって、音楽の歴史はそのつどの現在における関心事を推し進めるために、そのつどの過去に存在したとされる（が不在の）音楽をでっちあげることによって、そのつどの未来を切り開いてきた創造的ないし暴力的な捏造行為の連なりとして辿ることができます。 この授業ではそのような観点から、主に西洋の音楽史を「偽音楽史」の集積として読解します。ただしこの読解自体が正史の装いを纏ってしまわないようにも、連続的な通史ではなく、あちこちの時代に散見される偽音楽史の実例を「事件」として編纂し、キーノートを使用した「紙芝居」のオムニバスとして語っていきます。その過程で、偽とはなにか、嘘とはなにか、歴史とはなにか、といった問いをさまざまな角度から実践的にひねくりまわせるといいです。人工知能の広まりに伴う（歴史記述を含めた）創造行為の問い直しが頭の片隅にあります。
成績評価方法	出席、応答、参加などを踏まえた自己評価
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31499	S	性の政治I	羽生 有希	教養教育高度化機構	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　クィア理論

授業の目標概要
この講義では、フェミニスト／クィア・スタディーズにおける基本的な概念やトピック、議論を概観する。この際、とりわけインターセクショナルな分析の重要性に焦点をあてる。
そうすることで、ジェンダーやセクシュアリティが私たちの生活にいかに密接に関わるかを理解し、フェミニスト／クィア・スタディーズの視座から文化的事象を分析できるようにする。
具体的な到達目標は以下の通り。
・フェミニスト／クィア・スタディーズにおける基本的な概念やトピックを理解し、現代文化を批判的に分析する
・社会規範に対する批判的な姿勢を身に付ける
・広義の社会正義にコミットするための土台を作る
・多様性の重要性を意識しつつ、また、その理念が現実化されていない現況を批判的に考察しつつ、その名のもとで見えなくされる特定の存在や身体について考える

成績評価方法
【評価割合】
授業への積極的参与: 20%
コメント: 20%
ジャーナル: 20%
ターム・ペーパー（学期末論文）: 40%
【成績評価についての注意】
・連絡なく全授業回の 3 分の 1 以上欠席した場合、単位を与えない。
・講師の警告を無視して、議論やコメントにおいて意図的に差別発言を繰り返した場合、単位を与えない（「授業の目標、概要」を参照されたい）。
・ターム・ペーパーに極めて悪質な剽窃があった場合は、ターム・ペーパーの点数だけでなく、単位自体も与えない（「授業の目標、概要」を参照されたい）。
【課題についての説明】
・「コメント」では、当該回の内容について質問、批判、感想などを自由に記述してもらう。
・「ジャーナル」とは、各回終了後に授業内容を振り返って書く、〈ツイート〉のようなものである。「コメント」と内容が被っても構わないが、できれば、授業で学んだ内容を通じて、自分の生活や体験を捉え直すことが望ましい。
・「コメント」及び「ジャーナル」は、UTOL（UTokyo LMS）を通じて提出してもらう予定。
・「ターム・ペーパー（学期末論文）」は、着眼点のオリジナリティ、論述構成の明確さ、参考資料の充実度や適切さなどを基準として、総合的に評価する。

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31822	S	性と身体II	山田 秀頌	教養教育高度化機構	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　トランスジェンダー・スタディーズ

授業の目標概要
トランスジェンダー・スタディーズは、フェミニズム／クィア理論の流れを一方で汲みながら、トランスジェンダーの人々にとって独自の問題系に取り組み、トランス・アクティヴィズムの歴史を背景に発展してきた分野である。この科目では、トランスジェンダーをめぐる歴史や理論に関する文献購読をメインに授業を進める。担当教員が重要な概念や議論を紹介したうえで、少人数でのディスカッションを行う。
具体的な内容としては、購読の前半では、主にアメリカにおけるトランス医療の発展、フェミニズムとの相克、90 年代トランスジェンダー運動の展開を扱う。後半では、日本における性同一性障害医療の進展と性同一性障害特例法の成立をめぐる議論も対象とする。
近年、トランスジェンダーに関する社会的関心がトランスナショナルに高まりを見せる中、日本においてもその性／生を一元的に捉えたり病理化したりする文化的背景のもとで嫌悪や差別が深刻化している。トランスジェンダーの人々が直面する様々な制度的・社会的・文化的な障壁への考察を促しつつ、性別移行に関わる医療と法律のあり方や、フェミニズムとトランスの運動の関係などをめぐり、歴史的背景を踏まえた批判的思考力を身につけることを目的とする。

成績評価方法
授業への参加貢献度：50%
期末レポート：50%

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30228	S	比較文化論	佐藤 光	比較文学比較文化コース	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	比較文学比較文化研究入門／Introduction to Studies of Comparative Literature and Culture
授業の目標概要	比較文学比較文化とは、各国文学（英文学、日本文学など）の間の影響関係や対応関係を考察し、文化研究へ広げていく学問です。この授業では比較文学比較文化の研究事例を（1）英文学と出会った日本、（2）日本と出会った英文学、（3）アダプテイションの事例としてロンドンのミュージカル研究、という三つの観点から紹介します。歴史と文学と文化をあわせて考える実証研究の事例集です。事例集の基礎となる研究法については、『比較文学比較文化ハンドブック』（東京大学出版会、2024）を参照してください。
成績評価方法	学期末レポート
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 今橋映子・井上健監編比較文学比較文化ハンドブック東京大学出版会 978-4-13-082047-9
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31476	S	比較文化論	冨澤 かな	文学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	世界のかたちと時の認識・感覚の比較研究
授業の目標概要	異なる存在の出会いは、喜びも苦しみももたらすものです。それは個人レベルでも国家レベルでも、様々な位相で日々繰り返されます。「比較文化」の根本は、この営みに向き合う意思と知恵にあると思います。本講義では、担当者の専門である宗教学を足場に、そして「世界観」「神話」「時」「この世（あの世）」などを切り口に、人間はこの世界をどう捉えてきたのかを「比較」の視点で学び、同時に、その多様な「捉え方」を、学問はどう捉え分析してきたのかを考えます。
成績評価方法	平常点（授業参与度、レスポンス等）50%、期末課題（テストを予定）50%
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30637	S	比較文学	石原 剛	比較文学比較文化コース	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	日米比較児童文学―マーク・トウェインを中心に
授業の目標概要	明治以降今日まで、日本人がいかなる紆余曲折を経ながらアメリカの国民的作家マーク・トウェインを受容してきたか検討します。特に、日本の文学的・文化的伝統や同時代の日本の社会状況を反映して創造された日本版のトウェイン作品を原作と比較検討していくことで、主に日本の児童文学・文化の功罪を明らかにしたいと思います。具体的には、山縣五十雄、巌谷小波、佐々木邦、鈴木三重吉、千葉省三、大佛次郎、大江健三郎といった文人たちへのトウェイン文学の波動を吟味します。英米文学に特に関心の無い受講生も、国境を越えた影響関係の検討を中心とする伝統的な比較文学研究のケース・スタディとして本講義を受講することも十分可能です。
成績評価方法	毎回のオンライン上での授業内容確認クイズ、学期末ペーパーなどを総合して判断します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31468	S	比較思想	八尾 史	文学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	初期仏教の聖典とその思想
授業の目標概要	仏教がインドで誕生してから数世紀を経て、今日一般に初期経典あるいは原始経典とよばれる聖典群が成立してきた。これらの経典の言葉ははるかな時空間を超えて読者に訴えかける力をもつ一方で、当然ながら古代インド特有の思想的、社会的文脈を背負ってもいる。この授業では、インドの宗教である婆羅門教やジャイナ教との比較を通して、初期経典の思想を解説する。さまざまな原典を邦訳を通して紹介するとともに、仏教要語をパーリ語やサンスクリット語といった古代インド言語に即して解説したいと考えている。古代の思想について自ら考え理解する力を養うことがこの授業の目標である。
成績評価方法	毎回のリアクションペーパーと期末レポート（それぞれ 30%、70%）により評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31470	S	比較思想	菊地 達也	文学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イスラム教の形成
授業の目標概要	2003 年のイラク戦争以降勢力を伸ばし、近年では「抵抗の枢軸」と呼ばれるようになったイランを中心とする政治勢力とサウディアラビアなどの国々との間の対立がシーア派対スンナ派という宗派対立の枠組みで語られることが増えた。このような単純化された枠組みが信用に値するものでないことはすぐに分かるだろうが、シーア派とスンナ派の宗教上の争点は何か、その争点が政治とどのように関わり合っているのかについてはそれほど知られているわけではない。 本授業では、ユダヤ教、キリスト教という同系統の宗教と比較しながら、預言者ムハンマド没後に生まれた幾つかの争点を巡る思想史を追い、それらの争点がシーア派、スンナ派といった宗派の形成にどのように関わっていったのかを分析し、ユダヤ教、キリスト教と一線を画すイスラム教思想史の特徴を明らかにする。その上で最終的には、最初期のイスラム思想と現代のそれとの異同を明確にすることを通じて、現在のイスラム教イメージを相対化する視座を獲得してもらいたい。
成績評価方法	学期末レポートにより判定。授業時に取り組んでもらう課題(2、3 回)も加味。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30229	S	比較芸術	佐々木 悠介	比較文学比較文化コース	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	写真とその諸言説 Photography and its discourses
授業の目標概要	1. 写真に関する様々な文化的、芸術的、社会的、学術的な問題を知り、自分で考えてみる 2. 写真がいかに言説によって翻弄されてきたメディアなのかを理解する 3. 比較芸術論の視点に立って写真を考えることと、ほかの写真論の違い、前者の強みを知る
成績評価方法	各回のコメントシート、中間レポート、期末レポートを総合的に評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 今橋映子、井上健監修比較文学比較文化ハンドブック東京大学出版会 978-4-13-082047-9 紙媒体でも電子版でもどちらでも構わない
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30207	S	東洋思想史	李 セボン	国文・漢文学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	東アジアにおける明治日本の思想史：中村正直と福沢諭吉を手がかりに
授業の目標概要	本授業では、明治前期を代表する思想家である中村正直（１８３２－１８９１）と福沢諭吉（１８３５－１９０１）の議論を中心に、１９世紀東アジアという思想空間おいて日本思想史が有する特徴やその文脈を浮き彫りにする。特に両者の思想を「儒学」という軸を立てて考察して行き、東アジアにおける「近代」を捉えなおす作業をも行う。
成績評価方法	学期末試験１００％
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31475	S	東洋思想史	横手 裕	文学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中国思想入門
授業の目標概要	中国では伝統的に、儒教・道教・仏教が三教すなわち「三つの教え」の体系として並存し、それぞれが自らの思想教説を展開させつつ相互に影響を与えあい、中国思想の歴史を形成した。 この中国思想の歴史と内容について、最も重要なポイントを取り上げつつわかりやすく概説する。
成績評価方法	中間試験 1 回、定期試験 1 回の予定。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31292	S	経済思想史	木村 雄一	経済・統計	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	経済社会に対する理解の変遷
授業の目標概要	経済や社会がこれまでどのように論じられてきたかについて概説します。アダム・スミスやケインズといった経済学者の名前は，ほかの経済学の講義でも言及されますが，より詳細に，過去の著名な思想家の人物像や学説を紹介します。
成績評価方法	小テスト，レポート，期末テスト
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木村 雄一、瀬尾 崇、益永 淳学ぶほどおもしろい 経済学史晃洋書房 477103611X
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31474	S	世界哲学	納富 信留、 板東 洋介、 中野 裕考	文学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	世界哲学／World Philosophy
授業の目標概要	『世界哲学史』全 8 巻＋別巻（ちくま新書）が完結し、4 年ごとの世界哲学会議（World Congress of Philosophy）の 2028 年東大開催が決定されるなど、「世界哲学」は今日、大きな盛り上がりを見せている。 この言葉にこめられているのは、古代ギリシアに端を発した知的営為のみを人類に普遍的な思考とみなし、アジア、アフリカ、オセアニア、ラテンアメリカなどの諸地域で発展してきた豊かな知的営為を哲学以前／未満のものとして切り捨ててきた従来の態度への鋭い問い直しである。 本講義では、それぞれ異なる地域の「哲学」を専門とする三名の教員が各々の観点から「世界哲学」の可能性を論じることを通じて、西洋を特権的な軸としない新しい哲学のありようを提示することを目指す。
成績評価方法	3 名の各担当教員ごとの小課題（小レポートなど）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 B（国際・地域）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30230	S	国際関係論	石田 淳	国際関係	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	戦争と平和の国際政治学
授業の目標概要	戦争と平和の問題を中心に、国際政治の概説的講義を行う。 ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのガザ侵攻など、時事問題にも触れるが、決して時事解説ではない。国際政治の理解の仕方を開設する。 この講義では、国際政治への価値配分アプローチをとる。すなわち、関係者の同意に基づく価値配分として《政治》をとらえる。そのうえで、この同意を確保する過程を《交渉》、交渉の結果として一定の基準について構成員の間に同意が成立している状態を《秩序》と概念化する。 このように定義された政治、外交交渉、国際秩序をキーワードとして講義を進める。
成績評価方法	学期末試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中西寛・石田淳・田所昌幸『国際政治学』有斐閣
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30322	S	国際関係論	吉本 郁	国際関係	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

授業の目標概要	この講義では、国境を越えて国家や様々な集団・人がかかわりあうことで生じる現象を理解し、分析する際にその道具となる概念や理論を学ぶ。講師が自ら時事的な問題を論評したり、あるべきと考える政策を提言したりすることはないが、受講生にもしそのような関心がある場合でもその前提となるような視座を提供したい。
成績評価方法	小テスト（合計 4 回）：40 点 コメントペーパーおよびピアレビュー：15 点 期末試験：45 点
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30323	S	国際関係史	川島 真	国際関係	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	東アジアの国際関係史
授業の目標概要	19 世紀から 21 世紀に至る東アジア（東北アジア中心）の国際関係史について講義をおこなう。高等学校までに習ってきたことを「疑う」こと、新たな史料に基づいて何が言えるのかを考える。主に中国の外交史、日中関係史、台湾の歴史について述べるが、適宜、東アジア全体、朝鮮半島、東南アジアも視野に入れる。また、東アジアの現状についても言及する。現代から過去を振り返るのではなく、個々の時代にそれぞれの主体によって何が重視されていたか、どのように世界が見えていたのか、そこでどのような政策選択をしたのか、ということについて考察し、歴史的な連続性、変化・変容を見出す。今回の学部一年生から新学習指導要領の下で歴史総合などを学んだ学生が入ってくることを踏まえて、画像、図表などを取り入れることを心がける。また理系の学生も参加することを考慮し、基礎的な事項に触れながら講義していきたい。この講義を受講することにより、これまで習ってきた歴史を見直し、東アジアという地域では、何がその時々の時代で重視されていたのか、何が選択されてきたのかということを理解し、歴史的な継続性と変容、さらに現在起きている東アジアの諸問題の原因や背景について考察する手がかりを得てほしい。
成績評価方法	試験またはレポート。受講者数次第。試験にする場合でも、事前に問題を公開し、持ち込み可にして試験を行う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 川島真・服部龍二東アジア国際政治史名古屋大学出版会 978-4815805616
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31089	S	現代国際社会論	榎本 珠良	国際関係	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	開発・紛争・安全保障：人新世の「人間の安全保障」を再考する
授業の目標概要	【目標】 - 1990 年代以降の開発と安全保障の融合や「人間の安全保障」概念が前提とする考え方およびそれらに基づく実践事例について理解したうえで、それらの課題やジレンマについても考察することができる。 - 2010 年代後半以降（とりわけ 2020 年以降）に表面化した、開発と安全保障に関連する業界に対する批判や再考の動きを把握し、その展望を考察することができる。 【概要】 冷戦終結後の国際政治学や国連等での政策論議においては、既存の「安全保障」概念が見直され、「人間の安全保障」といった概念が提示された。同時に、主にグローバル・サウスにおける「新しい戦争」や暴力が問題視され、開発上の諸問題は戦争や暴力の発生リスクを高める要因とみなされた。研究や政策論議における開発と紛争予防や平和構築との境界線は曖昧化し、開発問題と安全保障問題は不可分のものとみなされていった。 本講座では、こうした認識に基づいて行われてきた研究や、条約等の合意形成、そして個々の現場での取り組みを紹介し、研究と実践の双方において生じた成果やジレンマ、課題を考察する。 とりわけ、講座の後半では、近年の#MeToo 運動や新型コロナウイルス感染症をめぐる状況、Black Lives Matter 運動の展開、ロシア・ウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナの状況などを背景に生じてきた、開発・安全保障関連業界に対する批判や再考の動きに焦点を当てる。
成績評価方法	期末テストは実施せず、期末レポートも課さない。 参加度（第 2 回以降の予習ペーパーやリアクションペーパーの提出）により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 榎本珠良開発・紛争・安全保障：人新世の「人間の安全保障」を再考する晃洋書房 2025 年 3 月刊行予定
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30975	S	地域文化論I	アマンダ ネテルベック、 橋川 健竜	地域文化研究専攻	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	Making the Settler Nation: Australian history in transnational perspective
授業の目標概要	This course will introduce students to the making of Australia as a ‘settler nation’ over two centuries from the 1780s to the 1980s. The course will consider the place of Australia as a ‘settler nation’ within the larger transnational frame of British settler colonialism. What was distinctive about settler colonial societies, and what are their lasting impacts today? To address these questions the course will explore how the Australian continent became the focus of the British Empire’s strategic imperial goals after the American revolution, and subsequently a ‘new experiment’ in settler colonisation after the abolition of slavery. Students will learn about the importance of land in the development of settler colonialism, why Australia was distinctive from Britain’s larger settler empire in not forging treaties with Indigenous peoples, how Indigenous societies have co-existed with settler societies, and how different patterns of migration have shaped the ‘settler nation’ over two centuries. The first half of the course will investigate late 18th and 19th century developments in the Australian settler colonies and consider how those aligned with, or differed from, the development of other British settler nations. With reference to other parts of the British Commonwealth, the second half of the course will investigate developments in the Australian settler nation from the federation of the colonies in 1901 to the social transformations brought about by the civil rights era in the late 20th century. Readings will be available in digital form and students will also have access to digitised primary sources from historical records and newspaper collections.
成績評価方法	Assessment will be in two forms: a) a class presentation based on a selected list of topics (25%) b) an end-of-term essay based on a selected list of topics (75%) Further details on essay requirements, including due dates and topics, will be available early in the semester.
教科書	その他。／OtherAnn Curthoys and Marilyn LakeConnected Worlds: History in Transnational PerspectiveANU Press, 2005978-1920942441freely available online through ANU E-Press
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31230	S	地域文化論I	西川 杉子	地域文化研究専攻	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	イギリス研究への招待
授業の目標概要	「イギリス」と聞いて、みなさんはなにを思い浮かべるでしょう？ ビートルズ、クイーン、ハリー・ポッター？ EU 離脱問題、インド系首相、王室スキャンダル？ 「古くて新しい国、イギリス」は、今も昔も、良くも悪しくも、全世界の人びとの注目の的です。 そんな「イギリス」を「研究」するとは、どういうことでしょう？ ユーラシア大陸の反対側に浮かぶ小さな島国の話をするだけでは、すみません。それは、文字通り「全世界」をまきこんだ、政治・経済・社会、歴史・思想・文化をめぐる壮大なストーリーとなることでしょう。この授業では、その壮大なストーリーの入り口へとみなさんを招待するために、教養学部（後期課程）教養学科地域文化研究分科「イギリス研究コース」（下記ホームページを参照）で授業を担当する教員 4 名が、それぞれの専門（政治学、国際関係論、文学・思想、歴史学）を活かした切り口から「イギリス」について語ります。 「イギリス」と聞いてピンとくる人もこない人も、「研究」に関心のある人もない人も、なにか引っかかることがあれば、その「引っかかり」の正体をつかむために、本授業をぜひ受講してみてください。
成績評価方法	期末試験の成績、および、授業時間内に提出するコメントシート等を総合的に判断して評価する.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30324	S	比較地域史	渡辺 美季	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	近世日中関係史
授業の目標概要	日本と中国は、絶え間ないヒト・モノの出入りを通じて、歴史を大きく共有してきた。本講義では、前近代の日中関係史、特に明の国際秩序の瓦解を経て日中両国の関係が再構築される 16-19 世紀前半（いわゆる「近世」）の両国の関係を、日本・中国双方の視点から、また琉球・朝鮮などのアジア諸地域の動きも視野に入れて、多元的に論じていく。なお単に通史として講義するのではなく、各時期を特徴づけるようなトピックを取り上げ、それに関わる史料の読み解きを通じて理解を深めることに重点を置きたい。二国の関係史を学ぶことで、それぞれの歴史を客観的に捉える視点を養ってほしい。
成績評価方法	授業内課題（3-4 回）にて評価し、期末試験・期末レポートは課さない。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30767	S	比較地域史	杉山 清彦	歴史学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	中央ユーラシアから見た世界史
授業の目標概要	近代以前の世界史の主な舞台となってきたのはユーラシア大陸である。その内陸域、すなわち中央ユーラシアの遊牧民とオアシス民こそが、世界の各地域を結びつけるとともに、地域を超えて世界史を動かしてきた。本講義では、東西交渉史の枠組みや、「中国やヨーロッパの周辺の異民族」といった見方からではなく、中央ユーラシアに視座を置いて、ユーラシア世界史の展開を概観する。それを通して、あまり知られていない中央ユーラシア史の通史を示すとともに、さらにそこから新しい世界史・地域史を照らし出すことを目標とする。
成績評価方法	期末の論述試験を主として判断する。講義中随時課す小テストなどを加味することがある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31500	S	人種とジェンダー	福永 玄弥	教養教育高度化機構	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	脱帝国主義／植民地主義のために 東アジアにおけるレイシズムと〈ヘテロ〉セクシズムの交差
授業の目標概要	【授業の概要】 「思想が強い」「多様性を認めない立場も多様性として承認されるべき」といった主張が SNS で見られますが、こうした見解はしばしば差別解消を求めるマイノリティの声を抑圧する構造の中で（発話者の意図とは関係なく）政治性を帯びます。そもそも特定の主張に対して「思想が強い」などといって黙殺を呼びかけるとき、発話者はみずからの政治的立場をどのように認識しているのでしょうか。 この授業では、差別とは何か、マジョリティ／マイノリティとはどのような概念であるかを説明したうえで、レイシズム（人種主義）と〈ヘテロ〉セクシズム（異性愛主義）について講義をします。これらの基本的な知識を踏まえたうえで、日本を事例とし、近代化の過程で「人種」や「民族」といった言説がどのように活用されてきたか、それが〈ヘテロ〉セクシズムと結びついて大日本帝国の建設や植民地主義といったプロジェクトにいかなる貢献をもたらしたか、さらにはこれらの歴史が現代の東アジアにどのような影響を及ぼしているかを批判的に考察します。 講義では東アジアの近現代史、フェミニズム、反レイシズム理論を扱いますが、これらに関する基本的な知識がなくても理解できるよう授業を設計します。不安や疑問があれば初回のガイダンスで質問して確認してください。履修に際しては「履修上の注意」の項目をよく読むこと。 【授業の目標】 フェミニズムや反レイシズム理論について基礎的な知識を習得すること、東アジアの帝国主義／植民地主義の歴史を学ぶこと、そのうえで脱帝国主義／植民地主義のプロジェクトへの参与を促します。
成績評価方法	成績評価は①リアクションペーパー（30%）と②期末レポート（70%）でおこなう。 ①リアクションペーパー 講義の内容に関するコメント（感想、批判、質問など）（概算で 300～1,000 字程度） リアクションペーパーの未提出が 5 回以上となった場合、成績評価の対象とならないので注意すること ②期末レポート 講義の内容に関連する自由論述（3 千字程度、採点基準は事前に公開する）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30325	S	日本文化論I	矢内 賢二	国文・漢文学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	歌舞伎概説
授業の目標概要	歌舞伎の成立と発展の過程、及び演技・演出の特色について概説する。 適宜映像資料を視聴して理解の助けとする。 近世日本の演劇・芸能及び周辺文化について基礎的な知識を修得し、その表現の特質について理解することを目標とする。
成績評価方法	期末レポート（60%）、授業への参加状況（40%）による。 毎回リアクションペーパーの提出を課し、成績評価の一部とする。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30870	S	日本文化論I	吉野 朋美	国文・漢文学	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	西行とその時代
授業の目標概要	日本の古典文学、とりわけ 12～14 世紀の文学作品を、時代状況や社会情勢、宗教思想などの背景をふまえながら読解・分析し、その特質を考察する。 その手段の一つとして、平安末期から鎌倉初期に生きた歌僧西行（1118－1190）に焦点を当て、その詠歌や関連する作品を読解・分析していく。西行は、富裕な武士の家に生まれながら若くして出家、繰り返し旅に身を置きながら花や月を詠み、また源平合戦など内乱が繰り返される歴史の激動期にあって、社会や自身の行く末を見据えた歌を詠み、劇的な往生を遂げた。生前から後進の歌人たちに尊崇され大きな影響を与えていたが、没後すぐその評価はさらに高まり、説話にも取り上げられるなど、後世にも多大な影響を与えている。この授業では、西行の生きた時代とその作品のみならず後世の享受にもふれ、人々が何を西行の生き方（死に方）や和歌に見出したのかを考察する。 内乱や災害に翻弄された人々が何を考え、感じ、作品に託そうとしたのかを考察することを通して、混沌とした現代でわたしたちがどう生きていくのかというヒントを各自が見いだすことができれば、と考えている。和歌を中心に様々な作品を扱う予定なので、古典文学を読むことのおもしろさを感じ、現代に生きる我々が古典を学び、味わうことの意義を見つけられるようになることも目標としたい。
成績評価方法	持ち込み不可・短答式の定期試験 6 割、授業時もしくは終了後提出の課題内容（講義内容の理解度、それに対する自分なりの考察や感想、疑問点の提示など）4 割で評価する。グループワークをおこなう場合、その回は課題への取り組み状況・グループへの貢献度を評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30871	S 1	日本語日本文学I（理科生）	沖本 幸子	国文・漢文学	水 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	能楽入門
授業の目標概要	能というと、敷居が高い、難しい芸術･･･というイメージがあるかもしれない。しかし、もともとは庶民的で笑いの要素も大きい芸能でしたし、派手な趣向を旨とする風流能と呼ばれるジャンルのものもあります。そうした能の多様性を概観しながら、演劇としての能の大きな特徴である夢幻能の世界に分け入ってみたいと思います。夢幻能とは、世阿弥が大成し、演劇の中に夢を構造化させ、夢と現を行き来し、死者と生者との対話を可能にした演劇です。できるだけ名人の名演の映像を見てもらいながら進めたいと思います。
成績評価方法	授業内小レポート及び最終試験（人数によって改める場合もある）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30526	S	日本語日本文学II	黒岩 裕市	国文・漢文学	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代文学とジェンダー／セクシュアリティ研究
授業の目標概要	この授業では、ジェンダーやセクシュアリティの問題に注目しながら、現代の文学作品を読む。性規範からはずれるとみなされるような身体や欲望、関係性や生き方を描いた作品に光を当て、現代の日本で、ある性のあり方が主流化され、別の性のあり方が周縁化される際にはたらく力学を検討する。松浦理英子、李琴峰、ミヤギフトシ、安堂ホセの小説を取り上げる。文学作品を詳細に読み、自分自身の解釈を作り上げることと同時に、丁寧な読解からジェンダーやセクシュアリティの問題について考えることを目標とする。
成績評価方法	学期末のレポート 70%、平常点（授業の課題、グループワークへの参加具合）30% 課題は授業に参加した受講生のみが提出できる。3 分の 1 以上課題を出していない場合には単位放棄とみなす。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 下の「履修上の注意・準備学習等」の欄に示した書籍は各自で用意すること。
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30638	S	東洋古典学	加納 留美子	国文・漢文学	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	宋代の詩文を読む
授業の目標概要	中国宋代（北宋 960－1126、南宋 1127-1279）の詩や散文を読みます。 詩の形式は唐代までに確立されましたが、宋代の詩には題材や表現、着想、構成などをめぐって様々な進展があり、興味深いものが見られます。授業では北宋の蘇軾（1037—1101）の詩を中心に、毎回異なるテーマを設けて北宋・南宋の士大夫による作品を随意に紹介し、その多彩で機知に富んだ表現世界を学びます。宋詩の他にも、いわゆる「唐宋八大家」に連なる知識人による散文も取り上げる予定です。
成績評価方法	（1）出席回数が全授業回数の 3 分の 2 を下回ると、期末レポート提出の資格を喪失します（毎回、出席を取ります）。 （2）期末課題はレポートとし、毎回課す小課題と併せて評価します。 詳しくは、初回ガイダンスで説明します。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30326	S	西洋古典学	日向 太郎	地域文化研究専攻	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ルクレティウスを読む
授業の目標概要	ルクレティウスは、紀元前 1 世紀の前半期に生きた詩人である。この詩人の作品（ラテン語のヘクサメトロスで書かれている）、De Rerum Natura『物の本質について』（あるいは『事物の本性について』）を全 6 巻を読む。ルクレティウスはエピクロス学派であり、またデモクリトスの影響下にもある。自然科学的な思弁を含み、世界は原子からなるという自然観に立って、宗教の圧迫や死の恐怖から自由になることを説いた。要するに、文科系の学生にも、理科系の学生にも訴える内容であろうと考える。ルクレティウスの言葉によく耳を傾け、古代人の世界観について理解を深めることが目標である。
成績評価方法	平常点と学期末レポート
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ルクレティウス、樋口勝彦訳物の本質について岩波文庫 4-00-336051-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30327	S	歴史社会論	山下 将司	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	“世界帝国” 唐の出現とシルクロード
授業の目標概要	近年、中国史の中でも大きく書き換えが進んでいるのが唐代である。唐代の中国ではシルクロードの繁栄によって国際的な文化が花開き、古代国家形成期にあった朝鮮半島や日本列島にも大きな影響をもたらしたとされる。では、なぜ 7 世紀から 8 世紀の中国に、唐のような「世界帝国」が出現したのだろうか？ これを解明するには、中国のみならず、北アジアの遊牧世界や中央アジアのオアシス世界にまで視野を広げる必要がある。本講義では、中央ユーラシア（北アジア・中央アジア）との関わりの中から唐王朝が出現した背景を探り、中国と中央ユーラシアとの密接な歴史的関係を理解することを目標とする。
成績評価方法	授業内で課す課題（30%）と期末試験（論述式、70%）によって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31090	S	歴史社会論	弓削 尚子	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	男性史研究入門
授業の目標概要	授業の目標：20 世紀末に誕生した男性史研究の意義を考え、今日の「男らしさ」諸問題の歴史的構築性をとらえる。男らしさ／男性性を史料から読み取ることは、必ずしも容易ではない。授業では、文字史料だけでなく、図像史料・映像史料も用いて、「人間」「普通」「一般」という概念に埋もれる男らしさ／男性性を抽出し、従来の歴史像を再考する。 授業の概要：19 世紀のドイツに確立した近代歴史学の特徴を踏まえ、20 世紀の「新しい歴史学」からジェンダー史、男性史研究の成立までを史学史的に概観する。その後、男性史研究で蓄積されてきた身体、大学、戦争、軍隊、（ホモ）セクシュアリティといったテーマを考察する。最終回では、これらを振り返り、今後の男性史研究について考える。
成績評価方法	コメントシートと学期末に行う論述試験で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30328	S	近現代史	山口 輝臣	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	連続講義：日本近現代史研究はいまどうなっているのか？ ―『日本史の現在⑤近現代I』の執筆者に訊いてみよう！
授業の目標概要	「教科書にはこう書いてあるけど、最近の研究だとそうではなくて・・・」 もしかするとこんな話を、高校の歴史の授業で、聞いたことがあるかもしれない。このように、教科書の背後には研究というものの蓄積がある。 しかし教科書は常に最新の研究をそのまま載せているわけではない。教科書はそう頻繁に書き換えることができないし、そもそも最新の研究の方が常に古いものより良いとばかりは限らない。そのため、研究の最前線と教科書とのあいだには、常にどうしても若干の距離がある。その距離を詰めようと教科書も努力をしてきたし、その結果として、教科書は改訂のたびに少しずつ変化しており、一昔前のものと比べると相当に異なったものになっている。しかしそれでも、どうしても教科書と最前線とは距離がある。研究の最前線はどうなっているのか？ それは教科書とどれぐらいの距離があるのか？ そうしたことを考えながら、授業担当者は、多くの友人たちと『日本史の現在』という６巻からなるシリーズを刊行した。この授業では、その第５巻である『日本史の現在⑤近現代１』の著者を毎回お招きし、著者に質疑をすることを通じて、日本近現代史研究の最前線を体感してもらうことにした。同書の執筆陣は、現在の学界を先導する第一線の個性的な歴史家たちであり、そうした研究者に直に質問できるまたとない機会である。もちろん質疑の時間をたっぷりとる予定である。日本近現代史に関心を有する学生も、そうでない学生も、是非ともこの授業を活用して、日本近現代史について土地勘を得るとともに、研究という営為のおもしろさを味わってもらいたい。 歴史教科書というのは、やたら固有名詞が多くて無味乾燥だとの印象を持っている人が多いだろう。そうした面がないとは言わない。しかしそんな教科書も、ひと昔前のものと比べると、内容が変わってきていることが分かる。国の施策や社会の変遷によるものものあれば、研究の進展がもたらした変化もある。ただ新たな研究が常にすぐれているとは限らないことから、教科書は新説をすぐさま載せるようなことはない。その意味で、教科書は、国や社会のみならず、研究動向とも一定の緊張関係にあるメディアである。 この授業では、まずはこうした教科書がどのように作られ、どのように変わってきたのかを検討する。次に、そうした教科書を横に置きながら、その記述と関わる歴史学の研究論文を探し出し、そのうちの１本について詳しく報告する。テーマは、授業担当者の専門である近代・現代を対象としたものが好ましいが、相談に応じる。そしてその報告を踏まえ、さらに他の論文等を各自で読み進めていくなかで論文を読む作法を身に付けつつ、その成果を教科書の書き換えという形で報告する。 実際の教科書の改訂に活かせるような提案が出てくることを心より期待している。
成績評価方法	授業への参加状況と期末の小論文によって評価する。詳細は授業内で告知する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 鈴木淳・山口輝臣・沼尻晃伸編『日本史の現在⑤近現代I』山川出版社 978-4-634-59143-1https://www.yamakawa.co.jp/product/59143
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30768	S	近現代史	藤永 康政	歴史学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人種とジェンダーからみるアメリカ合衆国現代史 アメリカ合衆国（以下、アメリカと略します）の歴史のなかで、人種とジェンダーがもつ意味にはとても深くて重いものがあります。なかでも、公民権運動は、1964 年公民権法と 1965 年投票権法という立法的成果を勝ち取り、アメリカ現代史のひとつの大きな転機となりました。他方、その後に興隆したブラック・パワー運動は、過剰に人種的矜持を強調し、時には暴力を唱導することでアメリカ社会の分断に寄与したと一般的には考えられています。 ところがしかし、近年の研究は、公民権運動と
授業の目標概要	・アメリカの政治制度について日本とそれとの比較の上で説明できるようになる ・公民権運動とブラックパワー運動がアメリカ社会にもたらした変化を歴史学的に説明できるようになる ・アメリカ合衆国の近現代史の展開を人種とジェンダーを通じて説明できるようになる ・現代社会において人種が持つ意味を歴史学的に説明できるようになる。
成績評価方法	レポートと授業への貢献度で判断します
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31000	S	歴史と文化	久志本 裕子	歴史学	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	東南アジア近現代史の中のイスラーム、植民地主義とジェンダー
授業の目標概要	この講義の目標は、東南アジア近現代史の中のイスラームの変化を特にジェンダーのかかわりで読み解くことを通じて、現在進行形のわれわれの認識の問題としての植民地主義について考えることです。日本だけではなく、世界の多くの地域でイスラームという宗教に対する偏見が様々な形で表出されていることは周知のことかと思いますが、偏見の存在を知りつつ、皆さんはどのようにイスラームを認識しているでしょうか。「東南アジアのイスラーム」というと、そのイメージは変わるでしょうか。イスラームとジェンダー、というとどのようなキーワードが頭に浮かぶでしょうか。偏見の存在を意識していてもいなくても、皆さんの頭の中に出てくるイメージには、一定の共通性があることが予想されます。そこには、植民地化を経て形成されてきた世界の不均衡な力の関係性の中で生み出され、再生産されてきた認識の問題が反映されています。本講義の大きなテーマは、このような植民地主義が現在なお継承し続けている状況を自分事として考えることにあります。「イスラーム」、それと必ずしも常に結び付けては語られない「東南アジア」、そしてイスラームと結びついたとき即座に「問題」として語られる「ジェンダー」、という三つの関係性、それぞれの変化を植民地化と脱植民地化の歴史の中で読み解くことを通じて、講義の終わりには「イスラーム」を論じる様々な言説について、それが植民地主義とどのように関係しているのかを批判的に考える力をつけることを目指します。 本講義では、東南アジアの中でも特に、現在のマレーシアとインドネシアに相当する地域を中心に扱います。「マレー世界」とも呼ばれる同地域のイスラームが植民地化に伴う変化の中で形を変えてきた歴史と、ジェンダーとその関係性が変化してきた歴史を結び付けて論じます。
成績評価方法	出席とリアクションペーパーの提出（出席はリアクションペーパーの提出をもって評価します）60% レポート 40%
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 久志本裕子・野中葉編著 2023『東南アジアのイスラームを知るための 64 章』明石書店
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31091	S	歴史と文化	外村 大	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文化財から考える日本の朝鮮植民地支配
授業の目標概要	植民地朝鮮において、日本帝国は文化財を調査し、その保存にも力を注いだ。そのことは純粋な学術調査であり、そこで得られた学術的成果は評価されるべきであるという認識は、戦後もしばしば語られてきた。 しかし、それを通じて、植民地支配に適合的な歴史解釈を提示し、それを広く浸透させるという作用をもたらした。また、調査を通じて、朝鮮の貴重な文化財が日本に持ち出され、それが返されていないという問題も生み出している。 ただし、植民地朝鮮ではそうした日本帝国の施策に対抗した朝鮮民族の動きもあった。また、朝鮮の美を評価し、それを伝える文化財を保存することに理解を示した日本人もいた。 そうした、朝鮮の文化財と日本の支配との関係、それに関連する日本人や朝鮮人の活動、植民地支配が過去のものとなった現在でも影響を与えている問題、文化財返還の動きに対してどう対処するべきかについて、この授業では論じる。 それを通じて、より広く、歴史に対して市民がどのように向き合うべきか、植民地支配を清算するということはどのように進めるべきかについて考えていく。
成績評価方法	授業への参加と、開講中に教員が伝えた課題への対応、および学期末に提出してもらうレポートに基づいて評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 外村大・長澤裕子〈負の遺産〉を架け橋に文化財から問う日本社会と韓国・朝鮮ころから 4907239726
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31477	S	世界史論	島田 竜登	文学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	近代世界とアジア・日本
授業の目標概要	本講義では、16 世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える講義を展開します。15 世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展しました。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのです。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中でグローバル・ヒストリーだけでなく、東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の諸分野の意義を考えてみたいと思います。 本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに関心のある学生にも有意義なものとなるでしょう。
成績評価方法	期末レポート(80%)およびリアクション・ペーパー(20%)により評価を行います。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30802	S	世界史論	岡田 泰平	歴史学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	世界史構想の世界史
授業の目標概要	本授業では、主に 19 世紀以降の世界史を構想した歴史家を扱います。様々な歴史家の紹介を通して、世界史という構想がヨーロッパを中心にどのように展開し、その構想が植民地主義に結びついていったのかを考察します。回によっては、植民地東南アジアで構想された歴史観も検討します。また、帝国日本の末期と平和国家日本の初期にも興味深い世界史構想がなされていますので、それらも扱います。さらに、20 世紀末～21 世紀にかけて、日本の歴史学は、誠実さや厳密さを追求していくあまり、世界史構想が減退していったのに対して、とりわけヨーロッパやアメリカにおいては、個々の歴史家が世界史構想を行っています。日本で学究を行うに際して、この違いについても考えていきます。
成績評価方法	平常点（リアクションペーパー）と期末テスト
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30803	S	文化人類学I	オオツキ グラント ジュン	文化人類学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文化人類学入門
授業の目標概要	本講義では、現代社会のさまざまな側面を捉えるための文化人類学的視点を紹介する。そのため、この講義では文化親類学における基本的なテーマに着目し、民族誌的な事例を通して考察する。 講義で紹介される概念をより深く理解するために、この授業で各自簡単なフィールド調査（観察）を行う。街にでて、周りで起きていることを記録し、人類学的な概念が実生活の中でどのように現れているかを考察する。
成績評価方法	ディスカッション・リフレクションペーパー、調査レポートおよび期末レポート。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30231	S	文化人類学II	浜田 明範	文化人類学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	文化人類学入門ー文化という発想を知る
授業の目標概要	文化人類学は、日本を含めた世界各地の様々な場所で暮らす人びとの生のあり方を記述・分析することで、私たちが「当たり前」と思っていることを再検討し、ときにそれとは異なる新しい発想を生み出す学問です。その際に、重要な基盤となってきたのは、比較という方法と文化という発想です。この授業では、比較の拠点となるような世界各地の事例を紹介しながら、文化という発想の有用性と欠点を学んでいきます。
成績評価方法	毎回の授業で課すリアクションペーパーを通じた授業への参加（30%）と最終筆記試験（70%）で評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30329	S	民族文化論	塚原 伸治	文化人類学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代民俗学
授業の目標概要	民俗学と聞けば、古くさい文化について扱う学問、あるいは古いものを穿鑿する学問という印象があるかもしれない。しかし、実際の民俗学は近年大きな変化のただ中にあり、私たちが生きる現代社会や人びとの日常について探究する学問へと変貌しつつある。このような新しい民俗学の研究動向をここでは現代民俗学と呼んでおこう。 とはいえ、新しく生まれ変わりつつある民俗学も、これまでこの学問がたどってきた歴史の影響下にあることを忘れてはならない。そこで本講義では、あえて民俗学の最古の研究対象のひとつでもある祭り／祭礼をとりあげ、その現代的状況に触れながら、21 世紀における民俗学を構想する。民俗学の長年にわたる研究蓄積と近年の研究動向の間を往復することで、民俗学のものの見方についても適宜概説する。
成績評価方法	毎回提出するリアクションペーパー（20%）と学期末のレポート課題（80%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31092	S	現代文化人類学	津田 浩司	文化人類学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フィールドワーク論
授業の目標概要	何事かが生起している現場に身を置きつつデータを収集し、そこから新たな知見を得て思考を鍛えていくことの重要性は、今や人文学・社会科学・自然科学の多くの分野で指摘されている。文化人類学は、まさにそうした学的営みとしてのフィールドワークを方法論の支柱に掲げてきた学問分野である。 しかしながら、他の学問分野でフィールドワークの重要性が強調されるようになったのとは裏腹に、1980 年代以降のいわゆる「ライティング・カルチャー（Writing Culture）」ショックによって、文化人類学分野においては、エスノグラフィ（民族誌）を書くこと、およびその前提としての（かつそれと不可分な営みとしての）フィールドワークをすることに、より反省的であることが求められるようになった。とはいえ、エスノグラフィを書くこともフィールドワークをすることも、人類学の主要な方法論であることには変わらない。 本授業では、フィールドワークに関する基本的な論点を整理することを通して、改めて人類学的フィールドワークとは何かを初歩から考えたい。
成績評価方法	数回に一度書いてもらうコメントペーパー（30%: 出席点を兼ねる）とともに、学期末にエッセイ課題（70%）を提出してもらう。 コメントペーパー、学期末エッセイ課題ともに、所定の期日内に UTOL を通じて提出してもらう。 コメントペーパーに関しては、適宜フィードバックを行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 C（社会・制度）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31294	S	法と社会	笹倉 宏紀	法・政治	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　「刑事法」＝「犯罪と刑罰に関する法」からアプローチする法学入門

授業の目標概要　本科目は、「犯罪と刑罰」に関する法、つまり、「刑事法」を切り口とした法学入門です。

(1)「社会あるところに法あり」という古い法諺（「ほうげん」と読みます）があります。まさにそのとおりで、私たちは、朝起きてから寝るまで（そして、寝ている間も）法との関わりの中で生活しています。例えば、朝（あるいは大学生なら昼過ぎもあり？――前世紀末に学生生活を送った私は駒場でも本郷でも、そういう生活パターンからなかなか抜け出せませんでした)、目覚めた直後に、乾いた喉を潤すために蛇口を捻ってコップ 1 杯の水を飲むとしましょう。このことが可能なのは、河川法・水道法・地方自治法・地方公営企業法・道路法等の「行政法」という法分野に属する様々な法律による規律が及んでいることに加えて、「民法」という法律が、人と企業が取り決めた約束の効力や、人と物（この場合は「水」）との関係をきちんと定めてくれているからです。（とりわけ、「民法」は、水道料金を支払うことと引き換えに、蛇口から出てきた水を自分の所有物として獲得し、それを飲み干すことができる根拠となる点で、給水事業のユーザーである私たちにとっては重要です。）

(2) もちろん、法というシステムは、社会を動かしていくための様々な仕組みの一つに過ぎません。他にも、政治システム、経済システム、学術システム等々、分化した多くの社会システムの分業（と協業）によって、私たちの社会の秩序が維持され、そのお蔭で、私たちは日々暮らしていくことができています。

これらの分業システムには、それぞれに固有の発想や考え方、そして言葉遣いがあります。とりわけ、「法」は、権力でも腕力でも財力でもなく、「言葉の力」で人々の意思決定に働きかけるという方法によって社会を動かしていく仕組みです。そのため、「法」は、日本語で語られます。そのため、一見したところ、とっつきやすく、すぐにわかると思ってしまいがちですが、実際には、法システムに固有のものの見方や考え方があります。そして、それは、時に、世間一般の人々の「常識」とはズレていることがあります。

そのズレは、時には、「世間知らず」として批判されるべきものであることもあるでしょう。しかし、多くの場合は、ちゃんとした理由があってあえて「ズレ」ているのです。そもそも、世間的「常識」ですべてを処理できるのであれば、法システム、政治システム、経済システム、学術システム等々を分化させて、それぞれを存立させる意味がありません。その場合は、プラトンが思い描いた「哲人」や、中華圏で理想とされた「聖人君子」が、その兼ね備えた卓抜な能力に基づいて、世の中の森羅万象をすべて適切に操るほかありません。しかし、あらゆる問題を適切に解決できる「哲人」「聖人君子」など実際には存在せず、能力の限られた人間が分担してなんとかやっていかなければ仕方がない、というのが、各種のシステムが分化して存在している理由なのです。

(3) 本科目は、そのような分業システムの一つとしての「法」について、中学校や高校で学んだことよりは少し専門的に、けれども、あまり難しくない範囲で（つまり「教養」の域を出ない限度で）学んでみたいという人たちを対象とする法学入門の科目です。

法学入門には様々な観点・アプローチがありますし、担当する人によって内容は様々です。とりわけ、本科目と同じ曜限に開講される総合科目 C「現代と法」は、現在の日本で望みうる最高の教員を多くの分野から揃えた法学入門科目です（私も可能ならば履修したいと思うぐらいです)。多くの法分野を概観したい学生には、本科目ではなく「現代と法」の履修を勧めます。

(4) これに対して、私は、法学の数ある分野の中でも、犯罪と刑罰に関する法＝刑事法を専門としていますので、本科目は、その刑事法を切り口として、みなさんを法の世界に誘います。

刑事法は、日々の報道や多くのエンタテインメント作品を通じてみなさんが一定のイメージを持っていると思いますが、警察官が罪を犯したと疑われる人物を逮捕して留置場に閉じ込め、外界から遮断して社会生活を送ることを不可能にしてしまうとか（「確実」ではなくその「疑い」――正確に表現すると「罪を犯したことを疑うに足りる相当な理由」――があるだけで逮捕できることに注意してください)、警察官が家に踏み込んできてそこらじゅうを引っ掻き回して見つけたものを持って帰ってしまう（朝から晩まで授業を受けて疲れて帰宅し、シャワーを浴びてバスローブを羽織っただけでくつろいでいるところに、突然、警察官が踏み込んでくる事態を想定してみてください）とか、さらには、罪を犯したことは事実であり償いをしなければならないことは確かだけれども、刑務所で数十年間にわたって服役することになったりとかいったシーンを想像すれば明らかなとおり、国家権力が個人の権利・利益をあからさまに侵害したり剥奪したりする場面を扱います。このことから、刑事法は、国家によるあからさまな権力行使を正当化しつつ厳格に制御するるために（いわば「猛獣使い」です)、ギリギリのところを言葉の力で詰めていくという法的な思考やその作法――しかも、世間的な「常識」とはしばしば相容れない思考――が最も強く現れる分野だという特徴を持っています。

そのような刑事法の素材――ニュース報道や新聞記事、SNS への投稿、裁判所の判決、論文などなど――を用いつつ、いろいろな角度から法の世界におけるものの見方や考え方に親しんでもらおう、というのが本科目の目的です。

(5) 履修者が文科生か理科生であるかは問いません。2 年生の履修も歓迎しますが、主たる履修者としては 1 年生を想定し、中学校・高校の社会科系統の諸科目で得た知識（＋常識）から出発して、大学レベルの学びへと繋げることを目指します。なお、同様の科目を A セメスターにも開講する予定ですが（開講曜限は未定)、法学部進学を考慮している学生を念頭に置いて（ただし、他科類の学生の履修を排除する趣旨ではありません)、S セメスターよりも専門性を少し強めた内容にするつもりです（もちろん、法学部の持ち出し科目のレベルよりは手前です)。そのため、法学部進学を考えている人は、A セメスターに履修する方がいいかもしれません。

履修者が比較的少数にとどまることを前提に、講義科目ではありますが、ゼミに近い運用をします。つまり、積極的な発言を求めたり、グループディスカッションを用いたり、授業内外で自らリサーチをしたりすることを求めるほか、毎回、文書または口頭で提示される課題について、その場で短い分量の回答（リアクションペーパー）を書いてもらいます。したがって、授業に積極的に参加する意欲のある学生の履修を希望します。

(6) 4 月 1 日頃以後に、UTOL のこの授業の欄を見てください。第 1 回のアクセス情報を含め、この授業の詳細情報は UTOL でお知らせします。

成績評価方法　平常点で評価します。具体的には、2 回目以降のリアクションペーパーの「提出回数」に基づく基礎点と、授業における発言やリアクションに基づく加算点の合計で成績を決定します。

基礎点：「提出回数」は、授業に出席して、真面目に勉強して理解・考察したことが確認された回数のことです（したが

	って、受講態度やリアクションの内容に照らして、各回において当然到達すべき水準に達していないと評価される場合には、不提出と同視しますが、普通に授業に臨んでいればクリアできるものと考えてください)。そして、提出 1 回あたり 3 点を付与します。例えば、2 回目以降のすべての回に出席し、かつ、受講態度に問題がなく、前記の水準以上の内容のリアクションがあれば、3 点／回×12 回＝66 点を獲得することができます。これが欠席ゼロの場合の「基礎点」です。 加算点：加算点は、基礎点を得た学生のうちの 3 割程度に、その内容等に応じて、回ごとに 1 点から 5 点の範囲で付与します（学生には回ごとの評価はお知らせしません)。例えば、毎回コンスタントに 2 点を得た学生は、2 点／回×12 回＝計 24 点の加算点を得ることになります。 以上のようにして得られた基礎点と加算点を総合して暫定合計点を算出します。その上で、90 点以上の学生数と 80 点以上の学生数について、それぞれ、教養学部のルールで許容される範囲内で、適切な分布となるよう、最終的な合計点を調整します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31231	S	日本国憲法	福岡 安都子	法・政治	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	教養としての憲法
授業の目標概要	法学を必ずしも専攻しない学生も対象に、「日本国憲法」の基本的原理を、その歴史的背景にも配慮しつつ講義する。
成績評価方法	平常点及び学期末試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 高橋和之 『立憲主義と日本国憲法』 第 6 版 有斐閣（2024） 上記はシラバス入力時における最新版であるが、もし、授業開始時までの間にさらに新しい版が出版された場合にはそちらを使用するので、購入の際には注意すること。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31446	S	現代と法	白石 忠志、 田村 善之、 水津 太郎、 滝澤 紗矢子、 米村 滋人、 小島 慎司、 増井 良啓、 藤田 友敬、 山本 隆司、 寺谷 広司、 垣内 秀介、 樋口 亮介、 大西 楠・テア	法学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代と法
授業の目標概要	法学を学ぶと、どのような興味深い課題に出会い、かかわることができるのか。その一端がわかるよう、法学部の教員のうち 13 名が、1 人 1 コマずつ、いま関心を持って取り組んでいる具体的課題を紹介します。質疑応答の時間を多めに取ります。 法学を学んだ経験が全くなくとも構いません。文科か理科かも問いません。2 年生も歓迎しますが 1 年生を念頭に置いて進めます。 4 月 1 日頃以後に、UTOL のこの授業の欄を見てください。第 1 回のアクセス情報を含め、この授業の詳細情報はそちらでお知らせします。
成績評価方法	毎回の授業において出題するお題について学生が短い分量で回答するリアクションによって成績評価をします。期末試験や期末レポート出題は、実施しません。 リアクションは、第 2 回～第 13 回の 12 回分を、成績評価の対象とします。 リアクションの「提出回数」と「回ごとの A 評価の数」に照らして成績評価を行います。「提出回数」は、授業に出席して理解・考察をしたことを確認できる回数のことであり、これが 12 回あれば 66 点となります。「回ごとの A 評価」は、毎回の講義担当者が、リアクション提出者数の 3 割程度の数の学生に付けます（学生には回ごとの評価は知らせません）。「提出回数」と「回ごとの A 評価の数」を総合して暫定合計点を算出します。その上で、90 点以上の学生数と 80 点以上の学生数について、それぞれ、教養学部のルールで許容される範囲内で、なるべく多めとなるよう、最終的な合計点を調整します。最終的な合計点が「提出回数」による点より低くなることは、ありません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30330	S	現代社会論	開沼 博	社会・社会思想史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　現代社会論入門 「白書」と「メディア」から読み解く現代社会

授業の目標概要

〇本講義の目的

現代社会とはいかなる社会か。その秩序はいかに可能になり、また変更されようとしているのか。

この根本的な問い、様々な解が存在し得る問いに自分なりに一定の答えを与え、これから社会に大きな変化が訪れた時にもそれを解釈するための「自分の中の軸」をつくることが本講義の目的です。

（1）現代社会を俯瞰的に把握するために、社会を構成する諸領域のおさえるべき事実を理解する（2）その過程で一定量の情報を短期間で自らの知識とする経験を反復する（3）諸領域を越境しながら思考することで現代社会に共通する課題とそうではない課題とを峻別する、という3点を繰り返す中で、受講生各々が独自の視座を得ることを目指します。その際には、常にメディアにある情報を横目にいれながら社会と個人の関係とを意識します。

現代社会とは何か。その根本に何があり、どんな特異性が存在するのか。その全体を見渡すことはますます難しくなっています。

個人それぞれが自らの見える世界の内部に閉じこもり、またそれを加速するよう社会構造・情報技術等も高度化している。「それならそれで良い」と意識的に選択しているならまだ良いが、おそらくそうではない。多くの人は情報過多の渦の中に巻き込まれるに身を任せ、無意識のうちに狭い世界に引きこもりつつ、可処分時間を「自分ではない何か」に奪われ、休み無く走らせられ続ける感覚に疲弊している。

未来への答えなき不安と期待値の低さ、現在の幸福と最小化・最適化された不満。その中であえて立ち止まり、自分と社会の足元・現在地を確認しなおすことに、いま大学で学ぶことの意義の一端はあるでしょう。

受講にあたって、文理、所属・専攻、関心、進路の希望等々は問いません。

【2024 年度本登録実績：文一 7 名、文二 1 名、文三 8 名、理一 9 名、理二 1 名の計 26 名
2023 年度本登録実績：文一 3 名、文二 3 名、文三 3 名、理一 4 名、理二 2 名の計 15 名】

〇本講義の進め方

上記の目的に向け、本講義では中央省庁が刊行する白書を課題文献として、受講生にはその読解を前提に文書を作成し、議論する、という作業をしてもらいます。その際、常に白書の内容に関連するメディア上の情報を踏まえながらのアウトプットを積み重ねます。

具体的には、課題文献を読んで各自のリアクションペーパーを作成した上でグループディスカッションをする「ＧＤ回」、全体討議をしレポートを作成する「全体討議回」を講義時間の中で交互に設定し進めます。前後半、それぞれの終わりに研究ノートを作成する「まとめ回」もあります。

リアクションペーパーとレポートでは、メディア上に存在するニュース等関連情報を参照し、白書に示された現状や指針と、メディア上の情報との双方を批判的にとらえるようにしてください。

【2024 年度は「国土交通白書」「厚生労働白書」「警察白書」「通商白書」「防災白書」を、
2023 年度は「文部科学白書」「食料・農業・農村白書」「エネルギー白書」「外交青書」「防衛白書」を読みました】

上記の「本講義の目的」を達成するためには、歴史的アプローチ（ex.過去の動向を大局的に捉え典型的な構造やパターンを抽出して考える）、理論的アプローチ（ex.個別事例を普遍的に説明できる概念や規則・式を参照したり記述したりしながら考える）、フィールドワークや定量データ分析など分析的アプローチ（ex.現場に生きる人の口述内容や意識調査、統計データに現れる見えていなかった現実を元に考える）といった方法がありえます。

本講義は、その前段階で必要な事実を知る機会となります。難しいと思うかもしれませんが、もし可能であれば、各受講者が自分の知っている範囲で、自由にそれらの方法を組み合わせながら議論やレポートの作成をすることを歓迎します。他の講義・ゼミや課外活動で学んだ知識をアウトプットし血肉化する機会としても利用して頂ければと思います。

学部１・２年生であれば、高校までの教科教育で学んだ内容や探究学習等で得た知識をもとに思考せざる得ない部分も大きいでしょうし、大学に来たからには、その枠を超えた思考を展開したいという関心を様々に持っている場合も少なくはないでしょう。それが将来の職業選択やキャリア形成の選択肢を増やすと予感している人もいるでしょう。例えば「SDGs についてより深く考えたい」「国際政治の勉強をして世界平和に貢献したい」「いずれ地方で暮らし少子高齢化やコミュニティ崩壊の問題に取り組みたい」「遠からず来る大規模複合災害に向けていまからできる防災や復興のあり方を構想したい」等々。

それらの関心の上により深く思考するためには、歴史的・理論的・分析的アプローチなどの方法論的な「タテ糸」と、細分化され続ける個別領域・事例についての幅広く・精緻に構造化された理解によって撚られた「ヨコ糸」とで織られた一枚の布を可能な限り幅広く・分厚く自分の中に用意し携えておくことが必要です。

その布は、難所を進む際には雨風から身を守り、立ち止まる際には落ち着いて休むための敷き布となり、旅の中で得た持ちきれないほどの宝物を遠方まで運ぶための包み布としても活きるでしょう。

※ガイダンスは担当教員の他の S セメ開講科目の内容とあわせてオンラインにて実施します。
4 月 1 日までに以下の URL に動画をアップロードしますのでご参照ください。
https://docs.google.com/document/d/17nG-3b_xIVgmlc

成績評価方法　以下の割合で評価します。

▼リアクションペーパー＆グループディスカッション参加　４０％
▼全体討議参加＆レポート　４０％
▼中間＆最終研究ノート　２０％

毎回、何らかのアウトプットが求められることになるので、欠席すれば自動的に点数は減ることになります。
ただし、コロナ感染等明確な欠席理由があり、出席の代替措置を希望する場合は、都度事前にメールにてご相談ください。

教科書　教科書は使用しない。／Will not use textbook

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30769	S	ジェンダー論	瀬地山 角	社会・社会思想史	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　セクシュアリティとジェンダーの社会学

授業の目標概要　セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。
前半のセクシュアリティ編については、「下ネタの講義」という誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはずです。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場から性を考える」とはどういうことなのかについて論じていきます。「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。
ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。この講義は東大全体で女性の履修者がもっとも多いもので、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。
新書を教科書として指定していますが、それに則って講義をするのではありません。これでカバーされるのは講義の1〜2 回分です。講義で触れるいくつかの論点については、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中でも言及しています。
※このところ受講者が大幅に増加したことに伴い、SNS で不正確な情報が飛び交うようになりました。匿名の二次情報などに惑わされない程度のメディアリテラシーを持ってください。

成績評価方法　期末試験

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
瀬地山 角 編著
炎上ＣＭからよみとくジェンダー論
光文社新書

ガイダンス　特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30232	S	日本の政治	竹中 治堅	法・政治	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　日本の政治：危機の中の内閣総理大臣

授業の目標概要　石破茂政権が 2024 年 10 月 1 日に誕生した。石破茂首相は国際環境が大きく変化する中で、政権を担う。しかし、自民党が 10 月 15 日の総選挙に敗北した結果、与党は衆議院で過半数議席を確保できておらず政権基盤は不安定である。また自民党もそのガバナンスの基礎となっていた派閥がほとんど解消し、その体制は以前に比べれば脆弱になっている。
本講義では国際環境の変化を踏まえつつ、日本の権力構造、政策決定過程の変容について理解できるようにする。また現在の政策決定過程において重要な役割を果たすプレーヤーについて説明し、政策決定過程のあり方について理解できるようにする。ところで、2000 年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990 年代から 2001 年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の政治構造を大きくかえ、政治構造の変容は現在も進行している。また、多くの政権が現れては消える中でも、政策決定過程は確実に変化してきている。
2025 年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、現在日本政治の特徴を理解することである。具体的には二つのことを把握したい。一つは日本の統治構造の変化と現在の特徴を学ぶこと。二つは政策決定過程を観る目を養うことにある。このため岸田内閣、菅内閣、第二次・三次・四次安倍内閣の下における政策決定過程を一体的に捉えて、分析し、その後、さらに石破内閣の政策決定過程について議論する。
また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造、政策決定過程を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。 第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことの目的は単にレポートで取り上げるテーマについて 情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしぼって観察する力を養うことになる。

成績評価方法　日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講議の受講者は以下の三つの履行条件を満たすことが求められる。
① 期末試験
講議内容を基に出題される期末試験を受験すること。
② 課題
毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。
③ レポート作成
安倍・菅・岸田三政権の政策を一つ選んで、その政策決定過程について授業の内容を参考にしながら分析すること。
課題、レポートの内容については第 1 回授業時に説明する。

教科書　次の教科書を使用する。／Will use the following textbook
竹中治堅 竹中治堅 飯尾潤 中北浩爾 上神貴佳・三浦まり 北岡伸一
コロナ危機の政治：安倍政権 vs,知事 首相支配：日本政治の変貌, 日本の統治構造, 自民党：一強の実像, 日本政治の第一歩（新版）, 自民党
中公新書 中公新書 中公新書 有斐閣 中公文庫

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30331	S	ジェンダー論 【人文学】	飯田 麻結	表象文化論コース	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

授業の目標概要	本講義は、フェミニズム理論やクィア理論の歴史的な展開を下敷きに、ジェンダーやセクシュアリティ、身体への人文学的なアプローチを探究し、その上で様々な文化的事象を読み解くための多角的な視点を獲得することを目標とする。前半では主にフェミニズムの理論史の解説を行い、「インターセクショナリティ」といったキータームを紹介する。後半では具体的な事例を取り上げつつ、フェミニズム／クィア理論の現在における理論的動向を考察する。以上の基礎的な枠組みを踏まえ、学生は本講義を通じて得た知見を同時代的な議論へと敷衍する力を身に着けることが望ましい。
成績評価方法	毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31501	S	性と身体I	瀬山 紀子	教養教育高度化機構	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	フェミニズム障害論
授業の目標概要	1）障害／障害者に関わる課題を、社会の課題として読み解く視点を獲得する 2）障害の課題とジェンダー、セクシュアリティの課題の交差地点で起きる課題について考え、障害／女性、またその交差地点にいる障害女性の抱える課題について捉えることができるようになる 障害／障害者に関わる問題を、障害をもつ個人の側からではなく、社会の側の課題として捉える同時に、その社会の側の課題のなかに、ジェンダー、とりわけ、現代社会のなかで構造的に女性たちが抱えることとなってきた課題を読み込み、障害とジェンダーの交差地点で起きてきた問題を捉える視点を獲得していく。
成績評価方法	毎回のリアクションシート（30）、期末レポート（70）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31823	S	計量社会科学	清水 剛	経済・統計	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	経営政策科学
授業の目標概要	この授業では、経営を理解する基礎として、現代日本における企業とは何かということを考えていく。具体的には、法的な側面と組織としての側面、そして社会的な存在としての側面に着目し、それぞれについて論じていく。
成績評価方法	期末試験による
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31498	S	現代経済理論	渡辺 安虎	経済学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	経済学研究の現在を理解する
授業の目標概要	授業の目標：経済学に関心がない人が、学期末には経済学に興味を持つこと 授業の概要：経済学とその関連分野の第一線で研究に従事している研究者が、それぞれの分野における研究の現状をわかりやすく解説し、経済学や関連分野のおもしろさや有効性についての理解が広がることを目標とする。 経済学に興味のない人にこそ是非履修してほしいです。
成績評価方法	期末試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30022	S	現代教育論	橋本 和幸	心理・教育学	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	教育・学校心理学 現代教育論
授業の目標概要	この授業では、「教育現場において生じる問題及びその背景」と「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」について、授業担当者の実務経験に基づいて説明する。 授業担当者は、スクールカウンセラーや教育相談所相談員という教育領域の心理臨床家（心の専門家）としての実践経験が有る。 具体的には下記の内容を取り扱う。 1．教育現場において生じる問題及びその背景 いじめ、不登校、学業不振など。 2．教育現場における心理社会的課題及び必要な支援 教育現場における社会心理的課題：友人関係、発達障害、精神疾患など。 学校内の支援体制と方法：教員による教育相談、スクールカウンセラーなど。 学校外の支援体制と方法：教育委員会、医療機関など。
成績評価方法	学期中にレポートの提出を求める。レポートと期末試験の成績を総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30770	S	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	教育・学校心理学
授業の目標概要	誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教え育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と思い込んでしまったりする人が多くないか。もし「学校で教師が子どもたちに教え込むことこそが教育だ」という固定観念にとらわれているのみだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師－児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくなく、ときに「はず論」と化して現実認識と混濁してしまうことすらある。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。 上記のような立場を基本とする本講義は、教育的営為に関して、視野を拡大して把握し直せるとともに、柔軟かつ根本的な発想の転換が図れるような力量を涵養しながら、受講者なりの見識を醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。 第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。 第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える－教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。 第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてだけでなく、体験的に味わってもらう。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。
成績評価方法	学期途中と学期末とで２回程度レポートを実施し、それらを基本として成績評価する。この際、単に「こなす学び」の域にとどまらずに、「創り出す学び」の域に達しているかどうかが、評価ポイントの一つになる。なお、授業出席等の日常的要素は、原則的に加点要素として扱う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤晴雄・佐々木英和 社会教育経営実践論 放送大学教育振興会 978-4-595-32315-7 講義内容に沿う形のプリントやパワーポイント等も配布する。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30023	S	教育臨床心理学	小堀 彩子	心理・教育学	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	臨床心理学は、多様な学派の理論をもとに、心理的援助を求めるクライエントの生活の質の向上をめざす学問である。臨床心理学を理解するためには、精神分析学、精神医学、認知行動科学、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、特に児童・思春期におこりやすい心理的問題や疾患を例にあげながら、臨床心理学の基礎となる理論や治療法について説明し、学生に臨床心理学の基本を理解してもらう。
成績評価方法	期末試験（対面）の結果を持って評価をする。期末試験はマークシート方式である。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31093	S	教育臨床心理学	石垣 琢麿	心理・教育学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	臨床心理学は、多様な個々のクライエントの具体的福祉向上をめざす、実践（心理臨床）のための「学」である。しかし、それを学問体系として、あるいは、科学として理解するためには、精神分析学や精神医学とならび、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、「発達」をキーワードに、「臨床心理学の成り立ち」についての理解を目的とする。 今回の講義では、学生諸君自身の身近な問題を題材に検討していきたいと考えている。
成績評価方法	期末試験を行う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 齋藤憲司・石垣琢麿・高野明 大学生のストレスマネジメント－自助の力と援助の力 有斐閣 978-4-641-17456-6
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31232	S	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育学	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	臨床心理学概論
授業の目標概要	近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。
成績評価方法	定期試験（期末試験）による。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 D（人間・環境）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30332	S	環境物質科学	佐藤 守俊	化学	火 2	1 年 文科 理科

講義題目	物質循環と環境化学
授業の目標概要	環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであろうか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。 本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、ＣＯ２による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。
成績評価方法	定期試験で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31002	S	生態学	土畑 重人、 鈴木 準一郎	生物	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生態学
授業の目標概要	生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。 本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半（担当、鈴木）には主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴／環境と生物の応答／環境条件と生物群集／陸域のバイオームとその経済的価値／生態系での物質とエネルギーの流れ／土壌の生態学などを地球温暖化の影響を考慮しつつ解説する。後半（担当、土畑）には、生物群集と多種共存の機構／生物の個体数変動／自然選択と生活史の適応進化／性選択と血縁選択／種間の相互作用と共進化／生態的過程と進化的過程の相互作用などを解説する。 全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。
成績評価方法	成績評価は上記試験の成績を主資料とし，各回の事前課題・フィードバック（UTOL 上で行う，任意）の提出については副資料とする． 上記に関して疑義がありましたら，土畑（dobata@g.ecc.u-tokyo.ac.jp）までメールをください．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30333	S	社会環境論	小田 隆史	人文地理学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	自然と人間の関わりから考える災害と防災の地理学
授業の目標概要	本講義では，自然環境と人間社会の関わりに着目し，災害に対する脆弱性，被災，支援，復興，教訓伝承と次なる災害への備えなど，一連の災害過程にみられる諸問題を，教員の専門である地理学的な視点を中心に多面的・多角的に理解していくための見方・考え方を習得することを目標とする．東日本大震災をはじめとする国内外の災害を取り上げる． 授業内容のより詳しい説明は初回授業時に行う．
成績評価方法	最終課題、平常点（通常課題等） ※最終課題を期限内に提出しなかった者は不合格
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31820	S	気候変動と社会	江守 正多、山崎 大、渡部 雅浩、岡 顕、村山 顕人、杉山 昌広、瀧本 岳、沖 大幹、佐藤 仁、羽角 博康、亀山 康子、瀬川 浩司	学際科学科	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	気候変動と社会
授業の目標概要	本講義では、現代社会の最重要課題の一つである気候変動問題について、受講生が最新の研究知見を含めて俯瞰的に学び、自ら考える契機を得ることを目標とする。 地球の気候システムはさまざまな時間スケールで変動しており、それにかかわる海洋環境の変化や極端気象の発生などの自然現象は、生態系はもちろん農林水産業といった人間社会の営みに影響してきた。20 世紀後半以降、気候の温暖化が顕著となり、科学的な評価にもとづき、産業革命以降の文明社会が排出してきた温室効果ガスがその主な原因であることが明らかになっている。温暖化による社会への負の影響を最小限に抑えるため、2050 年までに二酸化炭素の正味排出をゼロにするカーボンニュートラルが国際的な流れとなってきた。 気候変動あるいは地球温暖化の問題は、もはや自然科学の枠を超えている。気候変動を理解し予測する理学的なアプローチ、気候変動の影響を明らかにする水文学・農学・水産学・生物学・医学等のアプローチ、カーボンニュートラルを実現する工学的なアプローチに加えて、将来の社会の在り方に依存する温室効果ガスの排出経路推定、気候正義に代表される社会の格差解消に対する公共政策、個人から組織、国家までのさまざまな階層でカーボンニュートラルを達成するための行動変容、制度構築など、人文社会科学的なアプローチを組み合わせたトランスフォーマティブサイエンスの実施が必要である。 そこで本講義では、変わりゆく気候のもとで持続可能な社会を実現するための分野横断的な自然科学・社会科学・人文学研究を俯瞰する。
成績評価方法	出席点および試験を予定している。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学 気候と社会連携研究機構気候変動と社会：基礎から学ぶ地球温暖化問題東京大学出版会 978-4-13-062732-0
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30209	S	社会生態学	永田 淳嗣	人文地理学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	熱帯・亜熱帯地域の人文地理学
授業の目標概要	東アジア，東南アジアの熱帯，亜熱帯地域における，社会変容，資源利用，開発と環境の問題などを，具体的な事例に則して考えるとともに，人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ.
成績評価方法	期末試験による.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30872	S	社会生態学	梶田 真	人文地理学	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	公共事業と地域経済・社会
授業の目標概要	本講義では、マクロな制度や政策とミクロな地域との関係について、公共事業と地域経済・社会との関係を事例に検討していきます。この検討作業を通じて、受講者のみなさんに全国あるいはグローバルなスケールで起きている様々な動きとローカルな地域の動態とがどのように結びついているのかを(人文)地理学的な視点から理解していくための見方・考え方を習得してもらいたいと思います。
成績評価方法	成績はレポートによって評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31094	S	地域生態学	森島 済	人文地理学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	低緯度地域の自然環境と環境変化
授業の目標概要	気候は，緯度や海陸分布，標高といった気候因子の影響を受けて地域性を持ち，それに関連して人間が利用可能な自然資源にも差異が生じている．気候もまた変動し，人間社会はそれに対し，短期的にも，長期的にも適応しようとし続けている。本授業では，低緯度に広がる乾燥気候帯，熱帯気候帯にみられる多様な自然環境に着目し，その水資源や関連農業に関する，現地調査やモニタリング調査を題材に，地球環境の変化，火山噴火などの自然災害，資源を活用するための技術の導入がもたらす地域の変化に目を向け，地域生態の理解を深めることを目標とする。
成績評価方法	理解度確認問題(3 回予定)と課題レポートによって評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30158	S	人間行動基礎論（理科生）	本吉 勇	心理・教育学	月 3	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	心理学概論
授業の目標概要	人間は，環境から受け取った光や音の情報をもとに，外界のモノや出来事を認識し，過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し，また他の人間と相互作用することができる．このすぐれて知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである．認知科学(cognitive science)とは，心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら，その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である． 本講義では，多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら，知覚，認識，記憶，感情，思考，意識，社会性といった，人の心の基本的な仕組み及び働きを支えている脳情報処理の原理原則と，その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ．それによって，進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための知識と視点を身につけることをめざす．テーマは認知の基礎から社会心理学まで多岐にわたり，加えて人工知能や脳信号解読を含めた脳工学技術や心理学・認知科学の成り立ちにも触れる．
成績評価方法	試験の成績，出席，その他の提出物，をもとに総合的に評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30873	S	人間行動基礎論（理科生）	大久保 街亜	心理・教育学	木 2	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	心理学概論
授業の目標概要	「心理学の成り立ち」並びに「人の心の基本的な仕組み及び働き」について知識を身につけ体系立てて説明できることを目標とする。現生人類は Homo sapiens と呼ばれる。これは「人間、知的なるもの」と訳される。知性が人間の基本的特徴であることが、この名称からよくわかる。この授業では心理学の立場から人間の知性ついて講義する。それにあたり、はじめに学問としての心理学の成り立ちを関連諸科学との比較や歴史的展開を通じて紹介する。また、実証的な科学である心理学の測定について検討する、それらを踏まえ、知性ついて、知覚、記憶、思考、感情といった側面を検討しつつ、基本的な心の仕組みや働きについて学習する。それらを通して人間の知性について理解を深め、心理学の基礎を理解し、願わくは「人間とは何か？」という根本的な疑問を考えるきっかけとしてほしい。
成績評価方法	レポート（30%、学期中に何回か提出を求める）、小テスト（20%、学期中に何回か行う）、期末レポート（50%）の 3 つから総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30233	S	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	神経・生理心理学
授業の目標概要	＜目標＞ ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に応用できる。 ＜概要＞ 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。
成績評価方法	学期末試験により評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30334	S	認知脳科学	四本 裕子	心理・教育学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	神経・生理心理学
授業の目標概要	認知脳科学、認知心理学、神経科学に関する幅広い分野の基礎を学ぶ。脳機能の各種測定法、脳刺激法を学ぶとともに、脳の構造やはたらき、脳の発達、感覚・知覚、記憶、睡眠など、さまざまな人間の認知的側面とそれに関連する脳のはたらきについて学ぶ。基本的な内容と合わせて、最近の研究によって明らかになった知見を紹介し、認知脳科学についての幅広い理解と興味をうながすことを目標とする。
成績評価方法	筆記試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30210	S	適応行動論	香田 啓貴	心理・教育学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人間の行動と心の進化についての生物学的理解
授業の目標概要	人間とは何か。根源的な問いに対して我々はどのように探求するべきだろうか。教養学部はこの大問題に対して多様な方法論で究明するための研究者が結集した学際部局であるが、本講義では生物進化、とりわけ霊長類進化の視点でこの問題に迫る。今確認できる全ての生物は、同じ時間を経過して現在の種の形で生物進化を果たしている。生物種としての「ヒト」は、その進化の連続性の中で成立しており、身体や脳の設計、我々が営む社会構造に至るまで、ヒト固有と思われる生命現象も、全て生物進化の上で成立したと考えて良い。化石の痕跡に残らない行動や心といった現象も、生物進化の痕跡といえるだろう。こうした生物進化の視点で、心や行動の進化適応性を考慮し、それを理解する学問は、人間行動進化学、また，心理を理解する学問は進化心理学と呼ばれ、最先端の学際的教養分野である。 本講義では進化論が近現代の人間観・世界観に与えた影響を概観した後、進化生物学の基本的な概念を学習する。加えて、講師の専門である霊長類進化に関わる最新の知見を解説しながら、霊長類の生物特徴とヒトの固有性について理解し、人類の進化史を学ぶ。。これらの内容を踏まえた上で、身体や脳の設計とその進化を考慮して、そこから生じる行動と心について、ヒトとヒト以外の動物との共通性や相違点などの様々な例を挙げて、その進化について学習する。扱う主題としては、ヒトの言語や文化、社会の進化や養育行動などを想定している（講義の進捗や時折挿入する雑談などによって話題を多岐にわたって展開する)。「人間とは何か」という大きな問題に対し、従来の人文科学や社会科学にはなかった新しい文理融合的アプローチによって迫りたい。 本授業の履修にあたって進化学の知識は前提としない。必要な概念についてはその都度解説する。
成績評価方法	期末試験(70％程度の選択問題と 30%程度の記述論述形式）による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 長谷川寿一・長谷川眞理子・大槻 久進化と人間行動 第 2 版東京大学出版会
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31095	S	社会行動論	藤島 喜嗣	心理・教育学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	社会・集団・家族心理学
授業の目標概要	この科目では、社会行動を導く諸要因に関して、社会心理学の視点に基づく研究知見を概説する。社会心理学とは、 他者存在が人々の思考、感情、行動に与える影響についての科学である。社会心理学は、対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程を検討すると同時に、心が社会環境に関わる情報を適応的に処理していると考え、この情報処理過程について検討している。この授業では、社会環境が人の態度及び行動に影響する過程とその情報処理過程について古典的な理論、基礎的な内容を中心に概説する。社会環境の影響過程については、二者間の対人関係だけでなく、複数メンバーからなる家族、集団および文化が個人に及ぼす影響まで視野に入れて概説する。 社会心理学をはじめとして心理学は、科学的実証アプローチを重視した学問である。そのため、授業では適宜、実験や調査データについて言及をする。これらの研究手法についての理解も同時に深めることを目的とする。
成績評価方法	平常点（リアクションペーパー、小レポートなど）30 点、期末試験によって 70 点とする。リアクションペーパーは各回 2 点相当とする。100 点満点中 60 点以上を収めないと単位取得できないので注意をしてほしい。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

スポーツ・身体運動実習	開講区分	S

授業の目標・概要	週 1 回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。
授業計画	第 1 回　種目選択（対面で実施予定：集合場所は教務課 HP や ITC-LMS で連絡する）第 2 回から第 13 回　選択した種目での対面授業天候等により授業実施場所が変更となることもあるので、 9 号館前の掲示板や UTOL のお知らせをよく確認すること。以上の授業計画は変更となることがある。その場合は UTOLS を使って連絡する。
授業の方法	第 1 回目の授業で種目選択を行う。各曜限の開講種目とその内容は種目選択の際に説明するが、身体運動科学研究室ホームページ（URL は後述）にも掲示する。希望者多数の場合は抽選となり、履修できない場合があるので注意すること。基本的には選択した種目の実技を中心に授業が展開されるが、ルールの説明、技術の解説、研究内容の紹介など、講義の要素もある。実技と講義のバランスは種目や授業回により様々である。ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3 回分の出席となる（詳しくは種目選択時に説明がある）。
成績評価方法	出席：スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。達成度：各自が選択したコース・実技種目に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
履修上の注意	実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、雨天時の講義など実習でない部分についてはオンラインで実施する可能性もある。種目選択後のキャンセルや種目変更は特別な事情（病気、怪我など）が無い限り認めない。同一セメスターに 2 コマ登録することは可能であるが、希望者多数の場合は 1 コマ目の登録者が優先的に履修できる。同一セメスターに 3 コマ以上登録することは認めない。必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。体育館は土足、飲食禁止である。
学習上のアドバイス	盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。障害保険に加入することが望ましい。後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。種目担当教員のメールアドレスは ITC-LMS のお知らせに掲載予定である。
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30159	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30335	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30639	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
30804	木 1	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
31096	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ）	開講区分	S

授業の目標・概要	週 1 回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。
授業計画	第 1 回目 種目選択（実施場所は 9 号館前の掲示または UTOL を参照すること、オンラインとなる可能性もある） 月 3、火 2、水 2、木 1、金 2 のいずれかでスポーツ・身体運動実習の種目選択に参加し、希望するメディカルケアコースの登録をする。出席できない（できなかった）場合は担当教員にメールで連絡する。 第 2 回目以降 各自の選択した曜限での授業（原則として対面授業だが、一部はオンライン授業となる可能性もある）
授業の方法	各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回日誌をつけて、自己の状況を確認する。
成績評価方法	出席：身体運動・健康科学実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目と共通基礎実習に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
履修上の注意	実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、ガイダンスなど実習でない部分や一部の実習についてはオンラインで実施する可能性もある。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出があって担当教員が認めた場合は受講できる。また学期途中でも運動に制限が生じた場合はメディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談すること。 盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30024	月 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 3）	実技担当	2 年 文科 理科
30234	月 5	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 1）	実技担当	2 年 文科 理科
30275	火 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 3）	実技担当	2 年 文科 理科
30562	水 1	スポーツ・身体運動実習（ﾒﾃﾞｨｶﾙｹｱ 2）	実技担当	2 年 文科 理科

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30336	S	身体運動科学	工藤 和俊	スポーツ・身体運動	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	運動の巧みさと上達の科学
授業の目標概要	一流のアスリートや，ダンサーや，音楽演奏家は，日々の弛まぬ練習によってきわめて高度な技（スキル）を体得します。本講義では，このような高度熟練パフォーマンスに代表される運動の巧みさ/上手（うま）さに関する以下のような素朴な疑問について，認知行動科学、神経科学、非線形数理科学など学際的立場から議論します。 ・上手なひととそうでないひとはどこが違うの？ ・どうすれば運動が上手になるの？ ・スランプはどうして起こるの？ ・練習でできていたことが試合でできなくなることがあるのは何故？
成績評価方法	レポートにより行う。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30087	S	健康スポーツ医学	福井 尚志	スポーツ・身体運動	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	健康スポーツ医学
授業の目標概要	現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、脂質異常症、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを過度に行ったことでかえって健康を害する人もいる。運動のしすぎによって病気になり、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも少なくない。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいのかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では内科、整形外科、精神科、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。
成績評価方法	筆記試験（講義を分担する教員がそれぞれ出題する） 教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30276	S	身体運動メカニクス	吉岡 伸輔	スポーツ・身体運動	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	スポーツ動作を科学する
授業の目標概要	身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に追いやられる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダ イナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。
成績評価方法	授業への参加態度、授業後の小レポート、試験
教科書	その他。／Other 必要資料は UTOL を通じて、電子媒体で配布する。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30235	S	情報メディア基礎論	渡邉 英徳	情報メディア委員会	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	本講義では，情報を“ストック”／“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」を作成しながら，情報とメディア・社会の関わりについて考えます。 できごとは，多様な人々の視点を内包しています。多面的な資料を“ストック”した「デジタルアーカイブ」は，できごとの実相を伝えていくための基盤となります。そして「データビジュアライゼーション」によって，アーカイブ化された資料の内容が視覚化され，コミュニケーションが創発して“フロー”が生まれます。 本講義ではまず，各人（各チーム）が定めたテーマに沿ってデータを収集し“ストック”します。次いで，2D/3D 地図に情報をマッピングし，データビジュアライゼーション／デジタルアーカイブを作成します。そして“フロー”化の実践として，成果物をウェブ公開します。 授業では，GIS ソフトウェア「ArcGIS」，3D 地図作成サービス「Re:Earth」を使用します。また，随時，データビジュアライゼーションとデジタルアーカイブの最新動向についてレクチャー（ゲスト講師含む）を行ないます。
授業の目標概要	1) 情報を“ストック”し，“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」のありようを学ぶ 2) ArcGIS, Re:Earth などの使い方を学び，今後の学習・研究において活用していく素養とする 3) レクチャー（ゲスト講師含む）を通して，デジタルアーカイブ・情報メディアについての最新の知見を身に付ける。
成績評価方法	出席：50% 成果物：50% で評価します。チーム作業とした場合は，各人の貢献についても評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30337	S	科学技術基礎論II	渡部 麻衣子	哲学・科学史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	科学と社会的公正-ジェンダー科学論を起点として
授業の目標概要	この授業では、科学と社会的公正性の関係を、ジェンダーを起点として理解することを目指します。 社会的公正とは、人が属性に関わらず公正に機会を得られる社会的状況を指す概念です。社会的公正の観点が、科学のあり方を理解する上で重要であることを、はじめに論じたのは、ジェンダー科学論と呼ばれる領域の論者たちでした。彼女（／彼）らは、科学から女性が制度的に排除されてきたことをまず指摘しました。同時に、その視座は、科学が男性優位なだけでなく、西洋中心主義的な営みであることにも光を当てました。つまり科学は、不公正な社会的状況を、制度的に反映した営みであることを明らかにしたのです。そしてさらに、そのような科学の制度的偏りが科学の成果に影響してきたことも明らかにしました。 科学が不公正な社会的状況によってどのように歪められるのか理解し、どのようにこれを是正し得るかを考えることは、科学の成果に依って立つ社会を持続可能なものとしていくために不可欠です。 そこで、この授業では、ジェンダー科学論の議論を参照しながら、科学と社会的公正性がどのように関係しており、今後どうすれば科学を社会的公正に寄与する営みとし得るのかを考えていきたいと思います。
成績評価方法	授業参加：45% 最終レポート：60% テーマ「より公正な科学のための提案」 授業内容を踏まえた独創的提案を期待します。文字数も含めた詳細は 4 月 30 日に授業内でお伝えする予定です。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30771	S	現代倫理	高橋 哲哉	哲学・科学史	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	赦しと和解の現代倫理
授業の目標概要	国家、民族など集団間の抗争によって生じた傷をいかに克服し、和解にもたらすか。20 世紀末以来のグローバル化によって世界に広がったこの問題は、罪と罰、責任、復讐と赦し等をめぐって、現代倫理の一大テーマでもある。ホロコースト（ショアー）からイスラエル・パレスチナ紛争まで、戦後世界の歴史を背景に、ハンナ・アーレント、カール・ヤスパース、ウラジーミル・ジャンケレヴィッチ、ジャック・デリダらの哲学的思考を辿り、この問題に導入する。
成績評価方法	学期末試験を予定する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31502	S	フェミニズム科学論	飯田 麻結	教養教育高度化機構	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

授業の目標概要	本講義は、科学的な知の生産におけるフェミニズムの視点を、女性科学者の歴史的な位置づけだけでなく、科学の客観性・価値中立性に対する批判、生殖技術の発展、AI/AL 研究に代表されるデジタルな領域を含む同時代的な事象、人新世などの新たな思想的潮流との接続といった側面から取り上げる。この講義を通じて、学生は科学的言説におけるジェンダーの非対称や権力関係についての理解を深め、その研究対象としての「身体」がどのように形づくられてきたのかに関して考察する力を身に着けることが期待される。
成績評価方法	毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31449	S	現代工学基礎I	加藤 浩徳、 森川 想	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	国際プロジェクトと社会イノベーション
授業の目標概要	わが国は戦後から 70 年以上が経過する間，急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し，国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて，近年多方面で構造改革が叫ばれている．一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり，世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに，地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している．持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け，これからは，コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに，国際社会で活躍できる人材が求められている．工学は，このような国際的課題を解決するための技術を生み出し，それが活用される社会的条件を踏まえながら実践的に課題解決に取り組む学問である．なかでも社会基盤学は，環境・エネルギー問題，自然災害，貧困や格差といった国際社会の様々な問題に対し，人類社会を支える技術を基礎とした社会イノベーションを構想・実践してきた．本講義では，国際機関や企業と協力して先進国・途上国の課題に取り組む教員が，自身が参画する具体的な国際プロジェクトの事例を紹介しながら，社会基盤学からみた現代工学のあり方を議論する．
成績評価方法	出席および，事例講義のレポートにより成績評価を行う．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31453	S	現代工学基礎I	杵淵 郁也、 小平 翼、 宝谷 英貴、 LEE MIN HYEOK、 山下 礼、 長谷川 洋介、 姫野 武洋、 中谷 辰爾、 平林 紳一郎	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	流体工学入門 －流れが拓くものづくり－
授業の目標概要	液体や気体の「流れ」を理解し制御する工学分野である流体工学は、生体内の血流のような微小なスケールから航空機や更には海洋の流れのような巨大なスケールまで様々な対象に展開され、科学技術による豊かな社会の実現に貢献している。本講義では、一見とらえどころのない「流れ」の運動を取り扱う流体力学の基礎を解説した後に、流体力学が活用されている様々な工学応用のトピックスを紹介する。
成績評価方法	出席とレポートにより評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31452	S	社会システム工学基礎I	村山 顕人	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	持続可能な都市のデザイン（Sustainable Urban Design）
授業の目標概要	2030 年に向けた国際社会共通の持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）の達成に向けた公民学の取り組みが進んでいる。その中でも「目標 11：都市と人間の居住地を包摂的で安全、レジリエントで持続可能にすること」は、他の 16 の目標とも関連しつつ、持続的な都市の物的環境や社会環境をデザインすることを求めている。また、地球規模で気候変動が進行する中、気候変動に関する政府間パネル（Intergovernmental Panel on Climate Change: IPCC）は、次の評価報告書（2029 年）の前に「気候変動と都市に関する特別報告書」を作成することとし、「気候変動に適応する開発（Climate-Resilient Development: CRD）」の実現が急務であるとしている。 そのような中、都市工学は、持続的な都市の物的・社会環境のデザインや気候変動に適応する開発を下支えする重要な学問であり、その役割がますます重要になっている。本科目では、都市工学の領域を大きく「都市システムのデザイン」、「都市・市街地の評価とデザイン」、「環境配慮行動と協働型アプローチ」の３つに分け、それぞれを構成する分野の研究や実務の最先端を都市工学科の教員が分かりやすく概観する。
成績評価方法	レポートで評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31450	S	社会システム工学基礎I	羽藤 英二	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	東京のインフラストラクチャー
授業の目標概要	東京は世界有数のメガシティである。単に巨大であるだけでなく、緻密なインフラシステムを有する先端性、日本最大の城下町江戸の血を引く歴史性、豊かな海に面し繊細な地形と川に恵まれた 自然性など、多様多彩な特徴や魅力を潜在的に備えたユニークな大都市である。同時に幾度も深刻な災害に襲われ、その都度再生してきた復興都市でもある。本講義では社会基盤を構成するそれぞれの専門学術領域の立場から東京のインフラストラクチャーを論じることを通じて、現代都市を構成する社会基盤と都市そのものを理解し考えるための視座と機会を提供するものである。
成績評価方法	1)課題内容：２回のレポートの合計によって評価します(各５０点)。1〜13 までの講義において、それぞれレポート課題が提示されます（講師が講義中に課題を指示します。感想を書かせる場合もあります)。分野１−２で課題を一つ，分野３−４で課題を一つそれぞれ選んで，レポートを A4２枚を UTOL に提出．１００点満点で採点．２回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。なお、３回以上の提出は認めません。 2)提出方法：レポートは、原則として、UTOL 上に pdf 形式で提出するものとします。提出
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31451	S	社会システム工学基礎I	田尻 清太郎	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	「建築空間のデザイン&リサーチ」
授業の目標概要	建築学の扱う範囲は多岐に渡り，意匠，計画，歴史，構造，構法，材料，環境といった全ての分野が，現実の社会と密接に関係している．建築学の目的は，これら諸分野の技術を統合し，様々な社会的な課題を空間的に解決したり，新しい建築空間の創造を通じて，来たるべき社会のあり方を指し示すことである．本授業は，建築学，そして建築実務における諸分野の専門家による多様な講義を通じて，建築における最新の研究事例，また建築が直面する様々な現代的課題や，それらに対する具体的なアプローチ，解決手法を学ぶことを目的とする．
成績評価方法	各回のレポートを担当教員が採点し，総合して成績を決定する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31455	S	総合工学基礎I	井 通暁	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	核融合実験基礎講座
授業の目標概要	恒星中心部で発生している核融合反応を地上で発生し、エネルギーを取り出すことを目的とする核融合開発研究が実用化を見通せる段階に至っています。海水中の重水素を燃料とすることによってほぼ無尽蔵で環境負荷の極めて低いエネルギー源が実現でき、すでに燃料に投入した以上のエネルギーが取り出せることが実証されています。プラズマ化した超高温（一億度以上）の燃料を閉じ込める方式としては、強い磁場を用いたトカマク型の開発が進んでおり、フランスで建設中の国際熱核融合実験炉 ITER では、核融合燃焼状態のの実現や工学コンポーネントの開発が予定されています。また、民間資本の参入による開発加速や多様化が進んでいます。 このように最終段階に近づいている核融合開発の現状を踏まえ、この授業では講義と実習を組み合わせることによって核融合エネルギー利用の全体像を把握してもらうことを目的としています。 講義では、核融合反応の基礎、核融合発電成立条件、核融合炉の構成、トカマク型プラズマの生成・計測・制御等について原理や関連技術を解説すると同時に、核融合開発の現状や今後の方向性について紹介します。 講義で解説した基礎知識に基づき、柏キャンパスにある球状トカマク装置 UTST 等を用いた実習を行います。放電／プラズマの基礎的性質およびトカマク型プラズマの振る舞いに関する理解を各種計測を通して深めてもらいます。
成績評価方法	成績は以下の項目で評価します。 ・講義（駒場キャンパス）の出席（必須） ・実習（柏キャンパス）の出席（必須） ・確認テスト（実習時に実施） ・実習レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31461	S	生体医工学基礎I	宮田 完二郎、 一木 隆範、 江島 広貴、 吉田 亮	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	バイオマテリアル入門-医療への貢献
授業の目標概要	今日の生物工学、遺伝子工学、および医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療技術では実現困難であった疾患の超早期発見や難病治療などの高度先進医療が現実のものになり始めています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医療材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。本講義では、高度先進医療を支える先端バイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合が切り拓く未来型医療について、皆さんと一緒に考えていきます。そしてバイオマテリアル研究の入門編として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを広く紹介します。
成績評価方法	レポートおよび出席
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31466	S	生体医工学基礎I	南 豪、 西増 弘志、 正井 宏、 津本 浩平、 鈴木 勉、 酒井 崇匡、 伊藤 喜光、 平林 祐介、 野崎 京子、 岡本 晃充、 山東 信介	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	化学生命工学基礎
授業の目標概要	「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し，自然界に存在する分子を手本に，自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生みだすことができます。 「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め，理解することは，我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと，生命現象を巧みに操り，役立てるという目標につながります。 21 世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにもはや欠かすことが出来ない「化学」と「生命工学」，そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し，我々の明日をどのように変え，未来に貢献していくのか？ これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について，各講師が日本・世界の動向や，時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。 本講義では，有機化学，合成化学，触媒化学，グリーンサスティナブルケミストリー，高分子化学，超分子化学，分子生物学，生化学，タンパク質工学，細胞工学，酵素工学，抗体工学，糖鎖工学，ケミカルバイオロジー，バイオイメージング，創薬，などのトピックについて扱う予定です。 化学生命工学科のホームページ(http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。
成績評価方法	2 回のレポートの提出と受講態度により総合的に評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31464	S	環境・エネルギー工学基礎I	西林 仁昭	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	最先端化学を理解する化学基礎
授業の目標概要	現在、化学が取り扱う範囲は、環境やエネルギーなどの分野に加え、バイオ、医学、およびエレクトロニクスなど幅広い領域に広がっている。その結果、従来の化学の基礎のみでこれら最先端化学を理解することが困難になっている。そこで、本講義では、最先端化学を理解するために必要な化学の基礎を学ぶことを目的とする。触媒、高性能電池、自己組織化、ソフトマテリアル、分析デバイス、一分子バイオ、分子設計、人工光合成、有機エレクトロニクスなど最先端の高度な化学を理解するための基礎を学ぶ。
成績評価方法	出席点とレポート点による総合評価 →毎回の出席（60 点）として、講義の感想を提出すること（ITC-LMS の課題で提出） →レポート（40 点）は興味を持った講義を 1 つ選び、その内容に関して独自に調査して A4 用紙 2 枚程度にまとめて提出すること。締切は最終講義より 1 週間後（ITC-LMS で提出）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31454	S	環境・エネルギー工学基礎I	鈴木 雄二、LEE MIN HYEOK、大宮司 啓文、鹿園 直毅、山崎 由大、塩見 淳一郎、千足 昇平	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	熱とエネルギー －脱炭素社会のためのエネルギー変換－
授業の目標概要	熱エネルギーは現在の社会においてもエネルギー変換における最も重要な役割を果たしており，カーボンニュートラルの実現を目指して様々な新しい取組みがなされている．本講義では，熱の基本的輸送形態，熱エネルギー変換，燃焼など熱の基礎を解説した後に，熱を利用した発電システム，空調システムなど熱エネルギーがエネルギー変換に用いられる様々な場面における脱炭素の取組みを判りやすく紹介する．
成績評価方法	レポート提出
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31462	S 1	環境・エネルギー工学基礎I	白岩 隆行、松浦 宏行	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	環境・基盤マテリアル入門
授業の目標概要	我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に則った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今は CO2 問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディーの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。 これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。 本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で，社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。
成績評価方法	出席および講義時間中に課すレポート 2 回
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31456	S	環境・エネルギー工学基礎I	井 通暁、小野 亮、松橋 隆治、熊田 亜紀子	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	エネルギー環境論 ーサスティナブルな社会は実現できるかー
授業の目標概要	エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。そのようなエネルギーを社会が使いやすい形として提供するために、エネルギーを生産・輸送・制御する技術が培われてきました。特に最近では、資源や気候変動といった課題に対応するため、地球環境と調和したエネルギーシステムの実現に向けた研究開発が行われています。 この講義では、そのエネルギー・環境技術の現状はどのようなもので、未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか、等について、数名の教員が体系的な講義を行います。
成績評価方法	評価は期末試験と出席で行います。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31465	S	環境・エネルギー工学基礎I	岸本 史直、戸野倉 賢一、伊藤 大知、辻 佳子	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	化学システム工学入門 －次世代社会のための化学と材料－
授業の目標概要	本科目では、化学システム工学の基本的な考え方を理解するために、人間社会が直面している課題（エネルギー、気候変動、環境汚染、安全とリスク、超高齢化社会など）を取り上げながら、化学システム工学の方法論がどのような解決策を提示できるのかについて講義と議論を行います。 特に、エネルギー変換化学、環境化学、環境安全学、材料デバイス工学、医用工学の分野を取り上げ、各分野で最先端の研究を行っている工学部化学システム工学科の教員が講義を行います。
成績評価方法	出席およびレポート提出
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31447	S	ヘルス・サイエンス概論	小西 祥子	医学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	健康総合科学入門：人間は科学で健康になれるのか
授業の目標概要	文理融合の総合的アプローチで人間を捉える健康総合科学の視点から、人の健康について科学的に研究する手法およびその成果や応用例について幅広く学習します。 第 1 回 4/14（月）ガイダンス、生態学からみた健康（オンライン） 第 2 回 4/18 少子化は科学で克服できるか？ 第 3 回 4/25 感染症の制圧による世界中の人々の健康と幸福への貢献 第 4 回 5/2 温暖化と私たちの健康 第 5 回 5/9 心の健康のしくみ・心の健康を支えるしくみ 第 6 回 5/16 ヒトの遺伝と情報解析 第 7 回 5/30 この健康情報は信用できる？：疫学を踏まえた情報の解釈 第 8 回 6/6 生活習慣・行動変容を支援する科学 第 9 回 6/13 世界的な脅威、感染症と共存するには 第 10 回 6/20 人の集団を科学するための知の技術 第 11 回 6/27 命の終わり方を考える 第 12 回 7/4 高齢化社会で医療制度は維持可能か？ 第 13 回 7/11 まとめ
成績評価方法	リアクションペーパー（55%）およびレポート 2 本（45%）によって評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31448	S	看護学概論I	仲上 豪二朗、片岡 友紀恵	医学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生きることを支える科学
授業の目標概要	高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱い新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、霊的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。
成績評価方法	各回の授業への出席および各回で提示するレポート課題より評価する。 成績評価対象となる条件は、レポートが授業全 13 回中 9 回以上提出されていること。 【出席評価】履修登録期間中の授業（第 1 回、2 回）は遅刻・欠席の場合も出席点は減点対象にならない（出席点の評価は第 3 回以降の授業で行う）。第 3 回目以降、15 分以上の遅刻は原則として出席と認めないので注意すること。 【レポート評価】毎回の授業内で提示される小レポートにより行う。レポートは授業に出席した回に限り提出することができる。課題内容および提出方法の詳細は、授業
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31486	S	環境と生物資源	瀧本 岳、 安田 仁奈、 内田 健太、 鈴木 牧、 藤田 剛、 平瀬 祥太朗	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生物多様性と保全
授業の目標概要	いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係について語る。 具体的には、初回で講義全体の枠組みを概説し、その他の回では海、山、里山、都市といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。また、生物多様性保全のための生態学理論について実例をあげながら紹介する回も設けている。
成績評価方法	レポートに出席点を加味
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31487	S	食糧と環境	伊藤 直樹、 岡田 茂、 木下 滋晴、 高橋 一生、 黒木 真理	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	海洋生物資源の特性と利用
授業の目標概要	地球表面積の 70%を占める水圏（海洋および陸水）は、潮干帯から沿岸、外洋、深海、熱帯域、極域、陸水に至る多様で変異に富む環境で構成される。そして、これらの水温、塩分、水圧等の大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトンなどの微小な生物から各種の無脊椎動物、魚類、大型ほ乳類に至る多種多様な生物が進化的に適応放散し、独自の生活史を発展させてきた。 水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。また、中には、水中での生活を可能にするため陸上生物では見られない特殊な器官やユニークな代謝経路、生活史を発達させた種も多い。そして、これら多様な生物の相互作用により、複雑で豊かな生態系が形成されてきた。そのため、水圏生態系には未解明の現象が膨大に残されており、そこにこそ未知の利用可能性や新たな研究領域の発展可能性を秘めたフロンティアが存在する。 一方、広大に見える水圏でも、そこに棲息する生物量は有限である。水圏生態系における物質循環および生物生産の仕組みを理解し、ヒトと水圏生態系の関わりあい方、および再生可能資源としての水圏生物の持続的有効利用のあり方を探ることは、これからの自然共生型の持続可能な社会を構築していくうえでの鍵となる。 本講義では、水圏に棲息する生物およびそれをとりまく環境を対象に、（1）水圏環境および生態系内での物質循環と生物生産について理解すること、（2）食料資源、生化学資源、エネルギー資源などの観点から水圏生物の持続的有効利用に向けた最近の知見の習得を目標に授業を進める。
成績評価方法	出席状況および講義終了後に出される期末レポートの内容をもとに評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31488	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎、 尾張 敏章、 坂上 大翼、 田中 延亮、 齋藤 暖生、 楠本 大、 久本 洋子、 三浦 直子、 鴨田 重裕、 藤原 章雄、 鎌田 直人、 福井 大	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目　森の成長、森と水、森と癒し、北の森、森と再エネ

授業の目標概要

世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業の CM が TV や新聞に頻繁に流されている。その一方で、日本の国土の 68.5%は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。

高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系的アプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかかわり」＝「文系的アプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。

森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の 7 県に、山手線の内側の面積の 5 倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の 99%を占めている。

本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する 1 泊 2 日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。

※受講人数は 73 名に制限します。受講希望者が 73 名を上回った場合はセレクションを行います。

※講義を 8 回（うち 1 回はオンライン）行い、別に、1 泊 2 日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の 1～5 から 1 つを選んで参加します。それぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。

1．森の成長
場所：千葉演習林（鴨川市） 日程：5 月 24 日（土）、25 日（日）

2．森と水
場所：秩父演習林（秩父市） 日程：5 月 31 日（土）、6 月 1 日（日）

3．森と癒し
場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6 月 7 日（土）、8 日（日）

4．北の森
場所：北海道演習林（富良野市） 日程：6 月 14 日（土）、15 日（日）

5．森と再エネ
場所：樹芸研究所（静岡県南伊豆町） 日程：6 月 14 日（土）、15 日（日）

成績評価方法　講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの 3 つの得点を合算して評価する。
2 つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。

教科書　プリントを配布する。／Will distribute handouts

ガイダンス　第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31489	S	水と土の環境科学	西村 拓、 高木 強治、 乃田 啓吾、 細井 文樹、 吉田 貢士、 西田 和弘、 吉田 修一郎	農学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	食をささえる水と土の環境科学
授業の目標概要	2022 年に 80 億人を超えた人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。主食である穀物の生産量が，灌漑農地面積に比例して造材してきたことは，我々日本人が当たり前と思っている「水」を「土」にどのように与えるかで食料生産が左右されることを示している． 2015 年 9 月の国連サミットで採択された SDGs を達成するためには，自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが，これは容易ではない。特に、植物の生育に不可欠な水と生態系存立の基盤である土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。 この講義では、食料生産、いわゆる農業について、生産効率向上の工夫や持続的な農業生産に関する課題を紹介するとともに農業に関連して生じている様々な環境問題やそのメカニズムを社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。 この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。
成績評価方法	出席を前提としてレポートで評価する。講義全体に関わる総合的な課題を 1 つだし，これについて各履修者がレポートを作成・提出する．提出期限は 7 月下旬を予定しているが，具体的な日付は講義開始時にアナウンスする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31490	S 1	住環境の科学	青木 謙治、 恒次 祐子、 斎藤 幸恵	農学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人と木と木造建築
授業の目標概要	地球温暖化などの環境問題に対し、木材の適切な利用を核とした資源循環型社会への移行が世界的に求められています。本講義では、森林資源から木造建築に至るまでの様々な観点で「人と木と木造建築」について学んでいきます。すなわち、木材の微細構造から基礎的物性などに関する基礎知識や、未利用資源あるいはリサイクル利用に関する社会科学的な分野の基礎知識等を学び、木材を有効活用してつくられる製材・木質材料（集成材・合板・繊維板等）の特徴や、木造住宅・中大規模木造建築に至るまでの生産・流通などについて学び、木造建築の設計に必要な基礎知識や様々な木造建築の事例、および居住空間等木材を使用した環境のアメニティ等について学習します。
成績評価方法	各教員における出席点とレポート点を集計して評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31503	S	心身の実践科学	東郷 史治	教育学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代の社会を生きる心身の知恵
授業の目標概要	この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットや SNS の急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の 24 時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、相談支援研究開発センターの教員が担当して行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。 なお平成 27 年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を相談支援研究開発センター長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。
成績評価方法	毎回レポートを授業時間内に課す。 （成績はその評価によって行う。期末試験は行わない）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30338	S 1	システム論	福永 アレックス	情報・図形	火 2, 金 2	2 年 文科 理科

講義題目	システム論
授業の目標概要	「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。 本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。
成績評価方法	レポート （期末レポート、中間レポート）
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

総合科目 E（物質・生命）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30237	S	振動・波動論	大川 祐司	物理	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	振動・波動論
授業の目標概要	音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い，音楽，美しい景色，絵画，写真と生活に喜びを与えてくれる． 音と光は共に波動現象の典型例であるが，我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する． たとえば，ブランコはどうして漕げるのだろうかとか，海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど． また，建造物や製品の設計においても，振動・波動の影響は欠かせない． このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を，物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である． その内容は古典的な場の理論の初歩を含み，引き続き量子力学，場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある． 主な項目は以下の通りであるが，実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に＊印のついた項目は省略される場合がある． 1. 序論 2. 1 自由度系の振動 ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動，共鳴，Q 値 ＊パラメーター励振 ＊簡単な非線形振動 3. 連成振動 ・2 自由度系 ・基準振動，うなり ・N 自由度系 4. 1 次元の波動 ・弦，弾性体，気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 ＊波のエネルギー ＊インピーダンス 5. フーリエ級数，変換の方法 ・考え方，基本事項，線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 ＊不確定性関係 ＊6. 2，3 次元の波 ＊波動方程式 ＊平面波 ＊球面波 ＊水の表面波 ＊反射と屈折 ＊干渉，回折
成績評価方法	定期試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小形 正男振動・波動裳華房 978-4-7853-2088-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30339	S	振動・波動論	鈴木 康夫	物理	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	振動・波動論
授業の目標概要	音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い，音楽，美しい景色，絵画，写真と生活に喜びを与えてくれる． 音と光は共に波動現象の典型例であるが，我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する． たとえば，ブランコはどうして漕げるのだろうかとか，海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど． また，建造物や製品の設計においても，振動・波動の影響は欠かせない． このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を，物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である． その内容は古典的な場の理論の初歩を含み，引き続き量子力学，場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある． 主な項目は以下の通りであるが，実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に＊印のついた項目は省略される場合がある． 1. 序論 2. 1 自由度系の振動 ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動，共鳴，Q 値 ＊パラメーター励振 ＊簡単な非線形振動 3. 連成振動 ・2 自由度系 ・基準振動，うなり ・N 自由度系 4. 1 次元の波動 ・弦，弾性体，気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 ＊波のエネルギー ＊インピーダンス 5. フーリエ級数，変換の方法 ・考え方，基本事項，線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 ＊不確定性関係 ＊6. 2，3 次元の波 ＊波動方程式 ＊平面波 ＊球面波 ＊水の表面波 ＊反射と屈折 ＊干渉，回折
成績評価方法	定期試験の結果とレポートにより評価する。定期試験が 9 割ほどレポート評価は 1 割程度。授業中の演習は成績評価には影響なし。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小川正男振動・波動裳華房 978-4-7853-2088-1
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31098	S	振動・波動論	深津 晋	物理	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	振動・波動論
授業の目標概要	音や光はわれわれの生存をかけた情報伝達を担う手段である一方で，音楽，美しい景色，絵画，写真などを通じて生活に潤いを与えてくれる．これらを典型例として，意外に身近なところにも振動・波動現象が数多く存在する．しかもそのいくつかは，われわれの知的好奇心をおおいにかき立ててくれる．たとえば誰もが知っているブランコ．どのようにすればうまく漕ぎ出せるのか，その原理は必ずしも自明でない．また海の波が波打ち際で砕けてしまう現象もよく目にはするものの説明は容易でない．実は、建造物や製品の設計においても振動・波動の影響への考慮が欠かせない．このように日常と密接に関わる振動・波動現象の物理を根本から深く理解する．これこそが講義の狙いである．ところで 振動・波動の考え方は，場の理論などの基礎をなすものであり，今後，量子力学，場の量子論等を学ぶ上で必須といえる． 以下に主な項目を列挙する．なお，＊印は省略される場合がある．
成績評価方法	期末試験と期間中に出題される課題による総合評価。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31099	S	相対論	大川 祐司	物理	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	特殊相対性理論
授業の目標概要	特殊相対性理論の基礎についての講義を行う。 相対性の概念、相対論以前の光の伝播の問題、相対論における異なる慣性系の間の座標変換である Lorentz 変換、テンソルを用いた共変的な記述、相対論的な力学、Maxwell 方程式の相対論的共変性などについて、基本的に教科書に沿って講義を行うが、教科書がなくても理解できるように板書を行う。 高校で習う数学および物理学の知識を前提とし、大学で電磁気学を履修していなくても十分に内容が理解できるように講義を行う。
成績評価方法	定期試験
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 風間洋一相対性理論入門講義培風館 978-4563023218
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30238	S	量子論	筒井 泉	物理	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	量子論とは何か：その源泉と現代物理への流れ
授業の目標概要	この講義では、量子論の幕開けから現代の量子物理学・量子情報科学に至る道筋を概観し、相対性理論と共に現代の物理学を支える量子力学の基本的な構成と物理的な意義について、自然なかたちで理解することを目標にしている。１９世紀までの古典物理学における未解決問題を解決するために、どのような考察の過程を経て２０世紀初めに量子力学が構成されることになったのか、さらにそれから百年を経た２１世紀の今日に至るまでにどのような発展があったのかについて、時代を追って説明を行う。これらの講義を通して、人類の伝統的な自然観を覆すことになった量子力学とは何かを知り、その根柢にある革新的な自然観をできるだけ正確に習得できるようにしたい。
成績評価方法	レポート課題の答案提出による成績評価。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30805	S	統計物理学	堀田 知佐	物理	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	物理的に世界を捉えるためのリテラシー
授業の目標概要	統計物理は，自然界の身近なマクロな現象をミクロなレベルから解き明かす，現代物理学の基礎的な学問である．鉄は何で磁石に引かれるのだろう？ゴムは良く伸びるけど，手を離せばもとに戻ってしまう， そんな身近な疑問も，分子，原子，電子といったミクロな構成要素が 無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば 簡単明瞭に理解することができる． 熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った．その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう． ところが統計物理の言葉では，そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで，実に明快に定義することができるのである． また最近、多くの場面で話題になる機械学習やデータ解析、量子情報などで扱われる話題は、統計力学的な素養と深い関係にある． 本講義では，統計物理の枠組みを初歩から理解し，そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的に取り上げ，物理学の面白さを知ってもらい，また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする．
成績評価方法	定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30772	S	現代物理学	堀田 知佐、 福島 孝治	物理	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	いま、物理学はどこをめざしているのか？
授業の目標概要	物理学は、ひとことでいえば自然界の万物を系統的に理解する体系を紡ぎだそうとする学問である。そのため対象は、我々が扱うことができるあらゆる事象にまたがる。教養学部の基礎科目である力学、電磁気、熱力学はいわゆる古典物理の範疇にあたるが、２０世紀から現代にわたる１００年余にわたって物理という学問は大きく進化し、多種多様な技術の発展とともに尖鋭化していった。 特に機械学習、人工知能、量子計算など、ここ１０年の間に急速に社会に浸透した考え方は、物理と他の分野との境界がわからなくなるほどの混沌をもたらしている。 本講義では、前半で統計力学のダイジェストからはじまり相転移、機械学習や人工知能のモデルまで広がる一つの流れについて紹介する。後半では、量子力学のダイジェストから始まり、固体のバンド理論、現代の技術が実装をめざすトポロジーの物理、そして、まだわずかしかわかっていない量子的に乱れた状態、量子状態の記述まで至る、もう一つの道筋を紹介する。
成績評価方法	レポートを前半と後半で２回分課す。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30743	S	物理科学I（文科生）	白石 直人	物理	水 4	1年 文科 2年 文科

講義題目	量子情報入門
授業の目標概要	近年のホットトピックスに、物理学の一分野である量子力学と情報科学が交差した研究領域である量子情報がある。量子通信や量子コンピュータなどは、一般向けの媒体でも目にする機会は多いだろう。 本講義では、量子情報の「美味しいところ」に絞って、その中身をきちんと数学的に理解することを目標とする。お話で終わらせるのではなく、きちんと手を動かして数式の計算をして理解するような講義を行う。必要な数学は基礎からきちんと説明する予定だが、内容を絞り込んでいる分、一部では理系大学院レベルの内容も取り扱う予定である。 予復習は必須であり、楽な講義ではないと思うが、きちんと大学で「学問を学んだ」と思えるような講義を行うつもりである。
成績評価方法	レポートで評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30340	S	物質化学（文科生）	横川 大輔	化学	火 2	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	物質化学（文科生）
授業の目標概要	本講義では現代化学の基礎を学ぶことにより、身の回りに存在している物質、起きている現象を、原子・電子レベルで眺めることができる力を身につけることを目標とする。その際、化学の基礎的な考え方だけでなく、その考え方が生まれた状況についても知ることで、化学がさまざまな分野と密接につながっていることを理解することも目指す。 本講義の具体的な項目は次の通りである。 1. ガイダンスと導入 2. 原子と電子 2.1 見えないものをいかに観るか 2.2 ミクロの世界をいかに理解するか(量子化学の誕生) 2.3 量子化学的に眺めてみると 3. スピン 4. 分子 4.1 見えないものをいかに観るか 4.2 量子化学的に眺めてみると 4.3 わかりやすさと正確性 5. 化学反応 5.1 反応が進む/進まないとは 5.2 触媒とは 6. H2O と水 5.1 エントロピー 5.2 状態図 (化学の面白さと難しさ) 7. 最先端の化学 なお、授業の進捗に応じて上記の項目は多少変化する可能性はある。
成績評価方法	レポートで評価 (2~3 回の予定)
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31483	S	基礎方程式とその意味	蘆田 祐人、 川口 喬吾	理学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	基礎方程式とその意味を考える
授業の目標概要	物理学における「基礎方程式」を掘り下げその意味を考える。本講義の前半では、拡散方程式と波動方程式を軸にして、物質やエネルギーの流れを記述する方程式を扱う。後半では、生命現象のモデル化などにも用いられる非平衡系の拡散方程式や非線形方程式を中心に扱う。
成績評価方法	前半と後半ともにレポート課題により評価を行う。成績評価は前後半を合わせて行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31484	S	分子化学概論	合田 圭介	理学部	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	分子化学概論／Introduction to Molecular Chemistry
授業の目標概要	ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどの新しい技術の出現と発展により、物質や生命が機能するしくみを分子レベルで理解し、制御することが可能になってきています。しかし一方で、化学を基盤とした基礎科学や応用科学が急速に発展していく中で、高校化学と専門課程の化学に求められる基礎知識とのギャップが広がりつつある。 本講義では、将来、化学のみならず生命科学や物質関連科学を志向する1・2年生に必須となる最新の化学の考え方を、理学部化学科の教員がわかりやすく解説します。この講義の目的は、学部初年次のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることです。 With the emergence and advancement of new technologies such as nanotechnology and biotechnology, it is becoming possible to understand and control the mechanisms by which materials and living organisms function at the molecular level. However, as basic and applied sciences based on chemistry continue to rapidly develop, the gap between high school chemistry and professional chemistry courses is widening. In this lecture, faculty members of the Department of Chemistry in the Faculty of Science will clearly explain the latest concepts in chemistry, which are essential for first and second year students who aim to study not only chemistry, but also life sciences and material-related sciences in the future. Our goal is to reveal the pathway from the level of a first-year undergraduate to the forefront of chemical research.
成績評価方法	出席および試験による。詳しくは講義中に説明する。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31505	S 1	化学薬学概論	尾谷 優子	薬学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科

講義題目	ケミカルバイオロジーI（化学からみたケミカルバイオロジー）
授業の目標概要	医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかに重要であるかを平易に解説する。
成績評価方法	レポート提出と授業態度（出席等） レポート評価と出席は1：1の重みづけで成績付けをする。ただし、レポート2回の提出が無かったり、出席が全く無くレポートだけを提出した場合は不可とする。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30341	S	超分子化学	平岡 秀一	化学	火 2	2年 理科

講義題目	分子認識と分子自己集合
授業の目標概要	殆どの場合，分子は孤立して存在するというより，常に他の分子と相互作用している．特に溶液中では，必ず分子間における相互作用が存在する．このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べとても弱いが，分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり，秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している．本授業では，ほぼ全ての分子間相互作用を扱い，さらに分子間相互作用の理解を深めるため，分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う． 水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで，高校化学の教科書でも取り扱われている．しかし，分子間相互作用について，いくつもの基本的な疑問がある．水素結合はどういう元素間で形成されやすく，なぜそうなるのか？DNA の塩基対は水素結合で形成されているが，AT ペアより GC ペアの方が強いのはなぜか?単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され，アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが，なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また，水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱いが，無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し，秩序構造を形成する自己集合という現象は，生命システムの形成に欠かせないが，どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが，その反応機構は，一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？ 本授業では，これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え，結論を導き出していく．
成績評価方法	各回の講義の振り返りと期末試験により評価します。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 平岡秀一溶液における分子認識と自己集合の原理サイエンス社 978-4-7819-1403-9
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

基礎化学	開講区分	S

授業の目標・概要　「化学」は単に物質の名前を覚えたり、反応式を暗記するような学問ではなく、基礎的な概念に基づいて、多様な物質の構造や性質を体系的かつ包括的に扱う学問である。本講義では、高校で学んだ化学の知識を基礎として、化学が関わる身近な現象や最先端の技術を題材にしながら、その根底にある化学的な概念をできるだけ平易に解説する。これによって、化学の学問体系を大づかみに理解するとともに、化学の面白さを学ぶことを目標とする。また、本講義は、化学系の基礎科目や専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な役割をもつ。本講義で扱う主な項目を以下に示す。1. 物質の構成（原子の構造、分子の形成、固体の構造と物性、光と分子）2. 物質の変化（熱力学の法則、化学平衡、反応速度論）3. 有機化合物（構造と結合、有機電子論、分析化学、触媒化学）4. 機能性分子と生体関連分子（高分子化学、超分子化学、核酸、タンパク質）

成績評価方法　各担当教員の UTAS シラバスを参照の事.

教科書　その他。／Other

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30213	月 5	内田 さやか、金井 求	1 年 文科 理一(1-11)理二三(1-8)
30285	火 2	山口 和也、寺尾 潤	1 年 文科 理一(12-18)理二三(9-12)
30749	水 5	桐谷 乃輔、江島 広貴	1 年 文科 理一(26-32)理二三(13-16)
31048	金 2	高鍋 和広、中嶋 正敏	1 年 文科 理一(33-39)理二三(17-20)
31211	金 5	山田 鉄兵、野崎 京子	1 年 文科 理一(19-25)理二三(21-24)

有機反応化学	開講区分	S

授業の目標・概要　理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する．この科目では，有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ．以下に標準的な講義項目を示す．ただし，項目の順序や内容は各教員によって若干異なる．１．序論 ・物質化学における有機化学の位置づけ．２．炭素が関与する化学結合 ・炭素の原子価状態，正四面体モデル，混成軌道，電気陰性度と結合の極性 ・メタン，エチレン，アセチレンの分子軌道（σ軌道とπ軌道）３．異性現象と立体化学 ・異性体，立体配座，立体配置，不斉現象，キラリティー，RS 表示４．有機化合物の性質 ・分子間力，水素結合，分散力，酸と塩基，共役系，芳香族性５．有機化合物の反応およびその機構 ・脂肪族求核置換反応，脱離反応，付加反応，付加環化反応，転位反応， 芳香族求電子置換反応，カルボニル化合物の反応 ・一次反応，二次反応，反応中間体，反応遷移状態，化学平衡６．目的化合物の合成 ・逆合成解析，生理活性物質の合成，機能物質の合成

成績評価方法　担当教員の UTAS シラバスを参照の事。

教科書　その他。／Other

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30002	月 1	正井 宏	2 年 文科 理一(11,13-18,22)理二三(10-13,19,22)
30748	水 5	阿部 郁朗、森 貴裕	2 年 文科 理一(1-3,5,8-10,19,27-29,32)理二三(1-4,7,9,20-21)
31026	金 1	野本 貴大	2 年 文科 理一(4,6-7,12,20-21,23-25)理二三(16-18,23-24)
31047	金 2	寺井 琢也	2 年 文科 理一(26,30-31,33-39)理二三(5-6,8,14-15)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31457	S	物質・生命工学基礎I A	LE DUC ANH	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	半導体から AI・量子まで
授業の目標概要	現代の高度情報化社会は、パソコンやスマートフォンなどの個人のデバイスから、インターネットやデータセンターといった社会インフラまで、あらゆるレベルで半導体技術に支えられています。さらに、電気自動車の増加や太陽電池などの再生可能エネルギーの普及に伴い、電気エネルギーを制御するパワー半導体の役割もますます重要性を増しています。 我々の生活は半導体に包まれ、現代社会のあらゆる面で半導体技術が基盤となっており、人工知能社会や量子情報社会の到来に伴い、さらにその重要性は増しています。 本講義では、半導体の基礎物理やトランジスタの動作原理を学び、さらには光通信やそのための半導体デバイス、パワー半導体の最先端技術についても解説します。これらの基礎的な知識を深めることで、半導体がどのようにして我々の生活や社会に影響を与えているのかを理解します。 さらに、半導体が基盤技術となる人工知能（AI）の基礎や最先端デバイス・回路、量子コンピューター・量子センシングの基礎についても探求します。これらの最先端技術がどのようにして半導体技術と結びついているのか、そしてそれらがどのように未来社会を形成するのかを理解することで、半導体が支える未来社会全体を俯瞰する視点を養います。 この講義を通じて、半導体の基礎から AI・量子技術まで、幅広い視野を持つことができます。そして、これらの知識を基に、未来の技術社会を理解することを目指します。
成績評価方法	数回のレポートを課して、成績を決定する。期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31460	S	物質・生命工学基礎I B	古澤 明、 小芦 雅斗	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	量子コンピューター入門
授業の目標概要	量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態やＥＰＲ相関（一種のテレパシー？？）が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。
成績評価方法	前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮野健次郎、古澤 明量子コンピュータ入門 第 2 版日本評論社 9784535788053
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30277	S	動物科学	道上 達男	生物	火 1	2 年 文科 理科

講義題目	大学教養で学ぶ動物科学
授業の目標概要	本講義では、1 年生で履修した生命科学 I 及び II の内容を踏まえた上で、動物の分類、機能、構造などに関する基礎的な内容を概説する予定です。具体的には授業計画に記載した内容（「キャンベル生物学原書 11 版」の 32-34 章、40-51 章に対応）を予定していますが、順序や区切りは変更される可能性があるので、詳細は初回時に説明します。
成績評価方法	対面による試験を予定しています。また、1 〜2 回程度、簡単な小テストを実施するかもしれません。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31100	S	動物科学	谷崎 祐太	生物	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	動物の形態・機能を中心に学ぶ動物科学
授業の目標概要	本講義では、動物の分類を理解した上で動物の形態形成及び器官の基本的な機能を学びます。さらには多様な動物が生み出す動物の形態と機能の普遍性、多様性を理解することによって動物科学の深みを理解することを目的としています。
成績評価方法	対面試験による評価を実施します。 受講人数に応じて一度、小テストを実施する可能性もあります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30342	S	植物科学	末次 憲之	生物	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	植物科学
授業の目標概要	植物科学の基礎的なことを学ぶ。植物の分類、形態、発生、生理反応などを概説する。
成績評価方法	期末試験と講義の２、３回に一度程度で行う小テスト(計 4 回を予定）で評価。出席や授業態度も重視。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30806	S	植物科学	池田 啓	生物	木 1	2 年 文科 理科

講義題目	植物自然史/Natural history of plants
授業の目標概要	植物の生き様や多様な形を作る仕組みを学ぶことで，植物の多様性を体系的に理解できるようになることを目標とする。 植物の個体レベルで見られる生理現象（成長や環境応答など）の仕組みと植物の進化したプロセスを分子レベルまで還元して解説する。 The aim of this course is to gain systematic understanding on plant diversity. You can learn molecular mechanisms of physiological phenomena in plants and the evolutionary process of plants.
成績評価方法	期末試験と小テスト。 ※主に期末試験の点数を元に評価する。小テストの結果を平常点として評価に加える。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30343	S	進化学	市橋 伯一、 土松 隆志	生物	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	進化生物学
授業の目標概要	生物はどのように起源し、共通の祖先からいかにして多様化してきたのか。生物は変化し続ける環境にどのように適応し、多様な仕組みや形態を獲得してきたのか。進化学は、野外調査、進化実験、遺伝子情報解析、計算機シミュレーションなどの手法を駆使して、これらの問いに答えることを目指している。本講義では、ダーウィンによる自然選択理論や木村資生による分子進化の中立説といった現代進化学の基本的枠組みを解説した上で、生物のめくるめく進化の不思議を多くの具体例と共に解説し、その背景にある理論と方法論を理解することを目標とする。また、気候変動への生物の応答予測や工学への応用など、近年の進化学の多様な展開についても紹介する。
成績評価方法	期末試験および毎回の google form による回答により評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31101	S 1	現代生命科学I （文科生、理一生）	矢島 潤一郎	生物	金 2	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一

講義題目	現代生命科学 I
授業の目標概要	生命科学の進展は我々の予想をはるかに上回っています。それでも「生命とは何か」といった根本的な問題や、新型コロナウイスルへの対応、食糧問題等、解決すべき生物学的課題が多々あります。社会に生命科学の知識を還元するためには、文系・理系の枠を超えた知の構築が必要となります。「生物学のようなサイエンスを暗記物にしてしまった」これまでの日本社会の風潮により、文系の人によるサイエンスの理解と理系の人によるサイエンスの理解が大きく乖離してきました。このサイエンスの理解の乖離が、1980-90 年代以降、日本がより高い水準の技術立国へと躍進する機会に、官民が（結果として）正しい判断をできず、テクノロジー（特にバイオロジーに関する）に関する競争力低下の一因という可能性があります。ウイルス操作技術・原子力の平和利用など、日本社会で科学的な議論が熟さないのもこうした理解の乖離が一因とも考えられます。本講義では、「生命とは何か」を考えつつ、知識偏重ではなく、物理や化学などの知識も総動員し、原理原則やメカニズムの理解から生命システム（の基礎）を理解する努力をしましょう。こうする取り組みで、「生物学を暗記物にしてしまった」ことで日本社会に残る多くの課題を払拭するヒントを得ましょう。なお、講義は初歩的な生命科学のレベルです。
成績評価方法	平常点（20-30 点程度）と定期試験（70－80 点程度）
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40128	S 2	現代生命科学II （文科生、理一生）	阿部 光知	生物	金 2	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一

講義題目	植物が周囲の環境とどのように会話して形をつくるのか？
授業の目標概要	植物の発生現象に関するさまざまな内容を理解することを目標とする。 植物特有の発生現象に焦点を当て、環境に応じて姿・形を変えていく植物の発生の面白さを学んでいく。単なる知見の紹介にとどまらず、研究の内容や歴史に触れながら講義を進めていく。
成績評価方法	授業後の小課題と学期末のレポート課題によって評価する予定ですが、受講人数次第で変更する可能性もあります。変更の際は授業中にお知らせします。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学生命科学教科書編集委員会現代生命科学 第 2 版羊土社 978-4-7581-2091-3
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31481	S	現代生物学	大杉 美穂、 川北 篤、 荻原 直道、 國枝 武和、 東山 哲也、 稲垣 宗一、 林 悠、 井原 泰雄、 塚谷 裕一、 太田 博樹、 三浦 徹、 上島 励、 種子田 春彦	理学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	現代生物学/Modern Biology
授業の目標概要	現代生物学の目標は、生命現象の基本原理（普遍性）と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見出し、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。
成績評価方法	出席点を重視し、期末の試験と合わせて評価する
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31480	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	人間の本質にせまる科学
授業の目標概要	生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。
成績評価方法	出席およびレポートにより評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 井原泰雄、梅﨑昌裕、米田穣（編）人間の本質にせまる科学：自然人類学の挑戦東京大学出版会 978-4-13-062228-8
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31485	S	生物情報科学	豊島 有	理学部	水 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生物情報科学
授業の目標概要	生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。
成績評価方法	この科目の評価方法は、原則、対面形式での期末試験と出席による。 ただし、状況に応じてオンライン形式や、小テストの積み上げなどに変更になる可能性もあるので、UTOL 上の掲示などに注意すること。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31504	S 1	生物薬学概論	北川 大樹	薬学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	ケミカルバイオロジーII（生物系薬学からみたケミカルバイオロジー）
授業の目標概要	医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製（創薬）が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物（低分子有機化合物から生体高分子までを含む）を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。 病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。
成績評価方法	授業への出席とレポートの提出による。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30773	S	惑星地球科学I(理科生)	清水 久芳、 青木 陽介、 加藤 愛太郎	宇宙地球	水 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	固体地球科学概論
授業の目標概要	固体地球および惑星を支配している物理化学的な枠組みを概説し、身近な自然現象として火山と地震について学ぶ.
成績評価方法	授業に出席し、3 人の担当教員の出題するレポートを期限内（原則として出題から 2 週間後：具体的な締め切りは各担当者が指示）に提出することが単位取得の必要条件である。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30807	S	惑星地球科学I(理科生)	黒川 宏之	宇宙地球	木 1	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	惑星地球科学I：現在の惑星地球の姿／Earth and Planetary Science I: Planet Earth today
授業の目標概要	惑星地球科学I・IIを通じて，我々が暮らす惑星地球の姿およびその起源・進化を理解する．惑星地球科学Iでは，現在の地球の姿を中心に，その表層環境（大気・海洋）と気候，内部構造（地殻・マントル・核），ダイナミクス，物質循環について解説する．地球をその他の惑星と比較しながら理解するため，太陽系や太陽系外の惑星についても紹介する．／Through Earth and Planetary Science I and II, we aim to understand the planet Earth on which we live, as well as its origin and evolution. Earth and Planetary Science I focuses on current Earth, outlining its surface environment (atmosphere and oceans), climate, internal structure (crust, mantle, and core), dynamics, and material cycling. In order to understand Earth in terms of comparative planetology, other planets in the solar and extrasolar systems will also be introduced.
成績評価方法	毎週の小課題レポートと期末試験によって評価する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30088	S	惑星地球科学II(理科生)	升本 順夫	宇宙地球	月 2	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	地球気候の形成・変動と大気海洋システム
授業の目標概要	ノーベル平和賞にも輝いた 2007 年発表の IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第 4 次評価報告書は，地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心を呼んだ．だが，2011 年の原発事故を経て，地球温暖化への日本社会の関心は一見低下したかに見えた．一方，実際 2018 年以降毎年の暖候期に経験したように，社会に大きな影響を及ぼす猛暑，豪雨・旱魃（寒候期の豪雪・寒波）などの異常気象への関心は防災・減災上の観点から益々高まりつつあり，異常気象と地球温暖化との関連性が依然として議論されている．実際，2023/2024 年の平均気温は世界的に見ても我が国でもこれまでにない高温を記録し，北日本周辺でも記録的な「海洋熱波」を観測した．こうした折，2021 年から 2023 年にかけて IPCC から第 6 次評価報告書が発表され，地球温暖化への関心が再び高まりつつある．ノーベル物理学賞に輝いた眞鍋淑郎博士が早くから予見した通り，人間活動による CO2 など大気中の温室効果気体濃度の急速な増加と地上気温の顕著な上昇傾向は紛れもない事実である．IPCC 評価報告書では，今世紀末までに顕著な温暖化が予測されており，海面上昇や海氷域の減少，海洋の酸性化，中緯度大陸の乾燥化など，地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている．国連の「持続可能な開発目標（SDGs)」の達成も，地球温暖化・気候変動問題の解決なくしては困難であろう．我が国でも原発事業の見通しが定まらない中，再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り，温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない．そうした中，2015 年末に「パリ協定」が締結されて地球温暖化に対する世界的な取組みが開始され，日本政府もようやくその方向に舵を切った． このように，地球温暖化に対する様々な緩和策や適応策が採られつつある中，まず求められるのは地球気候の成立ちとその過去から現在に至る変遷，さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である．本講義の目的は正にそれであって，地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり，温暖化の事実や予測をただ受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない．平均状態として温暖化しつつある大気海洋系も，内在する自然変動のために常に揺らぎ，過去に例のない極端な天候が生起しやすくなっている．最新の研究により，温暖化シグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと，それ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと，さらには 10 年規模の長期自然変動により地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている．よって，気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることも，温暖化した将来の防災・社会適合上の観点からも重要である． 本講義では，受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし，地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち，地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する．
成績評価方法	期末試験により行なう．詳細は 7 月の授業で説明する．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31482	S	地球惑星物理学入門	橘 省吾	理学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	物理で理解する地球惑星科学
授業の目標概要	地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。
成績評価方法	出席と期末試験。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30425	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球	火 3, 火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	惑星地球科学実習
授業の目標概要	科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 使用する道具や材料の数に限りが有るので，受講者希望者数が予定数(40 人)を超えた場合は，初回授業時に抽選等による選択を行います. 月曜日，火曜日の 2 回同じ授業を行うので，いずれかの曜日を選択して下さい.また、 本授業は 3，4 限の 2 コマ続きで行います。
成績評価方法	実習・実験の参加状況、レポート、授業態度によります。 また、全出席が必須です。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 都城秋穂、久城育夫岩石学 1 共立全書購入する必要はありません。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30160	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球	月 3, 月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	惑星地球科学実習
授業の目標概要	科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通し体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 使用する道具や材料の数に限りが有るので，受講者希望者数が予定数(40 人)を超えた場合は，初回授業時に抽選等による選択を行います. 月曜日，火曜日の 2 回同じ授業を行うので，いずれかの曜日を選択して下さい.また、 本授業は 3，4 限の 2 コマ続きで行います。
成績評価方法	実習・実験の参加状況、授業態度、レポートによります。 また、全出席が必須です。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 都城秋穂、久城育夫岩石学 1 共立全書購入する必要はありません。
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30239	S	宇宙科学I（理科生）	諏訪 雄大	宇宙地球	月 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	宇宙物理入門 / Introduction to Astrophysics
授業の目標概要	宇宙で起こる様々な現象は、物理を用いた観測や理論に基づいて理解が進んでいる。本講義では、こうした宇宙物理という体系の一端を体感するとともに、現在の宇宙観について学ぶことが目標である。/ Various phenomena occurring in the universe are being understood through observations and theories based on physics. The goal of this lecture is to experience a part of this system known as astrophysics, and to learn about the current view of the universe.
成績評価方法	中間レポートおよび期末試験。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31003	S	宇宙科学II（理科生）	冨永 望	宇宙地球	木 5	1 年 理科 2 年 理科

講義題目	変動する宇宙 - 超新星爆発・時間軸天文学・マルチメッセンジャー天文学 -
授業の目標概要	「宇宙は変化しない」そのように考えている人もいるかもしれません。しかし、近年、宇宙物理学・天文学の分野では「時間軸天文学」が注目を集めています。時間軸天文学とは宇宙における時間変動を扱う天文学です。扱われる時間変動のタイムスケールは一日から一年程度と非常に幅広く、特に近年は一日程度以下の短時間変動をターゲットにした研究が行われています。また、2015 年に初めて直接検出された重力波に代表される電磁波以外のメッセンジャーを用いた天文学「マルチメッセンジャー天文学」も注目を集めています。マルチメッセンジャーを放射する天体は大抵時間変動する天体であり、時間軸天文学の大きな部分を占めています。本講義では、まず時間軸天文学において最も重要な天体である超新星爆発を紹介します。超新星爆発は星が一生の最期に起こす大爆発であり、時間軸天文学の対象としてだけではなく、宇宙における元素の起源としても重要な天体です。その後、近年発見されている様々な突発天体の紹介の後に、観測も含めたマルチメッセンジャー天文学の概要を紹介します。本講義は変動する宇宙を実感することを目標とします。
成績評価方法	中間レポートと最終試験
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31206	S	宇宙科学実習I	吉田 慎一郎	宇宙地球	金 4, 金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コンピュータを使用した宇宙科学実習
授業の目標概要	この授業では，国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い，受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます．また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます．場所:KOMCEE-EAST 5 階 宇宙実習室
成績評価方法	レポートによる．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30211	S	宇宙科学実習I	吉田 慎一郎	宇宙地球	月 4, 月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コンピュータを使用した宇宙科学実習
授業の目標概要	この授業では，国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い，受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます．また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます．場所:KOMCEE-EAST 5 階 宇宙実習室
成績評価方法	レポートによる．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30704	S	宇宙科学実習II	田崎 亮	宇宙地球	水 3, 水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算
授業の目標概要	情報教育棟の計算機を使い，観測によって得られた星，星団，銀河，宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や，天体の運動に関する数値計算を，自ら行うことにより，現在明らかになっている宇宙像を認識する．また，それに伴いプログラミング言語やグラフィクスの初歩を学習する．データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない．プログラミング言語には主に python を用いる．受講希望者が多数の場合は抽選を行う．１回目の授業で抽選に関する説明を行い，２回目の授業までに当選者を発表する．
成績評価方法	出席，実習課題，レポート課題によって行う．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30927	S	宇宙科学実習II	田崎 亮	宇宙地球	木 3, 木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算
授業の目標概要	情報教育棟の計算機を使い，観測によって得られた星，星団，銀河，宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や，天体の運動に関する数値計算を，自ら行うことにより，現在明らかになっている宇宙像を認識する．また，それに伴いプログラミング言語やグラフィクスの初歩を学習する．データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない．プログラミング言語には主に python を用いる．受講希望者が多数の場合は抽選を行う．１回目の授業で抽選に関する説明を行い，２回目の授業までに当選者を発表する．
成績評価方法	出席，実習課題，レポート課題によって行う．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30240	S	惑星地球科学I（文科生）	小宮 剛	宇宙地球	月 5	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	地球惑星科学概論 I／ Introduction to Earth and Planetary Sciences 1
授業の目標概要	人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。
成績評価方法	学期末試験を授業の最終日に行う。またはレポートにする。 出席をとり、成績に反映させる。 出席は授業中に UTOL を用いて小テストを行い、代行する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30025	S	宇宙科学I（文科生）	鈴木 建	宇宙地球	月 1	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	天文学・宇宙物理学の基礎的内容 Introductory Astronomy and Astrophysics
授業の目標概要	宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。
成績評価方法	期末試験 + 中間レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31491	S	微生物の科学	勝山 陽平、岩間 亮、宮永 顕正、納庄 一樹、有岡 学、新井 博之、福田 良一、手塚 武揚、水口 千穂、足立 博之	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	微生物のバイオテクノロジー
授業の目標概要	バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する様々な能力を人類のために役立てることを目的とした科学技術である。アルコール飲料の醸造に端を発するこの技術は数千年の歴史を持つ。現代では食糧生産、環境浄化、医薬品生産などを通じて社会を支える重要な科学技術である。また、最近では遺伝子組換え技術の発展に伴い、進化工学や合成生物学、ゲノム編集といった新たな概念が生まれ、バイオテクノロジーの応用範囲は広がりつつあり、持続可能な社会を構築する上で重要な技術の一つである。本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学を中心に、これが食糧、医薬そして学問の発展などに果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義する。それを通してバイオテクノロジーの中身を正確に理解し、応用微生物学 (バイオテクノロジー) と現代社会の関係を把握することを目標にする。
成績評価方法	試験の成績を主 (80 点満点) とし、出席点(20 点満点)も用いる。試験は、第 3 回授業以降の 10 人の教員が 1 問ずつ出題する中から、5 問を選択して解答する。試験では、自分のノート(コンピューターでメモを取っている人は、それのプリントアウトは持ち込んでよい)、授業で配布した資料のプリントアウトのみ持ち込みを許可する。出席は、第 4 回授業以降の 10 回の授業で確認する。一回の出席を 2 点の出席点とする。その他の詳細は、第 1 回授業でのガイダンスで告知する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31492	S	植物医科学	山次 康幸、前島 健作	農学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	植物医科学概論
授業の目標概要	世界人口は、2050 年には 90 億を突破すると予想されていますが、それを養う食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも達しません。そんな中で世界の食糧生産のうち三分の一が微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われていることはあまり知られていません。これは世界の飢餓人口を十分に養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。一方で、近年の環境問題への意識の高まりとともに、持続性の高い先端農業への転換が強く期待されています。農薬や遺伝子組換え作物に変わりうるものとして植物圏微生物叢やゲノム編集作物などが注目を集めています。これら幅広い研究課題を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は世界が協調して取り組むべき開発目標 SDGs の 17 のゴールのうち、生産、陸上資源、イノベーション、エネルギーなど実に 10 のゴールに密接に関連する重要な研究分野です。 植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」という根本的な疑問についてメカニズムを徹底的に究明する必要があり、そのために最先端の分子生物学、ゲノム科学、AI、バイオイメージング、バイオテクノロジーなど多面的なアプローチにより日々研究が進められています。これらを包括する学問領域が「植物基礎医科学」です。 一方、我が国だけで２万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この領域では、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を農業現場に活かすことを目的に、最先端の遺伝子組換え技術、ゲノム編集技術、バイオインフォマティクスなどを駆使して、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発を行います。さらに、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」の養成と組織化を担う社会科学的研究分野をも包含します。 本講義では、植物学、微生物学、分子生物学から社会科学までを含む極めて幅広い学問領域である「植物医科学」について、基礎から最先端にわたり易しくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。植物･微生物･昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、ゲノム編集作物、環境保全など社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できるように構成しています。この分野にはこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気や植物環境微生物に興味をもって頂き、食糧・環境問題にそれらが深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。
成績評価方法	テストと出席等により評価する。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 難波成任植物医科学(第 2 版)養賢堂 9784842505848
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31493	S	応用動物科学I	三條場 千寿、片岡 直行、武内 ゆかり、田中 智、伯野 史彦、李 俊佑、伊藤 公一、村田 幸久、清川 泰志、杉浦 幸二、後藤 康之、角田 茂、松脇 貴志	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	動物生命科学へのいざない					
授業の目標概要	哺乳動物が持つ複雑で雑多な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA 学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。					
成績評価方法	出席数と毎回の講義に関するレポートや講義内で行われるテストにて評価します。試験日を設けたテストは行いません。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31494	S 1	食の科学	山内 祥生、田口 恵子、岡本 雅子、三坂 巧、喜田 聡、鈴木 道生、永田 宏次	農学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	食に関する生命科学					
授業の目標概要	食は、ヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず、香りや味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性も発揮する。また一方で、バランスを欠いた食生活は糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の原因になっており、生活習慣病に起因する疾患は世界の主要な死因の一つとなっている。本講義では、食の持つ多様な機能について、多面的角度から学ぶことを目標とする。					
成績評価方法	出席、授業内小テストにより厳格に評価する。(期末テストは実施しない。) 各講義終了前に講義内容に関する小テストを実施します。講義を注意深く聴き、理解できたかを問う問題を出題します。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31496	S 1	生物素材の科学	山口 哲生、 五十嵐 圭日子、 岩田 忠久、 齋藤 継之、 横山 朝哉	農学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	バイオマスの科学
授業の目標概要	「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物（bio）資源（mass）の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策，循環型社会の構築，農山村の活性化，地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。 本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。
成績評価方法	授業の最終回、授業と同じ時限に、対面で筆記試験を実施する予定です。ただし、状況次第で変更になる可能性がありますので、UTOL のお知らせ欄を事前にご確認ください。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31497	S	森の生物学	池田 紘士、 村岡 裕由、 福田 健二、 益守 眞也、 松下 範久、 鎌田 直人	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	森の生物学：共存する森林生物
授業の目標概要	森林は，生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは，多種多様な植物，動物，微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら，それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し，共存している。 森林内の植物は，取り巻く光環境や水環境に自らを適応させ，光合成により有機物を生産して，森林全体の物質収支を支えている。動物は，その植物を食べて有機物を得ている。さらに，植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのは，菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は，やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして，森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが，有機物の受け渡しに平行して，三者の間では，様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は，異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう，生理機能や樹形を変化させる。また，ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが，樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを発動して危害を抑制する。森林内には，植食性動物だけでなく，動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており，それらの間でも多種多様な相互作用が繰り広げられている。一方，林床の落ち葉や枯れ木には，腐朽菌が生息しており，有機物の分解を進めている。その他微生物には，マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり，逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして，直接的に樹木と相互作用するものもいる。 この講義では，このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物－動物－微生物間の複雑な相互関係を，多面的に紹介し，解説する。
成績評価方法	毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。また，期末に試験を行う。これらを採点して合計で評価を行う。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31495	S 1	生命現象を司る物質の科学	中嶋 正敏、奥田 傑、鈴木 道生、永田 宏次、藤井 壮太	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生命現象を司る物質の科学／Bioactive Compounds Controlling Life
授業の目標概要	生物が作り出す分子の実体解明から天然物科学がスタートした。それらの中には、生殖、発生・分化、成長、恒常性維持などにおいて、きわめて微量で特有の作用を示すものがある。これらを総称して、「生理活性物質」と呼んでいる。農学部ではこれまで、最先端の精製・構造解析技術を取り入れることで、ビタミン、薬理活性物質、ホルモン、フェロモンなど様々な生理活性物質の発見に成功してきた。新たな生理活性物質の発見は、生命の理解を飛躍的に深化させると同時に、人類の生活の向上に大いに貢献する。そして今日では、生物に関するゲノム情報など多彩な情報の蓄積に伴い、生理活性物質の探索は新たな局面を迎え、従来では全く想定されなかった分子が次々と発見されるに至っている。本科目では、新たな生理活性物質の発見に挑戦している教師陣による講義を通じて、生理活性物質化学の考え方と研究の現状について学ぶ。
成績評価方法	講義の出席（第 2 回～第 7 回）と各回の授業後に提出するレポートで総合的に評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31234	S	自然現象とモデル	上野 和紀	統合自然科学科	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	自然現象とモデル
授業の目標概要	授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。 例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は，物質の性質，例えば電気伝導度，比熱，屈折率，磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中のの電子の応答の結果である。 しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。 本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。
成績評価方法	出席およびレポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31102	S	先進科学Iα	野口 篤史	先進科学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	量子技術と量子コンピュータ（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「量子コンピュータ」この単語を聞いたことがあるだろうか。 近年、大学だけでなく、大企業やベンチャー企業までもが量子コンピュータの開発や応用を目指した研究を進めており、夢のコンピュータである量子コンピュータを使える世界が音を立てて近づいてきている．量子コンピュータが扱う量子情報を担う物理系は，分子や原子からなるものから，超伝導体の電気回路からなる人工的な素子まで様々なものが研究されてきた．この講義では，量子コンピュータが扱う量子ビットの基礎を学ぶ。また、授業の中では IBM Q Experience が提供する超伝導量子コンピュータ実機を使用可能なクラウドサービスを利用し、量子アルゴリズムを実際にプログラムし、量子コンピュータにて実行する演習を行う。また、授業の後半ではハードウェアとしての超伝導量子コンピュータの仕組みやその他の量子技術について解説する。 python の記述経験や量子力学への知識の有無は問わないので、量子コンピュータ・量子力学に興味のある学生を歓迎します。 受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時にレポート課題によって数学などに関する基礎学力の確認と量子力学への学習意欲に関する調査を行い選抜する。その結果、受講対象者をアドバンスト理科のホームページに掲載する。
成績評価方法	学期中の演習レポートをもとに評価する。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30774	S	先進科学IIα	市橋 伯一	先進科学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	生命進化概論（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「生物学は進化という観点がないと何も理解できない」というのは進化生物学者のドブジャンスキーの言葉である。生物とは自然界で唯一進化する能力をもつ存在である。生物はおよそ 40 億年前に化合物の集まりとして誕生し、その後数億年を経て原核生物、真核生物、さらに多細胞生物へと進化し、ヒトが誕生した。いまや自然界はスケールの異なる無数の生物で埋め尽くされている。なぜ生物は進化するのだろうか？ いかなる仕組みでこんなにも多種多様に進化し得たのだろうか？ どこから来て、そしてどこへ行くのだろうか？ そこにはどんな法則や傾向があるのだろうか？ これらの答えを得るために、今現在も数多くの科学者が研究を続けている。本講義では、これまでに行われてきた生命進化の研究を紹介し、実際に進化の計算機シミュレーションを通じてその研究の一端を体験してもらう。これにより進化という現象を計算機の中に再現できるようになり、生命進化の何が当然で、何が奇跡だったのかを理解できるようになる。 本講義では講義とあわせて受講者に python を使って進化シミュレーションを行ってもらう。シミュレーションにはプログラミング技術が必要であるが、意欲さえあればこれまでの経験は問わない。必要な知識は授業中に身につけることができる。進化という現象は生物学を学ぶだけではなく、最適化のアルゴリズムとしても、そして私たち人間の特性を知るためににも重要な知識である。生物の知識の有無や理系文系を問わず意欲のある受講者を歓迎する。 なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学の基礎学力の確認と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1 週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を発表する。
成績評価方法	毎回の小レポート 本科目では初回ガイダンス時にあらかじめ基礎学力と意欲の面で優秀な受講者の選抜を行うため優 3 割ルールの適用外となっており、3 割を超えて優を与える場合もあります。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31103	S	先進科学IIIα	柳澤 実穂	先進科学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	物理学による生命の記述（アドバンスト理科）
授業の目標概要	「生命の神秘」を見たとき、それを物理学で説明できたならば、その「神秘さ」は失われてしまうでしょうか。あるいは、「物質の神秘さ」をもたらすでしょうか。皆さんの答えがそのどちらであったとしても、生命現象の根底には数多くの物理法則が存在しています。例えば、細胞運動ではタンパク質溶液の液体－固体相転移（ゾル―ゲル相転移）やタンパク質の反応拡散波が鍵となります。また近年、細胞内ではタンパク質や核酸が会合し、膜を持たないオルガネラとして機能することが分かってきました。この現象は相分離と呼ばれ、その原理はドレッシングで生じる水・油の分離と同じものです。試験管中でみられる相分離や相転移といった現象は、理論的に記述できるものの、少量かつ非平衡な細胞内での振る舞いとは異なる点も多くがあり、物理的に説明できない現象も多く存在します。こうした溝を埋めるべく、生物学と物理学が協力して研究を展開してきています。本講義では、物理学で説明できる（はずの）物質と生物の境界を明確化することで、現在の物理学で説明できる「物質の神秘さ」や説明できない「生命の神秘さ」を味わうことを目指します。そのため、物理学は得意ではないけれど好きな生物学を極めたい、あるいは、生物学は得意ではないけれど物理学を極めたい、という方を歓迎します。 本講義の前半では、ソフトという力学的性質の定義から、従来の気体・液体・個体とは異なるソフトマター全般の力学的性質について理解します。その後、生物細胞を題材に力学や熱力学、統計力学の知識を総動員しながら、生命を特徴付ける「生物の形、物質の移送、運動」といった現象について物理的に表現します。さらに、状況が許せば、物質である人工細胞と生細胞を実際に観察したり、マイクロキャピラリーと呼ばれる非常に細いガラス管やレーザーピンセットを直接操作する、生物らしさの体験も行います。 本講義では、議論やデモ実験を行うため、受講人数を 20 人程度に制限します。受講希望者が 20 名を超える場合には、ガイダンス後に基礎学力の確認と、生物学と物理学の複合領域への学習意欲に関する調査による選抜を行います。
成績評価方法	授業における質疑や発表の様子とレポートをもとに評価します。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

総合科目 F（数理・情報）

微分積分学続論	開講区分	S

授業の目標・概要　多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ，例を中心として必要な理論を学び，具体的な問題を扱えるようにする． 数学・物理学はもちろんのこと，幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので，将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である．
成績評価方法　主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time
関連ホームページ　https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/advanced_calculus.html
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30344	火 2	權業 善範	2 年 文科 理科
30345	火 2	松尾 厚	2 年 文科 理科
31004	木 5	高山 茂晴	2 年 文科 理科
31005	木 5	原下 秀士	2 年 文科 理科

常微分方程式	開講区分	S

授業の目標・概要　種々の量の時間発展は，多くの場合，常微分方程式を用いて記述できる．また，電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ，さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる．常微分方程式は，自然科学や工学，社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている．この講義では，常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに，幾つかの重要な具体例を取り上げ，それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する．これらの内容の理解には，微分積分学，および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる．したがって，本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに，進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある．

成績評価方法　主として定期試験によるが，担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある．

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time

関連ホームページ　https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/ode.html

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30782	木 1	坂井 秀隆	2 年 文科 理一(1-10,32)
30783	木 1	橋本 義武	2 年 文科 理一(11-17)
30784	木 1	高木 俊輔	2 年 文科 理一(18-24)
30785	木 1	津嶋 貴弘	2 年 文科 理一(25-31)
30786	木 1	吉野 太郎	2 年 文科 理一(33-39)
30787	木 1	柏原 崇人	2 年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30788	木 1	岩木 耕平	2 年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30789	木 1	河澄 響矢	2 年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30241	S	解析学基礎	本多 正平	数学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	解析学基礎
授業の目標概要	解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である．この講義では，実数の連続性と ε-δ 論法に基づき，数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30775	S	解析学基礎	金子 宏	数学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	解析学基礎
授業の目標概要	解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である．この講義では，実数の連続性と ε-δ 論法に基づき，数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30808	S	数理科学概論I(文科生)	斎藤 毅	数学	木 1	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	数理科学概論I
授業の目標概要	文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて，二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である．社会科学に関連する題材を織り交ぜ，数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する．講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが，担当教員によって順序は異なることがある．この科目を履修した後に，より進んだ内容を理科生向け総合科目「微分積分学続論」で学ぶことができるが，そのためには「数学 II」「数理科学概論 II」もあわせて履修しておくことが望ましい．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によって小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30346	S	数理科学概論III(文科生)	小木曽 啓示	数学	火 2	1 年 文科 2 年 文科

講義題目	代数系の基礎
授業の目標概要	現代数学の言葉として必要不可欠であるとともに、その抽象的な考え方や構成の応用分野における重要性も近年増していると思われる代数系の基礎について、豊富な具体例や様々な純数学的応用とともに解説する。
成績評価方法	レポートと期末試験による成績評価を予定しているが、最終的な方法と詳細は講義中に述べる。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 堀田良之代数入門ー群と加群裳華房
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30347	S	統計データ解析II	小池 祐太	数学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する．
成績評価方法	レポートによる．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30776	S	統計データ解析II	増田 弘毅	数学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する．
成績評価方法	レポートによる．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31106	S	統計データ解析II	鎌谷 研吾	数学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	データサイエンス入門
授業の目標概要	統計データ解析IIでは，統計ソフトウェア R の説明の後，高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析，および時系列データの基本的な解析法を学ぶ．統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え，微分積分学，線型代数学等の前期課程数学と連携し，数理科学的側面を意識しながら，実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する
成績評価方法	レポートや授業内課題による．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30089	S	ベクトル解析	加藤 晃史	数学	月 2	2 年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	現時点では期末試験を行わずに，提出された課題レポート（全１０回程度）で 100% 成績を評価する予定である．課題は UTOL にファイルアップロード提出する形になる．
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30090	S	ベクトル解析	辻 雄	数学	月 2	2 年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31104	S	ベクトル解析	坂井 秀隆	数学	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31105	S	ベクトル解析	葉廣 和夫	数学	金 2	2 年 文科 理科

講義題目	ベクトル解析
授業の目標概要	１年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが，自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や，各点の電荷密度のように空間上の関数などが， よくあらわれる．さらに電磁気学における磁場のように，空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い．ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ， 実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる．そのような種々の関数があらわれ，微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が，電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる．本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する．
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある．
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

図形科学B	開講区分	S

授業の目標・概要　３次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。 主な項目は以下のとおり。 1.投影法　1.1 投影―投影の原理,各種投影法　1.2 軸測投影,透視投影　2.正投影による空間図形の表現と解析　2.1 点・直線・平面―主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり 2.2 基本的立体―多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面　2.3 基本立体の交わり―切断,相貫

成績評価方法　出席点、講義期間中に課したレポートおよびセメスター末試験。

教科書　授業中に指示をする。／Will specify at class time

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30063	月 2	奈尾 信英	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(5-6,8,29)理二三(1-3,6-9,20-22)
30616	水 2	伊藤 裕久	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(12-14,38)理二三(5,12-13,16,18-19,23)
30689	水 3	横山 ゆりか	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(10,15,18,23,27-28,30,35)
30723	水 4	舘 知宏	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(7,11,16-17,19,24,36-37)
30907	木 3	腰原 幹雄	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(1-4,9,21,26,31-34)
31184	金 4	福島 佳浩	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(20,22,25,39)理二三(4,10-11,14-15,17,24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30001	S	基礎統計	安藤 雅和	経済・統計	月 1	1 年 文科 理一(1-10) 理二三(1-6,8) 2 年 文科 理一(1-7,36-38) 理二三(6,8,14,16)

講義題目	基礎統計
授業の目標概要	統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析（記述、検証など）して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動が加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることにする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。
成績評価方法	成績は、期末試験(60%)、レポート(40%)により総合的に評価する。括弧内は目安。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 新世社 ISBN978-4-88384-140-0
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30214	S	基礎統計	倉田 博史	経済・統計	月 5	1 年 文科 理一(26-30) 理二三(12-13,21-24) 2 年 文科 理一(23-27,29-30,39) 理二三(5,13,18,24)

講義題目	統計学入門
授業の目標概要	本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布（＝現象のモデル化）、独立同一分布性（＝同一条件の下での繰り返し実験）、統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当てる。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 新世社 978-4-88384-140-0
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30954	S	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	木 4	1 年 文科 理一(13-18) 理二三(7,11,14-16) 2 年 文科 理一(20-22,31-35) 理二三(12,17,23)

講義題目	基礎統計
授業の目標概要	統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。
成績評価方法	宿題 (50%) 中間試験 (20%) 期末試験 (30%) の結果により、総合的に評価する。括弧内は目安。
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31046	S	基礎統計	元山 斉	経済・統計	金 2	1 年 文科 理一(11-12,19-25) 理二三(9-10) 2 年 文科 理一(8-10,13-14,28) 理二三(1-4,7,9-10,19)

講義題目	統計学入門
授業の目標概要	本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率・確率分布（＝不確実性をも伴う現象のモデル化)、独立同一分布（＝同一条件の下での繰り返し試行)、標本分布・統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当て、推定と検定を行う方法を身に着けることを目標とする。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 第 2 版 新世社 978-4-88384-382-4
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31210	S	基礎統計	河合 玲一郎	経済・統計	金 5	1 年 文科 理一(31-39) 理二三(17-20) 2 年 文科 理一(11-12,15-19) 理二三(11,15,20-22)

講義題目	統計学入門
授業の目標概要	本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布（＝現象のモデル化)、独立同一分布性（＝同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測（＝データから母集団への推論）の考え方を理解することに焦点を当てる。
成績評価方法	期末試験による。
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31006	S	計算機プログラミング	松島 慎	情報・図形	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	プログラム構成論
授業の目標概要	本講義は、データを扱うためのモデルについて学ぶことを目的とする。 前半では、プログラミングの基礎となる代表的なデータ構造、例えば、リスト、スタック、キューなどが活用できるようになる。後半ではデータ分析の基礎となる代表的な方法論、例えば、線形分類や相関分析などが活用できるようになる。
成績評価方法	演習への参加、課題レポートの完成度
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30349	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌、千葉 滋	情報・図形	火 2, 金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	計算機システム概論
授業の目標概要	計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということを学びます。 具体的に扱うトピックは以下の通りです。 1. 計算機アーキテクチャと高速化技術 2. Operating System 3. データベースシステム 4. プログラミング言語 5. 分散・並列処理 6. セキュリティ 7. ソフトウェア工学
成績評価方法	学期末のレポート課題とミニテストによって評価する。レポートは UTOL から提出すること。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31479	S	計算の理論	小林 直樹、 河原林 健一	理学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	計算の複雑さと形式的意味論
授業の目標概要	計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤的学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学してくことになる。 本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知ることは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。 講義は、大学 1，2 年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講究し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。
成績評価方法	レポート提出。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31459	S	情報システム基礎I	門本 淳一郎	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	AI 時代の計算機と人間
授業の目標概要	現代の AI 技術の進化を、アルゴリズムの発展のみならず、大規模データの学習や推論を支えるソフトウェア・ハードウェア技術、ネットワーク接続による超大規模計算機資源の活用といった技術的基盤から捉え体系的に講義する。また、AI が映像や音声といったマルチモーダルな理解を実現する中で、社会における役割や人間とのインタラクションを考察する。計算機を通じて実世界を理解し、人間との協調を深めながら進化するプロセスを、理論と応用の両面から探究する。
成績評価方法	複数回のレポートにより、成績を決定する。期末試験は行わない。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31458	S	情報システム基礎I	古関 隆章	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	情報システム基礎I 「足からロケットまで---走る／飛ぶ／探る科学入門」
授業の目標概要	人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常的な生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社 会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっていま す。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。 本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。
成績評価方法	講義への参加状況と、期末レポート
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31463	S 1	モデリングとシミュレーション基礎I	澁田 靖	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	python プログラミングによるマテリアルデザイン
授業の目標概要	マテリアル(材料)工学に関連する物理・化学モデルを python プログラミングにより実装し，数値解析の基礎を修得してもらいます。また機械学習の例題を通じてマテリアルズインフォマティクスについての理解を深めます。
成績評価方法	講義への出席と毎回の講義で出題する課題に対するレポートにて評価.
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31467	S 1	モデリングとシミュレーション基礎I	菅野 太郎、 陳 昱、 鳥海 不二夫	工学部	火 2, 金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

講義題目	コンピュータモデルで社会を観る－社会システムデザインのための科学的アプローチ－
授業の目標概要	社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために、人の行動データや WEB 上のビッグデータから認知科学、社会科学、統計数理、生成系 AI などを活用し、様々な人間集団や社会のモデルを構築し、エージェントシミュレーション、ネットワークシミュレーション、インタラクティブシミュレーションなどのシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックかつ創造的に予測、解析する手法が注目されつつある。本講義では、こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例を紹介しつつ、実際のモデル作成方法を学びながらその可能性について議論する。 1「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」 1.1 基本用語と社会システムデザインの概要 1.2 ヒューマンモデリング I（ヒューマンモデルとは、チーム・組織・インタラクション） 1.3 ヒューマンモデリング II（ヒューマンモデルの作り方：理論・統計数理・生成系 AI の活用法） 1.4 コンピュータシミュレーションの使い方（理解・予測、発見と共創） 2「ゲーム理論の体験的理解とそれを用いた社会シミュレーション」 2.1 人工生命と創発性 2.2 ゲーム理論とシミュレーション I 2.3 ゲーム理論とシミュレーション II 2.5 コンピュータモデルと社会シミュレーション 3「応用例の紹介（金融市場のモデリングとシミュレーション)」 3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析 3.2 金融市場のモデリング 3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション 3.4 金融市場制度設計に向けて 4「まとめ」 4.1 まとめ
成績評価方法	出席と期末レポートによって評価
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30348	S	図形科学演習I	三木 優彰、 加藤 道夫	情報・図形	火 2	2 年 文科 理科

講義題目	ボロノイ図、透視図、模型制作
授業の目標概要	目標： 形状を用いた思考は、言語や数式を用いたものとは本質的に異なるプロセスで理解や創造を飛躍的に手助けする。また図や模型制作による表現は、設計（デザイン）・製造分野における共同作業に欠かせないコミュニケーション手段でもある。本授業では、手描き製図と模型制作を通じて諸概念の図形的理解を深め、設計および、形を通した諸科学現象の解明のための基礎技能を修得する。 概要： 1. 様々な物理現象に現れるボロノイ図について幾何学的理解を深め、平面図形のオフセット、二次曲線でできた Medial Axis の作図を行う。 2. 線織面・可展面について学び、円柱の切断や相貫、展開図への作図、模型製作を行う。 3. 視覚における透視投影の仕組みについて理解し、実際に立体形状の透視図を作成する。
成績評価方法	課題に対して評価を行い総合点で評価する 評価ポイント 1. 作図・模型制作の正しさ：理論を理解し正しいプロセスで作図・制作をすること 2. 幾何学的工夫：それぞれの項目の幾何学的な性質を理解したうえで、それを用いて表現に活かす創作上の工夫 3. 表現の明確性、美しさ：制作物で、形状や上記の幾何学的工夫が明確に伝わる工夫。インキングの丁寧さなど成果物の美しさも評価されます。
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30777	S	図形科学演習II	山口 泰	情報・図形	水 5	2 年 文科 理科

講義題目	グラフィクスプログラミング
授業の目標概要	Python プログラミングを通じて，2 次元および 3 次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する．
成績評価方法	基本的には課題(毎週全 12 or 13 回)で評価する予定である． 場合によって学期末の筆記試験を実施する可能性もある．
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time